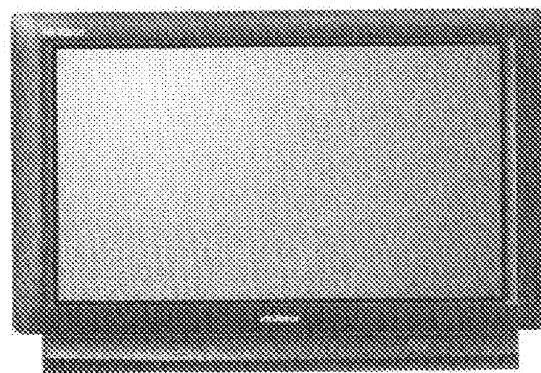


ビクターハイビジョンテレビ
型名 **HV-32Z1**

△ご使用前に**安全上のご注意** (P.2~5) を必ずお読みください。
There are important safety precautions on page 2-5 in this instruction booklet.
Please have someone who reads Japanese explain them to you.

ふだんは、12~15ページだけで使えます!
Page 12-15 gives you enough information about using this TV.

Network Hi-Vision



お買い上げいただきありがとうございます

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
そしてお読みになったあとは、後日役に立つこともありますので、
保証書と一緒に大切に保管してください。

お買い上げにあたっては、必ずお読みください。

テレビを見る

設置と準備

AV機器の接続

保証とアフターサービス
故障がなご/索引

安全上のご注意

「安全上のご注意」の絵表示について

この取扱説明書と製品には、いろいろな絵（マーク）が表示されています。これらは、あなたや他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するための表示です。絵表示の意味をよく理解して本文をお読みください。



警告

この絵表示（文字含む）は、そこに書かれていることを無視すると、死亡したり重傷を負うことが想定される内容です。十分注意してください。



注意

この絵表示（文字含む）は、そこに書かれていることを無視すると、傷害を負ったり、物的損害が想定される内容です。十分注意してください。

本文中の絵表示の例



△絵表示は、注意（危険・警告を含む）が必要なことを示しています。

図の中に、注意を表す絵（左図は感電注意の例）が描いてあります。



⊘絵表示は、禁止行為を示しています。

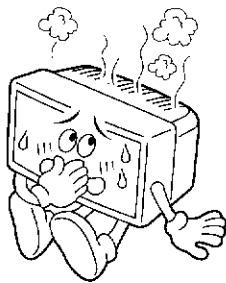
図の中や近くに、行為を表す絵（左図は分解禁止の例）が描いてあります。



●絵表示は、実施行為を示しています。

図の中に、実施を表す絵（左図は電源プラグを抜きの例）が描いてあります。

警告



万一、次のような異常が発生したときは

- 煙が出ている、へんなにおいがするなどの異常のとき。
- 画面が映らない、音が出ないなどの故障のとき。
- テレビの内部に水や物が入ってしまったとき。
- テレビを落としたり、キャビネットが破損したとき。

このようなときは、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、（煙などが出ていたときは、それが出なくなったことを確かめてから）販売店に修理を依頼してください。

そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。

なお、お客様ご自身が修理することは危険です。絶対にやめてください。

転倒防止の処置をしてください

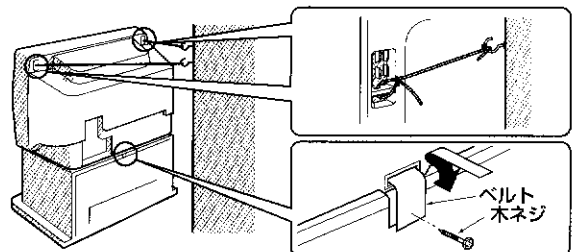
地震など非常時の安全確保と、事故を防止するために、次のような処置をしてください。

製品専用のテレビ台を使用するとき

転倒防止用部品を使って固定してください。

壁や柱などに固定するとき

テレビ後面左右の穴を利用し、市販の丈夫なひもなどで結んでください。柱や壁は、確実に固定できる場所を選んでください。

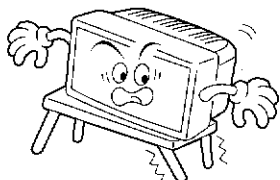


※ 説明図は実際の外観と異なることがあります。

警告

設置するときの警告

●不安定な場所に置かない
ぐらついている台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがをする原因となります。



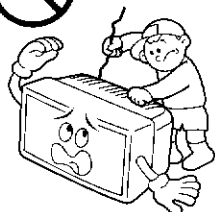
●指定の電源電圧（交流 100V）以外で使用しない
表示された電源電圧以外では使用しないでください。火災・感電の原因となります。



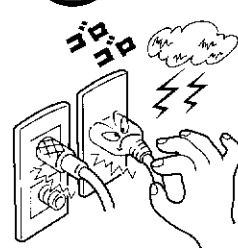
警告

使用するときの警告

●テレビ内部に物を入れない
金属や燃えやすいものを差し込んだり、落としたりしないでください。火災・感電の原因となります。特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。



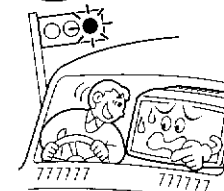
●雷が鳴り出したら、アンテナ線や電源プラグに触れない
感電の原因となります。



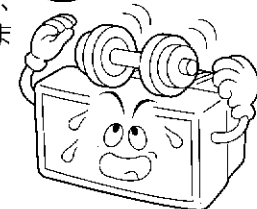
●テレビに水をかけない
風呂場では使用しないでください。火災・感電の原因となります。水などの入った容器（花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など）は、こぼれたりしますので、テレビの上に置かないでください。また、雨天、降雪中、海岸、水辺での使用中はご注意ください。



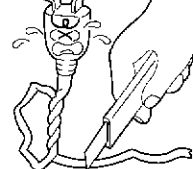
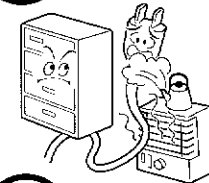
●自動車などの運転中や歩行中はテレビを見ない
交通事故や転倒の原因となります。



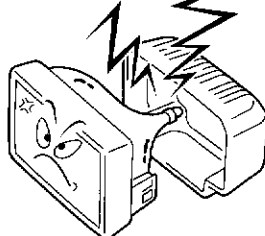
●テレビの上に物を置かない
重いものを置くと、バランスがくずれて倒れたり、落ちたりして、けがの原因となることがあります。



●電源コードを傷つけない
電源コードの上に重いものをのせたり、電源コードを加工したり・無理に曲げたり・ねじったり・引っ張ったり、電源コードを熱器具に近づけたりしないでください。火災・感電の原因となります。電源コードが切れたり、芯線が出たりしたときは、販売店に電源コードの交換を依頼してください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



●テレビの裏ぶたは外さない
テレビ内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。



警告

使用するときの警告(つづき)

●テレビを改造しない

火災・感電の原因となります。



●ボタン電池の取り扱いに注意する (ボタン電池使用機器の場合)

ボタン電池は幼児の手の届かないところへおいてください。万一、お子様があやまって飲みこんだ場合は、ただちに医師と相談してください。



注意

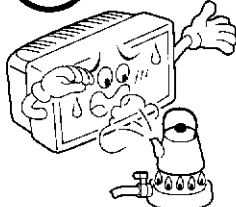
設置するときの注意

●次のような場所に置かない

火災・感電の原因となることがあります。

- ・ 湿気やほこりの多いところ
- ・ 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたる場所
- ・ 熱器具の近く

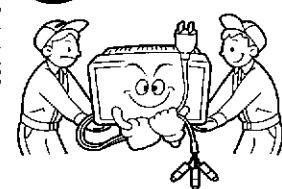
また、直射日光の当たるところに置くと、キャビネットやブラウン管が変質することがあります。



●移動するときは接続コード類を外す

コードを傷つけますので、電源プラグをコンセントから抜き、アンテナ線などの接続コードをはずしてください。コードに傷がつくと、火災・感電の原因となることがあります。

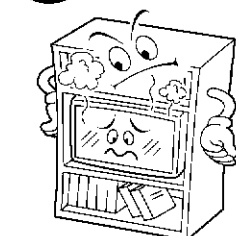
また、テレビは重いので必ず2人以上で持ってください。



●テレビの通風孔をふさがない

通風孔をふさぐと、内部の熱が逃げませんので、火災の原因となることがあります。次のことにご注意ください。

- ・ 壁や家具などから10cm以上離す
- ・ 押し入れ、本箱など狭いところに入れない
- ・ じゅうたんや布団などの上に置かない
- ・ テーブルクロスなどを掛けない
- ・ あお向け、横倒し、逆さまにしない



●キャスター付きテレビ台に乗せるときは、キャスターを固定する

キャスター止め(受け皿など)で動かないようにしてください。けがの原因となることがあります。



●アンテナ工事は販売店に依頼する 技術と経験が必要ですので、販売店に依頼してください。

- ・ 倒れても電線に触れない場所に設置するよう依頼してください。感電の原因となることがあります。
- ・ BS、CS放送用アンテナは、風の影響を受けやすいので、しっかり取り付けるよう依頼してください。

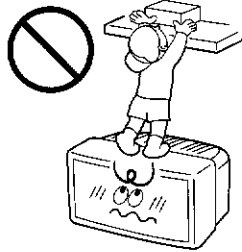


⚠️ 注意

使用するときの注意

●テレビに乗らない

倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。



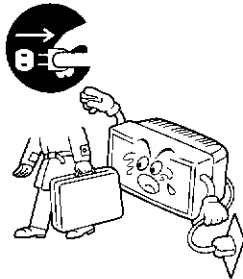
●カセットテープの挿入口から手や物を入れない

(ビデオ内蔵テレビの場合)
内部の機構で手が挟まれます。特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。



●長期間テレビを使用しないときは、電源プラグを抜く

安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。



●レーザー光源をのぞきこまない

(ビデオ CD 内蔵テレビの場合)
レーザー光が目にあたると視力障害を起す原因となることがあります。



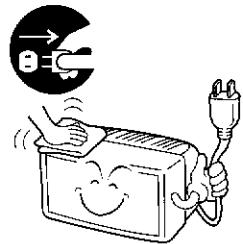
●5年に一度はテレビ内部の掃除を販売店に依頼する

テレビの内部にホコリがたまったらそのまま使用すると、火災や故障の原因となることがあります。



●お手入れをするときは電源コードを抜く

安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。感電の原因となることがあります。

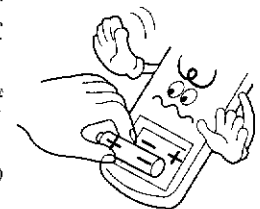


●乾電池の使い方に注意する

電池は間違った使い方をする、破裂したり液がもれて、火災・けが・故障・周囲の汚損の原因となることがあります。次のことにご注意ください。

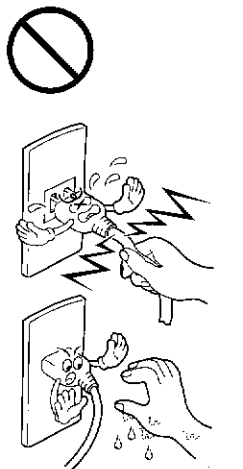


- ・新しい電池と古い電池を混ぜて使わない
- ・種類の違う電池を混ぜて使わない
- ・電池ケースのプラス (+) とマイナス (-) の表示どおりに入れる
- ・指定された電池以外は使わない



●電源コードは電源プラグを持って抜く

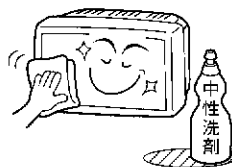
電源コードを引っ張ると、コードに傷がつき、火災・感電の原因となることがあります。また、濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。



お手入れのしかた

●キャビネットやブラウン管面の汚れは

柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布でからぶきしてください。



●キャビネットが変質したり、塗料がはげることがありますので、次のことに注意してください。

- ・シンナーやベンジンでふかない
- ・殺虫剤など揮発性のものをかけない
- ・ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしない



目次

お使いの前に

テレビを見る前に	8
各部の名称	9
本体	9
リモコン	10

テレビを見る

ふだんは、ここだけで使えます!

テレビを見る/Watching TV	12
ふだんよく使う便利な機能/Frequently Used Functions	14

画面サイズについて	16
最適な映像設定をワンタッチで選ぶ	17
画面サイズや位置を調節する	18
画面サイズを選ぶ	18
画面の位置を上下に調節する	18
オートパンoramaでふつうの映像を見るときの画面サイズを設定する	19
映像を選ぶ/調節する	20
画面全体の色調を選ぶ	20
画面の明るさを自動的に調節する	20
映画やテレビゲームなどに適した映像を選ぶ	20
映像を調節する	21
音声をを選ぶ/調節する	22
二重音声放送やステレオ放送の音声を選ぶ	22
BS放送の独立音声を聞く	22
音に広がりをもたせる	22
音声を調節する	23
テレビを消し忘れないために	24
タイマーを使って電源を切る	24
自動的に電源が切れるように設定する	24

設置と準備

設置と準備はお済みですか?	25
VHF、UHFアンテナをつなぐ	26
受信チャンネルを設定する	28
地域の放送局を一括して設定する	32
放送局をひとつずつ設定する	34
BSアンテナをつなぐ	36
BSアンテナの基本設定をする	38
BSアンテナに電源を供給する	38

BSアンテナの向きを調節する	39
BSチューナーの電源を自動的に切る	39
BSチャンネルを設定する	40
CATVを見る	42
CATVを見るための準備	42
CATVチャンネルを受信する	43
CATVチャンネルを直接選べるようにする	43
CATVチャンネルを設定する	44

AV機器の接続

オーディオ／ビデオ機器などをつなぐ前に	46
接続できるオーディオ／ビデオ機器	46
本体後面の接続端子の名称と働き	47
BSデコーダーとBSチューナーなしのビデオデッキをつなぐ	48
BSチューナー内蔵のビデオデッキをつなぐ	50
ビデオムービーをつなぐ	52
MUSE-LDプレーヤーをつなぐ	53
BSデコーダーとBSチューナー内蔵のビデオデッキをつなぐ	54
W-VHSデッキをつなぐ	56
BSデコーダーとW-VHSデッキをつなぐ	58
ビデオを再生／録画するための設定をする	60
モニター／BS・MUSE出力を設定する	60
MUSE-NTSC変換出力を設定する	61
ビデオ2／BSリターン入力を設定する	61
W-VHSデッキをつないだときのビデオ1の入力信号を設定する	62
映像を消して独立音声を楽しむ	62
3次元Y/Cの効果を確認する	63
ノートパソコンをつなぐ	64
パソコンボタンを設定する	65
テレビゲーム機をつなぐ	66
ゲームボタンを設定する	67
アンプ(オーディオシステム)をつなぐ	68
ハイビジョン放送の4チャンネル音声を設定する	69
テレビを設置した後で	70
地磁気による影響を少なくする	70

故障かな？／索引／保証とアフターサービス

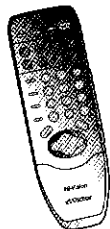
主な仕様	71
故障かな？と思ったらまず確かめて	72
こんなメッセージが表示されたら	74
用語解説	76
索引	77
保証とアフターサービス	78

テレビを見る前に

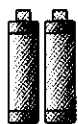
次の準備はお済みですか？ まだでしたら、参照ページをご覧になり準備を済ませてください。

1 付属品を確認する

万一不足しているものがあれば、販売店にご連絡ください。



リモコン



単4電池2本
(動作確認用)



アンテナコネクター



局名シール

2 アンテナをつなぐ

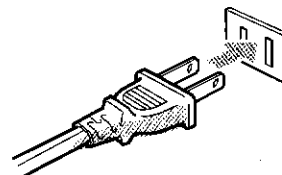
- VHF、UHFアンテナをつなぐには (☛P.26)
- CATVケーブルをつなぐには (☛CATV各社にお問い合わせください。)
- BSアンテナをつなぐには (☛P.36)

3 ビデオ機器やオーディオ機器をつなぐ

- ビデオデッキなどをつなぐには (☛P.48~P.58)
- テレビゲーム機をつなぐには (☛P.66)
- ノートパソコンをつなぐには (☛P.64)
- アンプ(オーディオシステム)をつなぐには (☛P.68)

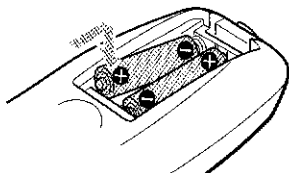
4 電源プラグを差し込む

電源プラグを壁のコンセント(交流100V)に差し込みます。



5 リモコンに電池を入れる

単4(R03)乾電池を2本入れます。ショートを防ぐため、必ず電池の●(マイナス)側を先に入れてください。



- 電池に表示されている注意事項をお読みください。
- 長期間使用しないときは取り出しておいてください。
- 電池はふつうの使いかたで、6か月から1年間使えます。
ただし、付属の電池は動作確認用ですので短くなることがあります。操作しにくくなったら交換してください。

6 地磁気による影響を減らす

大型テレビは地球による磁気の影響を受けやすくなっています。
初めて本機を設置したときや、引っ越しなどで本機を移動したときは、地磁気による影響をなるべく少なくしてからお使いください。よりきれいな、色むらの少ない映像をご覧いただけます。(☛P.70)

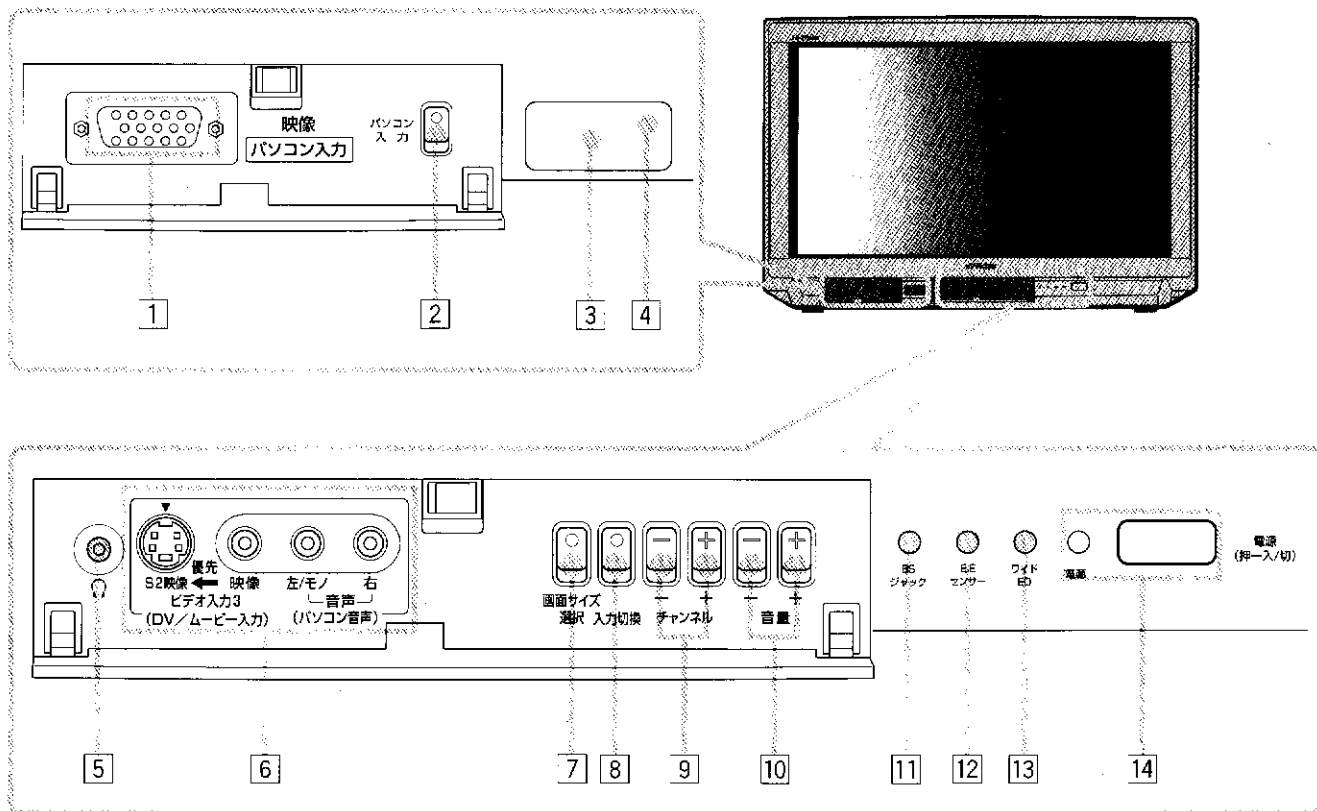
7 受信チャンネルを設定する

- 地域の放送局を一括して設定するには (☛P.32)
- BSチャンネルを設定するには (☛P.40)
- 放送局をひとつずつ設定するには (☛P.34)
- CATVを見るには (☛P.42)

各部の名称

本体

■ 前面



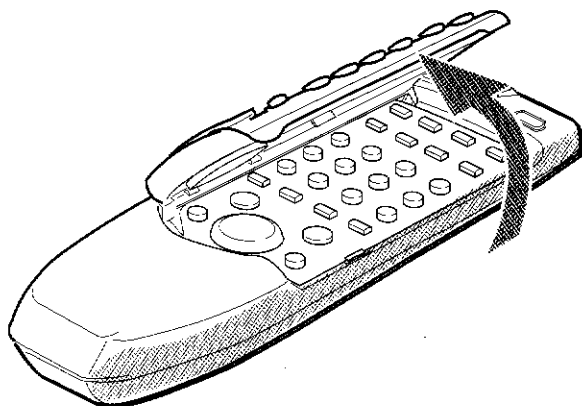
- ① **パソコン入力映像端子(●P.64)**
本機でノートパソコンの映像を見るときに、ノートパソコンの映像出力(VGA)端子とつなぎます。
- ② **パソコン入力ボタン(●P.17、64)**
ノートパソコンの映像を見るときに使います。
- ③ **リモコン受光部**
リモコンで操作するときは、リモコンの先端をここに向けます。
- ④ **E.E.センサー(●P.20)**
E.E.センサーが「入」のときに、周囲の明るさを感知する部分です。
- ⑤ **ヘッドホン端子(●P.12)**
ヘッドホンをつなぎます。ヘッドホンをつなぐとスピーカーから音が聞こえなくなります。
- ⑥ **ビデオ入力3 (DV/ムービー入力、パソコン音声) 端子(●P.52、64、66)**
ビデオムービーやテレビゲーム機の映像と音声、パソコンの音声などをつなぎます。(S映像端子と映像端子が同時に使われたときは、S映像端子の入力信号が優先されます。)
- ⑦ **画面サイズ選択ボタン(●P.18)**
画面サイズを選ぶときに使います。
- ⑧ **入力切換ボタン(●P.13)**
ビデオやテレビを見る場合など、入力を切り換えるときに使います。
- ⑨ **チャンネル+/-ボタン(●P.13)**
チャンネルを変えるときに使います。
- ⑩ **音量+/-ボタン(●P.13)**
音量を調節するときに使います。
- ⑪ **BSジャックランプ**
BSジャック中に赤く点灯します。
- ⑫ **E.E.センサーランプ(●P.20)**
E.E.センサーが「入」のときに緑色に点灯します。
- ⑬ **ワイドEDランプ(●P.18)**
ワイドクリアビジョン放送受信中に緑色に点灯します。
- ⑭ **電源ボタンとランプ(●P.12)**
電源を入/切します。本体の電源が入っているときには電源ランプが赤く点灯します。

本体後面にある端子類の説明は、47ページをご覧ください。

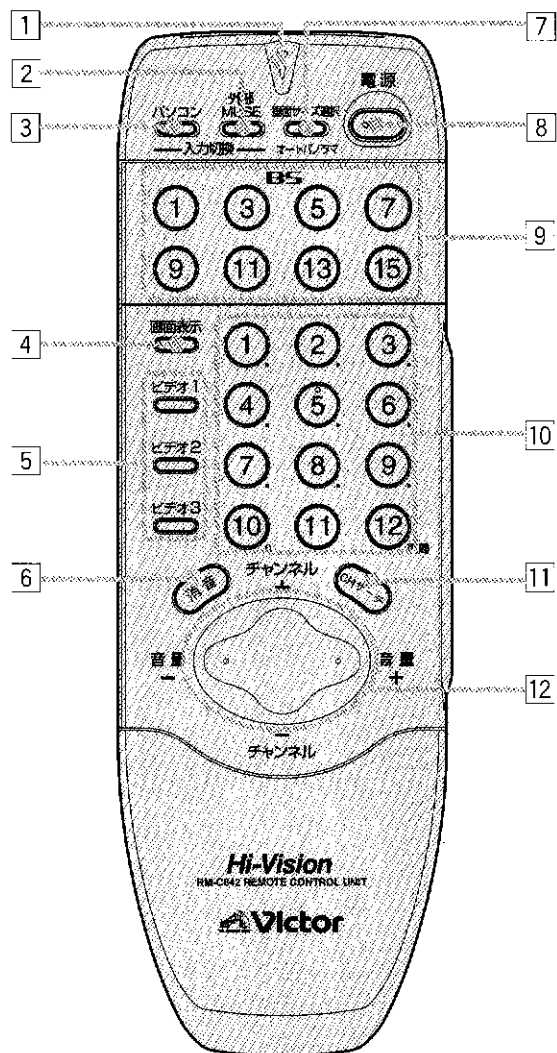
各部の名称(つづき)

リモコン

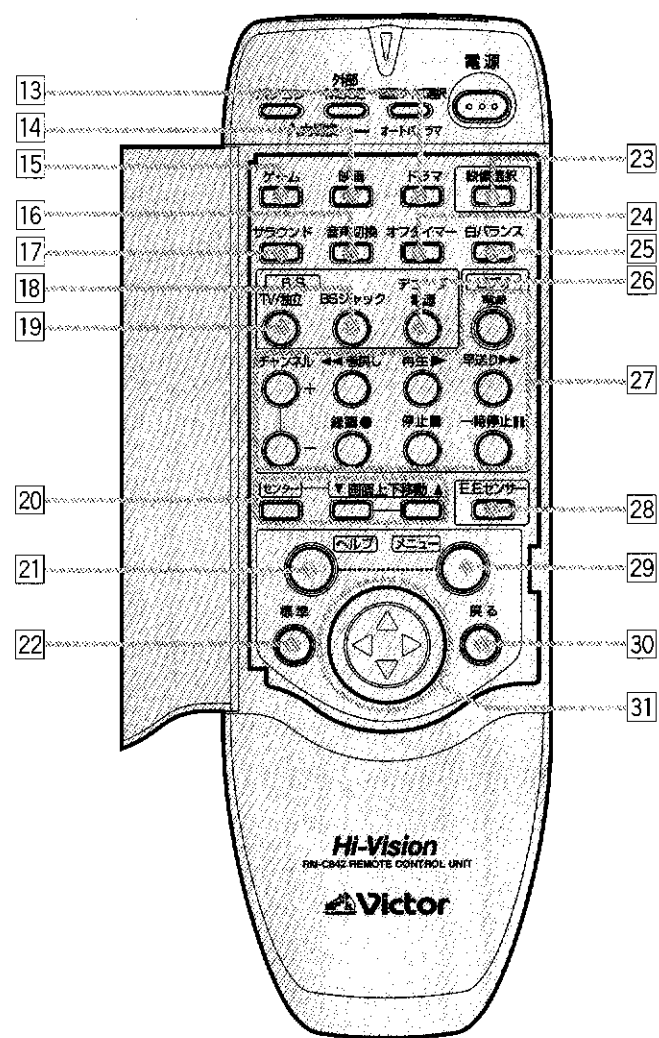
■ふたの開けかた



■ふたの閉まっているとき



■ふたの開いているとき



■ ふたの閉まっているとき

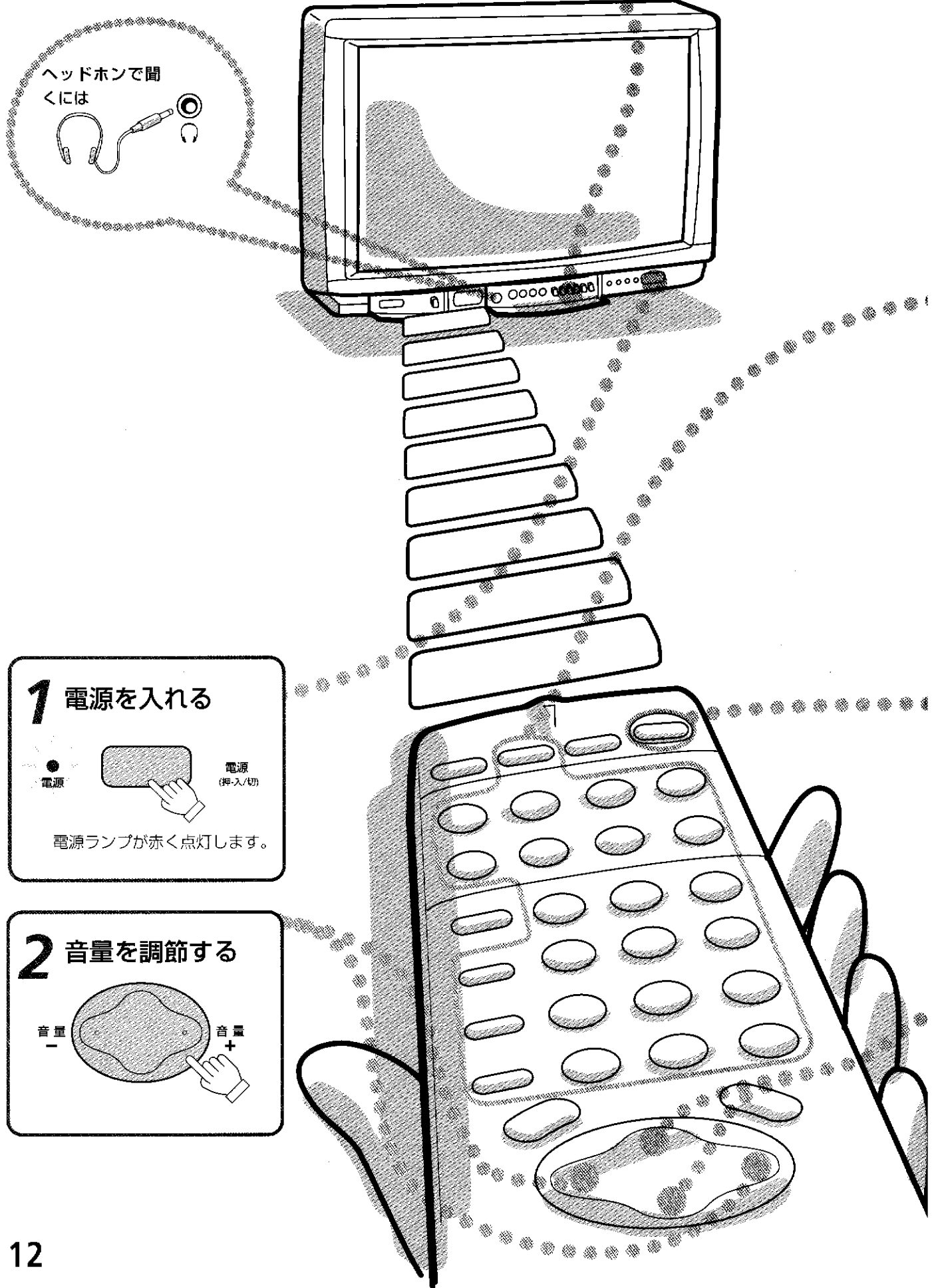
- ① **操作ランプ**
リモコンのボタンを押すと点滅します。ランプが暗くなり、操作しにくくなったら電池を交換してください。
- ② **外部MUSEボタン(●P.13,53)**
MUSE-LDプレーヤーなどを見るときに使います。
- ③ **パソコンボタン(●P.15,17,64)**
ノートパソコンなどのVGAの映像を見るときに使います。
- ④ **画面表示ボタン(●P.14)**
チャンネル番号などを画面に表示するときに使います。
- ⑤ **ビデオ入力ボタン(ビデオ1/2/3)
(●P.13,49,51,52,55)**
ビデオを見るときに使います。再生をするビデオの番号を選びます。
- ⑥ **消音ボタン(●P.14)**
急いで音を消すときに使います。
- ⑦ **画面サイズ選択(オートパノラマ)ボタン(●P.18)**
画面サイズを選ぶときに使います。
「オートパノラマ」を選ぶと、画面サイズを番組に合わせて自動的に切り換えます。
- ⑧ **電源ボタン(●P.13)**
電源を入/切するときに使います。
- ⑨ **BSチャンネルボタン(●P.13)**
BS放送のチャンネルを選ぶときに使います。
- ⑩ **チャンネルボタン(●P.13)**
VHF、UHF、CATV放送のチャンネルを選ぶときに使います。
- ⑪ **CH(チャンネル)サーチボタン(●P.14)**
番組を探すときに使います。放送中の番組を数秒間ずつ見ることができません。
- ⑫ **チャンネル+/-ボタン(●P.13)**
チャンネルを変えるときに使います。
音量+/-ボタン(●P.12)
音量を調節するときに使います。

■ ふたの開いているとき

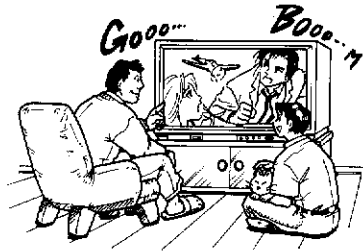
- ⑬ **ドラマボタン(●P.15,17)**
ふつうのテレビ番組を見るときに使います。
- ⑭ **映画ボタン(●P.15,17)**
映画番組や映画ソフトを見るときに使います。
- ⑮ **ゲームボタン(●P.15,17,66)**
ゲームを楽しむときに使います。
- ⑯ **音声切換ボタン(●P.22)**
二重音声放送やステレオ放送の音声を選ぶときに使います。
- ⑰ **サラウンドボタン(●P.22)**
音に広がりをもたせたいときに使います。
- ⑱ **BSジャックボタン(●P.49,51,55)**
BS放送を録画・録音するときに使います。
- ⑲ **TV/独立ボタン(●P.22)**
BS放送の独立音声を聞きたいときに使います。
- ⑳ **画面上下移動ボタンとセンターボタン(●P.18)**
映画の字幕などが隠れてしまうときに使います。
センターボタンを押すと、元の位置に戻ります。
- ㉑ **ヘルプボタン**
メニューの機能説明が見たいときに使います。
- ㉒ **標準ボタン(●P.21)**
映像の設定を「標準」に戻したいときに使います。
- ㉓ **映像選択ボタン(●P.20)**
映画ソフトやテレビゲームに適した映像を選ぶときに使います。
- ㉔ **オフタイマーボタン(●P.24)**
電源を一定時間後に自動的に切りたいときに使います。
- ㉕ **白バランスボタン(●P.20)**
画面全体の色調を選ぶときに使います。
- ㉖ **デコーダー電源ボタン(●P.49,55,59)**
BSデコーダーの電源を入/切するときに使います。
- ㉗ **ビデオ操作ボタン**
ビクター製のビデオ機器を操作できます。
- ㉘ **E.E.センサーボタン(●P.20)**
画面の明るさを自動的に調節するときに使います。
- ㉙ **メニューボタン**
メニュー画面を表示させるときに使います。また、メニューを終了するときにも使います。
- ㉚ **戻るボタン**
前のメニュー画面に戻りたいときに使います。
- ㉛ **カーソルボタン**
メニューの項目を選ぶときや設定を変えるときに使います。

テレビを見る/Watching TV

この取扱説明書では、リモコンを使っての操作を説明しています。
テレビ本体にある同じ名前のボタンでもリモコンと同じように操作できます。



To use the Remote, aim it to the remote sensor on the TV.
You can also use the buttons on the TV.

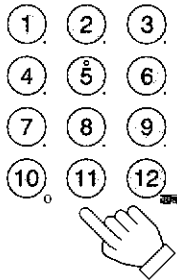


- 1 Press the 電源 button on the front panel to turn on the TV.
The 電源 lamp lights red.

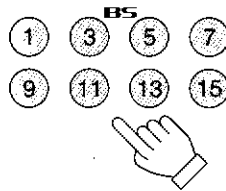
- 2 Press the 音量 +/- button to adjust the volume level.
- 3 Press one of the Channel buttons to select a preset channel to watch a TV/BS channel, press the ビデオ 1/2/3 button to watch a video, or press the 外部 MUSE button to watch a MUSE source.
- 4 Press the 電源 button on the Remote to turn off the TV.
You can use the 電源 button on the Remote next time when you turn on the TV.

3 チャンネル(またはビデオ、MUSE機器などの外部入力)を選ぶ

VHF, UHF, CATV
放送を見る時



BS放送を見る時



ビデオなどの外部入力を見る
とき

ビデオ 1



ビデオ 2



ビデオ 3



- 「オートリターン設定」(P.61)で「デコーダー入力(オート)」か「デコーダー入力(強制)」が選ばれているときは、ビデオ2ボタンを押しても、映像は映りません。
- BSジャック中*は、外部MUSEボタンを押しても、映像は映りません。

MUSE-LDプレーヤーなどの外
部入力を見る時

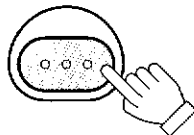
外部
MUSE



4 リモコンで電源を切る

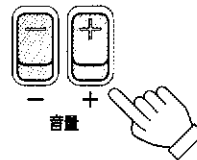
次にテレビの電源を入れるときは、リモコンの電源ボタンで入れます。

電源

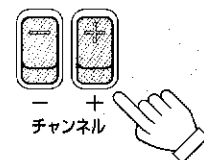


テレビ本体のボタンを使って操作する

● 音量を調節するには



● チャンネルを変えるには



● ビデオやMUSE機器などの外部入力を選ぶには



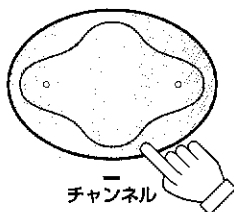
押すたびに、入力が次のように切り換わります。
「テレビ(VHF/UHF/CATV)」→「BS」→
「ビデオ1」→「ビデオ2」→「ビデオ3」→
「MUSE」→「テレビ」→...



- 「オートリターン設定」(P.61)で「デコーダー入力(オート)」か「デコーダー入力(強制)」が選ばれているときは、「ビデオ2」は選べません。
- BSジャック中*は、「MUSE」は選べません。

順番にチャンネルを選ぶには

チャンネル
+



チャンネル
-

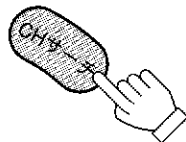
(「用語解説」P.76ページ)

お願い

- このテレビは、各種の画面モード切り換え機能を備えています。テレビ番組などソフトの映像比率と異なるモードを選ぶと、オリジナルの映像とは見えかたに差が出ます。この点にご留意の上、画面モードを選んでください。
- テレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテルなどにおいて、画面モードの切り換え機能(オートパノラマ)などを利用して、画面の圧縮、引き伸ばしなどを行いますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。

番組を探す

テレビを見ているときに放送中の番組(VHF/UHF/BS)を数秒間ずつ見ることができます。



探している番組が見つかったら、もう一度押します。

いろいろな表示を出す

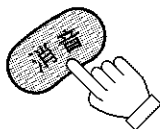
チャンネル番号やビデオなどの外部入力表示などを画面に出したままにするとときに使います。



もう一度押すと、表示が消えます。

急いで音を消す

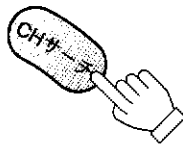
電話がかかってきたときなど、一時的に音を消します。



もう一度押すと、元の音量に戻ります。

To look for a program you want

Press the CHサーチ button.
You can search all programs currently broadcast for a while.
When you find a program you are looking for, press the button again.



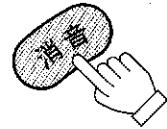
To display channel number on the TV screen

Press the 画面表示 button.
Each time you press the button, the display mode turns on and off.



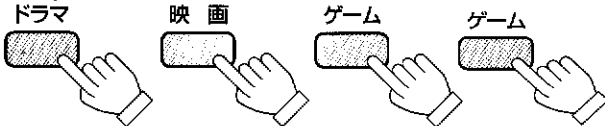
To mute the sound

Press the 消音 button.
To restore the sound, press the button again.



To get the fittest image condition

Press one of the ドラマ、映画、ゲーム、パソコン buttons for viewing a drama, movie, game, or PC respectively.
When you select another channel or input mode, the fittest image condition is canceled.

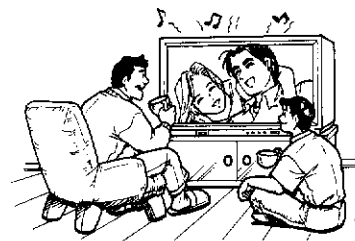


見やすい、きれいな映像に自動設定する

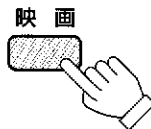
ふつうのテレビ番組を見るときは



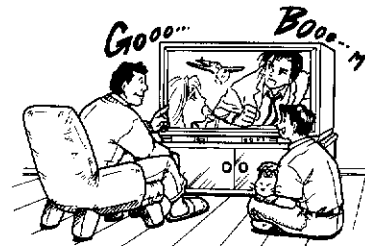
テレビ番組に最適な画面サイズ、くっきりとした映像、目にやさしい明るさになります。



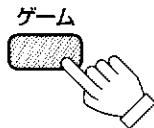
映画番組・映画ソフトを見るときは



映画番組や映画ソフトに最適な画面サイズ、しっかりと映像、目にやさしい明るさになります。



ゲームを楽しむときは



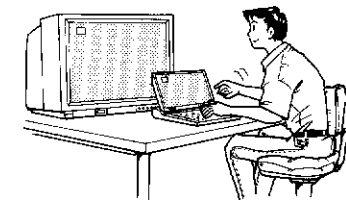
迫力満点な画面サイズ、臨場感のある音声、目が疲れにくい映像になります。
始めの120分間は、30分毎に経過時間を表示します。ゲームのやりすぎ防止の目安にしてください。



パソコンの画面を見るときは



自動的にパソコンの映像に切り換わります。



設定を解除するには

チャンネルや入力を変えると解除されます。(P.13)



ハイビジョン放送をご覧のときは

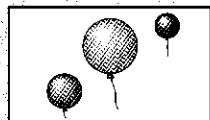
ドラマボタン、映画ボタンを押しても、画面サイズは変わりません。

テレビを見る

ふだんよく使う便利な機能 / Frequently Used Functions

画面サイズについて

本機では、ハイビジョン放送(画面の横と縦の比率が16:9)の映像をそのままの迫力でご覧になれます。



横と縦の比が16:9の映像
(ハイビジョン放送)

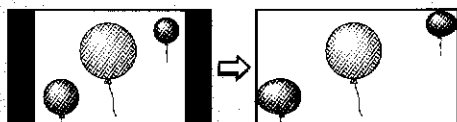
ハイビジョン放送をご覧のときは、画面サイズは自動的に「フル」になります。
チャンネルや、入力を切り換えると、元の画面サイズに戻ります。



ハイビジョン放送をご覧になっているときは
画面サイズは変更できません。

従来の画面の比率が4:3の映像もいろいろな画面サイズでご覧いただけます。
ご自分の好みやご覧の番組に適した画面サイズで映像をお楽しみください。
画面サイズを変更するには、17ページから19ページをご覧ください。

「パノラマ」サイズ

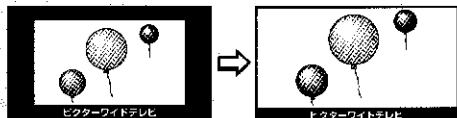


従来(4:3)の映像

「パノラマ」の映像

ふつうのテレビサイズの映像を、不自然に見えないように拡大した映像
です。

「字幕パノラマ」サイズ

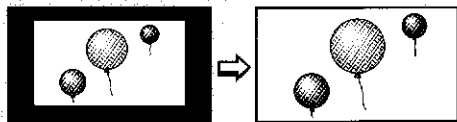


従来(4:3)の映像

「字幕パノラマ」の映像

下側に字幕の入った映画番組の字幕部分を圧縮して、字幕が切れないよう
にします。

「シネマ」サイズ

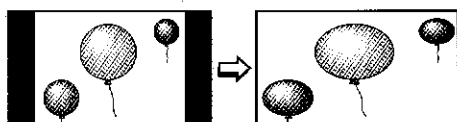


従来(4:3)の映像

「シネマ」の映像

劇場サイズの映画番組や映画ソフトをそのまま拡大した映像です。

「フル」サイズ

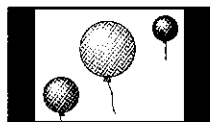


従来(4:3)の映像

「フル」の映像

ふつうのテレビサイズの映像をそのまま横に拡大し、画面いっぱいに映
します。

「レギュラー」サイズ



従来(4:3)の映像

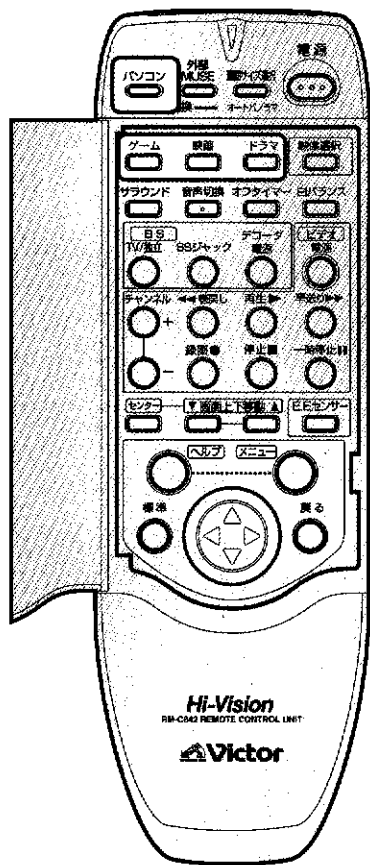
ふつうのテレビサイズ(4:3)の映像です。

お願い

ワイド映像でない従来(通常)の縦と横の比率が4:3の映像を、ワイドテレビの
画面いっぱいに表示してご覧になると、周辺画像が一部見えなくなったり変形
して見えます。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像は、画面サイズを「レ
ギュラー」にしてご覧ください。(P.18)

最適な映像設定をワンタッチで選ぶ

画面サイズ選択(●P.18)や映像選択(●P.20)などを自動的に設定します。



「ドラマ」や「映画」を選んだときは

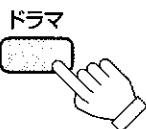
テレビのオートパノラマ機能が、自動的に最適な画面サイズに切り換えます。そのため、映像の大きさが変わり、不自然に見えるところがありますが、故障ではありません。

「パソコン」を選んだときは

お使いのパソコンによっては、次のような症状が出る場合がありますが、故障ではありません。

- パソコンボタンを押しても画面全体が表示されない。
- 画面位置が左右にかたよる。
- 色が正しく表示されない。

ふつうのテレビ番組を見るときは



テレビ番組に最適な画面サイズ、くっきりとした映像、目にやさしい明るさになります。

押すたびに、「入」「切」が切り換わります。

ドラマボタン	入	これらの設定は変更することができます。
映像選択	リビング	
画面サイズ	オートパノラマ	
E.E.センサー	入	

映画番組・映画ソフトを見るときは

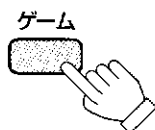


映画番組や映画ソフトに最適な画面サイズ、しっとりとした映像、目にやさしい明るさになります。

押すたびに、「入」「切」が切り換わります。

映画ボタン	入	これらの設定は変更することができます。
映像選択	シアター	
画面サイズ	オートパノラマ	
E.E.センサー	入	

ゲームを楽しむときは



迫力満点な画面サイズ、臨場感のある音声、目が疲れにくい映像になります。自動的にゲームの映像に切り換わります。

押すたびに、「入」「切」が切り換わります。

ゲームボタン	入	これらの設定は変更することができます。
映像選択	ゲーム	
白バランス	低	
画面サイズ	フル	
サラウンド	入	

パソコンの画面を見るときは



自動的にパソコンの映像に切り換わります。

パソコンボタン	入	これらの設定は変更することができます。
映像選択	ノーマル	
白バランス	高	
画面サイズ	フル	
サラウンド	入	



本体で操作するときは

パソコン入力ボタンを押します。

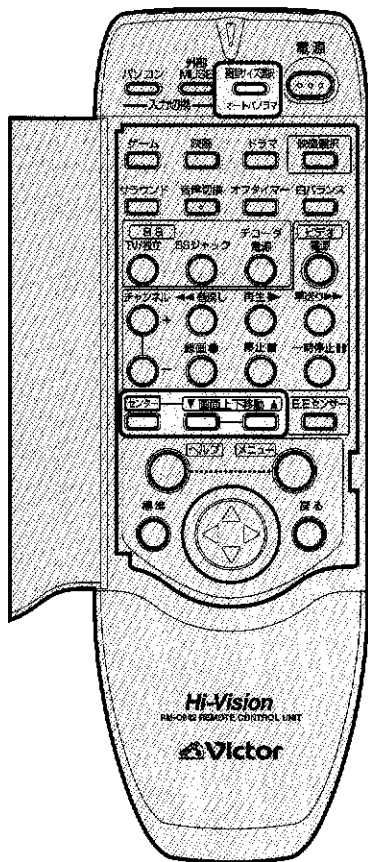
設定を解除するには

入力(テレビ、ビデオ1、ビデオ2、ビデオ3など)を切り換えるか、チャンネルを変えると解除されます。

テレビを見る

画面サイズについて／最適な映像設定をワンタッチで選ぶ

画面サイズや位置を調節する



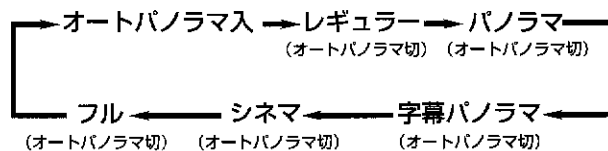
画面サイズを選ぶ

画面サイズ選択/オートパノラマ

ご覧になっている映画や番組に合わせて、好みの画面サイズを選びます。

押すたびに、画面サイズが以下の順番で変わります。

画面サイズ選択



映像の横と縦の比率は16:9のひとつとおりだけではありません

映像サイズによっては上下に黒い帯が残ることがあります。

ゲームボタンやパソコンボタンを押したときは

「フル」と「レギュラー」しか選べません。

「オートパノラマ 入」のときは

「パノラマ」(または「レギュラー」*)、「シネマ」、「字幕パノラマ」の中から最適な画面サイズが自動的に設定されます。

* 「パノラマ」サイズになるか「レギュラー」サイズになるかは、設定によります。詳しくは、「オートパノラマでふつうの映像を見るときの画面サイズを設定する」(P.19)をご覧ください。



- 黒帯のある映画や暗い映像では、判別のために数秒間かかることがあります。
- 暗いシーンなど、映像によっては動作しないことや、途中で画面サイズが切り換わることがあります。このときは、画面サイズ選択ボタンで好みの画面サイズを選んでください。画面サイズが固定されます。



ワイドクリアビジョン放送を受信すると

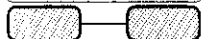
画面に「WIDE」の表示が出て、画面サイズは自動的に「シネマ」に切り換わります。受信中は、本体のワイドEDランプが緑色に点灯します。ただし、受信状態が悪いときは表示されないことがあります。画面サイズを切り換えるとワイドEDランプは消えます。(「用語解説」P.76)

画面の位置を上下に調節する

画面上下移動

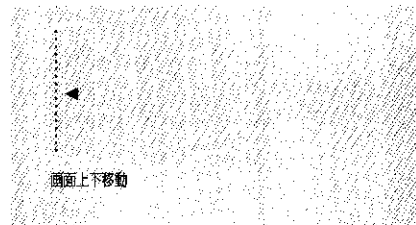
映画の字幕などが隠れてしまうときに、画面の位置を調節します。

▼ 画面上下移動 ▲



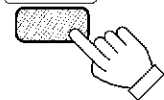
▲ : 画面が上に移動する。

▼ : 画面が下に移動する。



画面の位置を標準に戻すには

センター

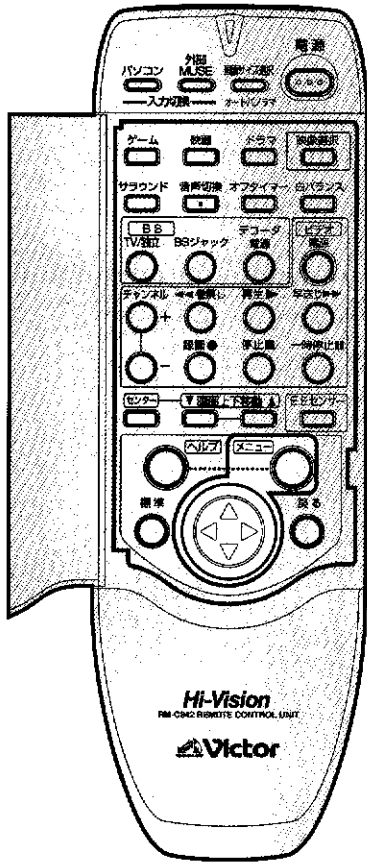


お願い

画面上下移動の調節をしても、まだ字幕などが見にくいときは、画面サイズを「フル」か「レギュラー」にしてお楽しみください。



- オートパノラマ中も調節できます。そのときは、オートパノラマが解除されます。
- 画面サイズが「レギュラー」のときや、ハイビジョン放送を見ているときは調節できません。



オートパンoramaでふつうの映像を見るとき画面サイズを設定する

レギュラー(4:3)映像サイズ設定

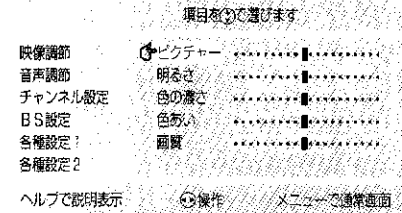
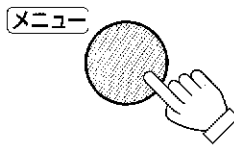
オートパンoramaが「入」のときに、通常の横と縦の比率が4:3の映像を「パンorama」にするか「レギュラー」にするかの設定をします。



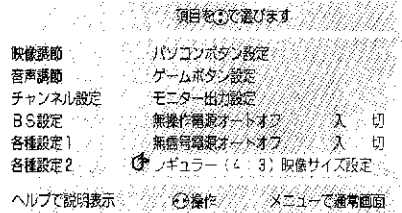
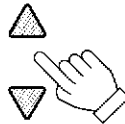
ヘルプ機能について

ヘルプボタンを押すと、で示した項目の説明が表示されます。

1 メニュー画面を表示させる

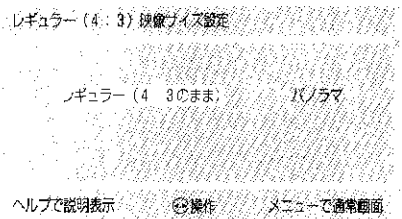
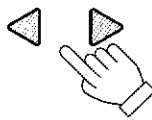


2 を「各種設定1」画面の「レギュラー(4:3)映像サイズ設定」に合わせる

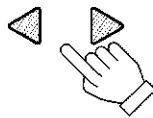


設定を途中で中止するときは手順4で戻るボタンを押します。手順2の画面に戻ります。

3 「レギュラー(4:3)映像サイズ設定」画面を表示させる



4 設定を変更する



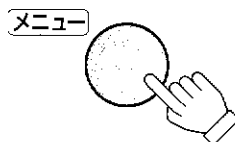
「レギュラー(4:3のまま)」:

オートパンoramaのときに、4:3の映像になる

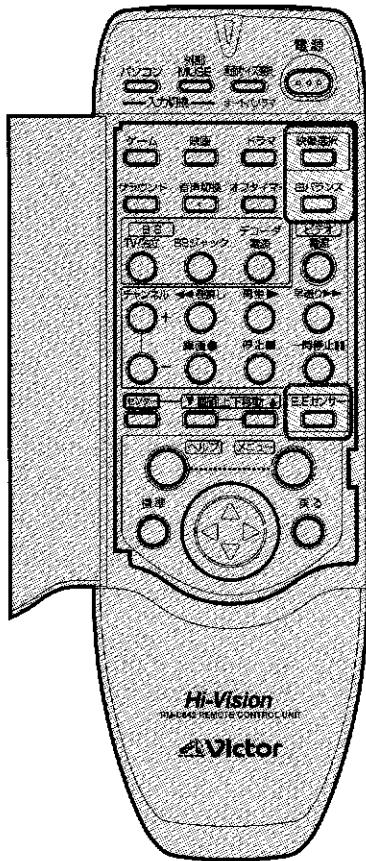
「パンorama」:

オートパンoramaのときに、画面いっぱいの映像になる

5 設定を終了する



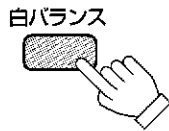
映像を選ぶ／調節する



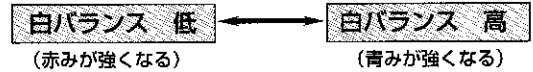
画面全体の色調を選ぶ

白バランス

画面の青みや赤み(色温度)を2段階で設定できます。



一度押すと、現在の設定を表示します。
その後押すたびに、白バランスの「高」「低」が切り替わります。



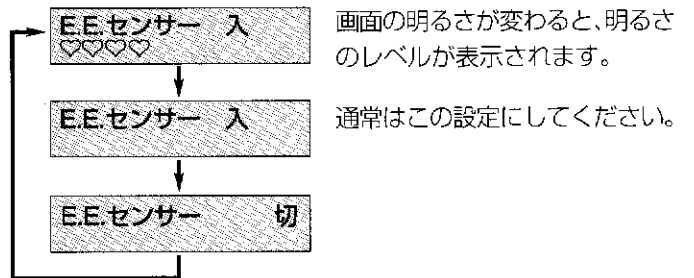
画面の明るさを自動的に調節する

E.E.センサー

E.E.センサー*を「入」にしておくと、明るい部屋ではハッキリ、暗い部屋ではしっとりと、部屋の明るさが変わるたびに画面の明るさが変化します。目にやさしく、節電にもなります。



一度押すと、現在の設定を表示します。
その後押すたびに、次のように変わります。



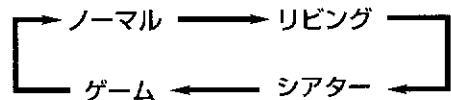
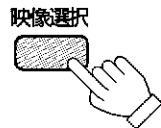
E.E.センサーを「入」にすると本体前面のE.E.センサーランプが緑色に点灯します。

(*「用語解説」▶P.76)

映画やテレビゲームなどに適した映像を選ぶ

映像選択

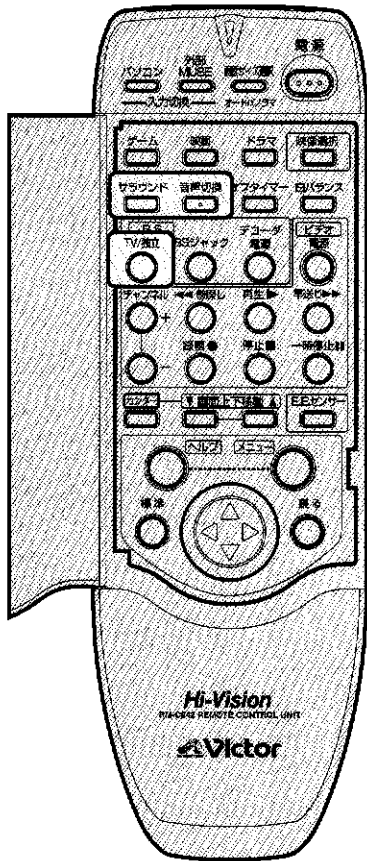
ご覧になっている番組やお部屋に、最も適した映像を選びます。



映像名	こんなときに使います
ノーマル	直射日光が差し込むような明るい部屋でテレビを見るとき
リビング	ふつうの部屋でテレビを見るとき
シアター	映画番組や映画ソフトを見るとき
ゲーム	テレビゲームを楽しむとき

各映像の調節項目(ピクチャー・明るさ・色の濃さ・色あい・画質)を変更するには、「映像を調節する」(▶P.21)をご覧ください。

音声を選ぶ／調節する

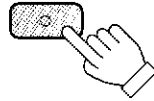


二重音声放送やステレオ放送の音声を選ぶ

音声切換

二重音声放送やステレオ放送のときに聞きたい音声を選びます。

音声切換



押すたびに、次のように変わります。

二重音声放送のとき		ステレオ放送のとき	
画面の表示		聞こえる音声	
ふつうのテレビ放送時:	BS放送時:	主音声	ふつうのテレビ放送時:
主音声	主	副音声	ステレオ
副音声	副	主/副音声	モノラル
主+副音声	主+副		BS放送時は、ステレオ/モノラルの切り換えはできません。



ステレオ放送受信中に雑音が入るときは

音声切換ボタンを押して、音声を「モノラル」に切り換えてください。
BS放送では、ステレオ/モノラルの切り換えはできません。

WOWOWなどのBS有料放送をご覧のときは

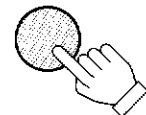
BSデコーダーで音声を切り換えてください。

BS放送の独立音声を聞く

TV/独立

Aモード音声で放送されているBSの番組のテレビ音声と独立音声を切り換えます。

TV/独立



一度押すと、現在の設定が表示されます。

その後押すたびに、テレビ音声と独立音声切り換わります。



St.GIGAなどのBS有料放送の独立音声を聞くには

BSデコーダーで音声を切り換えてください。

独立音声を聞くときにBS放送の映像を消すには

メニューの「BS設定」画面で「映像カット」の設定を「入」にしてください。(P.62)

BS放送やハイビジョン放送の音声について

BSやハイビジョン放送の音声には、Aモード(FM放送以上の音質)とBモード(CDと同等の音質)があり、番組ごとに適した音声で放送されています。

Aモード放送のときは、番組(映像)の内容に合った音声以外に、番組と全く関係のない独立音声も放送されています。

BS5チャンネルはおもにAモードで放送されており、WOWOWの音声はテレビ音声、St.GIGAは独立音声で放送されています。



ステレオ放送でないときは

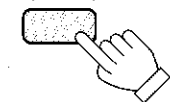
サラウンドが「入」になっていても、サラウンドの効果はありません。

音に広がりをもたせる

サラウンド

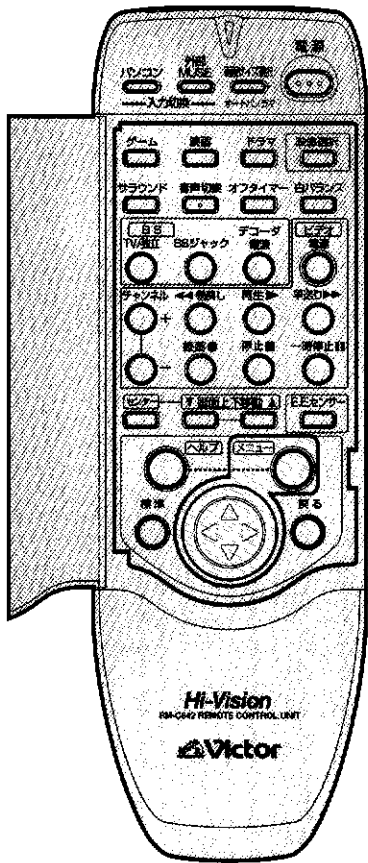
サラウンドを「入」にすると、ステレオ放送の音楽番組などの音に広がりができます。

サラウンド



一度押すと、現在の設定を表示します。

その後押すたびに、サラウンドの「入」「切」が切り換わります。



音声を調節する

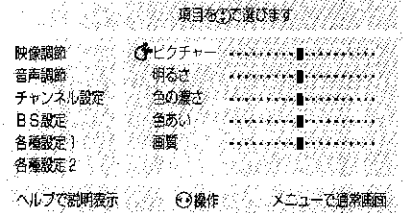
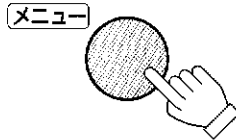
音声調節



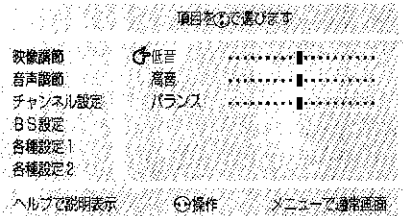
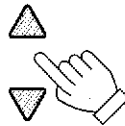
ヘルプ機能について

ヘルプボタンを押すと、おで示した項目の説明が表示されます。

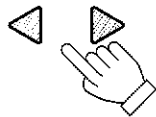
1 メニュー画面を表示させる



2 を「音声調節」画面の調節したい項目に合わせる

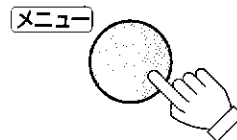


3 設定値を変更する



他の項目も調節するときは、手順2と3を繰り返します。

4 調節を終了する



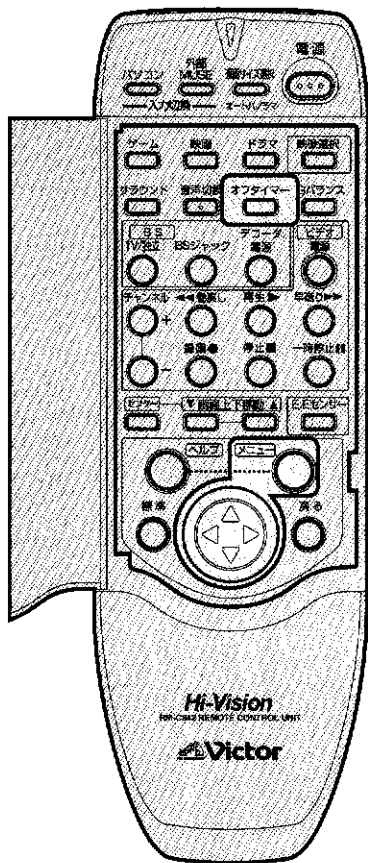
音声の調節

項目	◀ ボタンを押すと	⇔	▶ ボタンを押すと
低音	低音が弱まる		低音が強まる
高音	高音が弱まる		高音が強まる
バランス	左側の音が大きくなる		右側の音が大きくなる

テレビを見る

音声を選ぶ／調節する

テレビを消し忘れないために

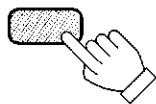


タイマーを使って電源を切る

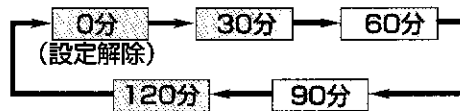
オフタイマー

タイマーで設定した時間が過ぎると自動的に電源が切れます。

オフタイマー



押すたびに、設定時間が変わります。



数秒後に表示は消え、時間が設定されます。

自動的に電源が切れるように設定する

オートオフ

テレビを見ているうちに、つい眠ってしまった。

そんなときのために、電源を自動的に切る便利なオートオフ機能があります。

無操作電源オートオフ: 何も操作しない状態が3時間続くと自動的に電源が切れます。

無信号電源オートオフ: 深夜テレビ放送が終わったときに、無信号の状態が4分間続いたときに自動的に電源が切れます。



ヘルプ機能について

ヘルプボタンを押すと、目で示した項目の説明が表示されます。

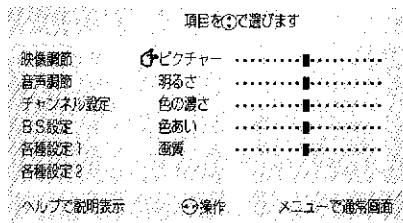
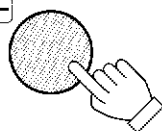


オフタイマーやオートオフ機能を使っているときは

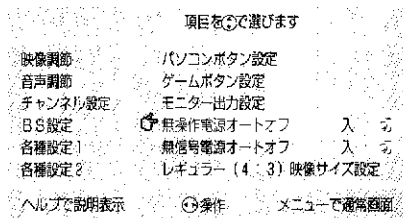
本機の電源が切れる約3分前から、「電源が切れます」というメッセージが表示されます。

1 メニュー画面を表示させる

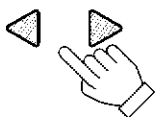
メニュー



2 ③を「各種設定1」画面の設定したい項目に合わせる



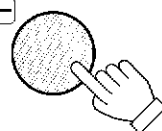
3 設定を「入」にする



他の項目も調節するときは、手順2と3を繰り返します。

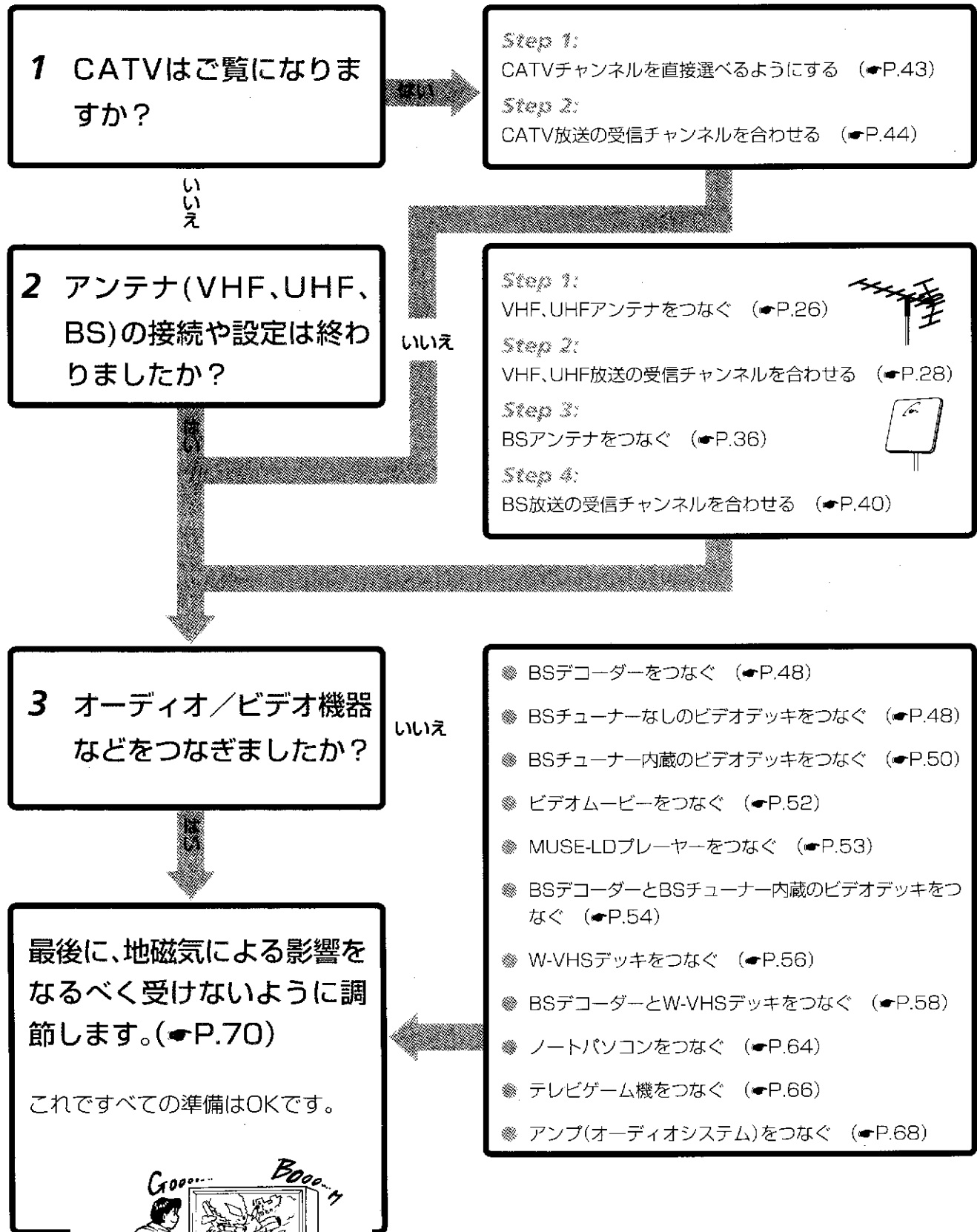
4 設定を終了する

メニュー



設置と準備はお済みですか？

このページ以降は、設置と準備、他の機器との接続のしかたなどを説明しています。もう一度、次の確認をしてください。



テレビを消し忘れないために

テレビを見る

設置と準備

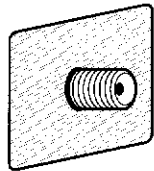
設置と準備はお済みですか？

VHF、UHFアンテナをつなぐ

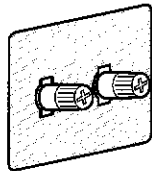
まず、はじめにVHF、UHFアンテナをつなぎます。

お部屋の壁面アンテナ端子の種類や据置型ビデオデッキの有無によって、つなぎかたが異なります。一番近い例を選んで、接続してください。

●壁面アンテナ端子の形とアンテナ線の種類



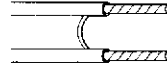
同軸ケーブル用端子



フィーダー線用端子



同軸ケーブル



フィーダー線



F型コネクター

※壁面アンテナ端子にF型コネクターが付いているときは、そのまま本機のアンテナ端子につなぎます。

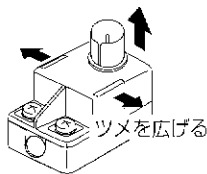


- BSとVHF/UHF/FMの電波が混合されているときは、分波器が必要になります。販売店や家の工務店、管理人の方などにお問い合わせください。
- 妨害電波の影響を避けるため、道路や電車の架線、ネオンなどから離して設置するよう依頼してください。
- アンテナは定期的な点検・交換してください。特にばい煙や潮風があるところでは、傷みややすくなります。映りが悪くなったときは、販売店にご相談ください。
- フィーダー線を使用すると、電波妨害を受けやすくなります。できるだけ同軸ケーブルをお使いください。お部屋(壁面)のアンテナ端子がフィーダー線用端子の場合は、販売店にご相談ください。

■アンテナコネクターのつなぎかた

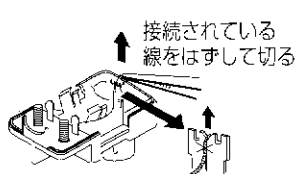
同軸ケーブルのとき

1. カバーをあける



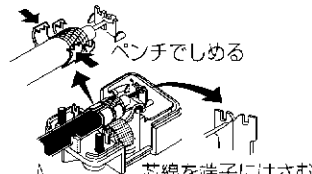
ツメを広げる

2. 接続線を取りはずす



接続されている線をはずして切る

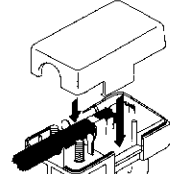
3. ケーブルをつなぐ



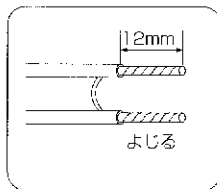
ペンチでしめる

芯線を端子にはさむ

4. カバーをつける

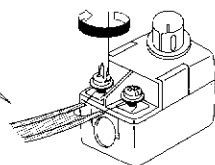


フィーダー線のとき

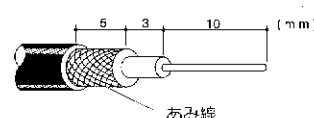


よじる

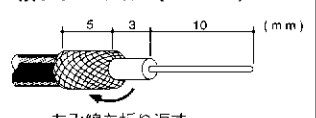
芯線をまきつけ
ねじをしめる



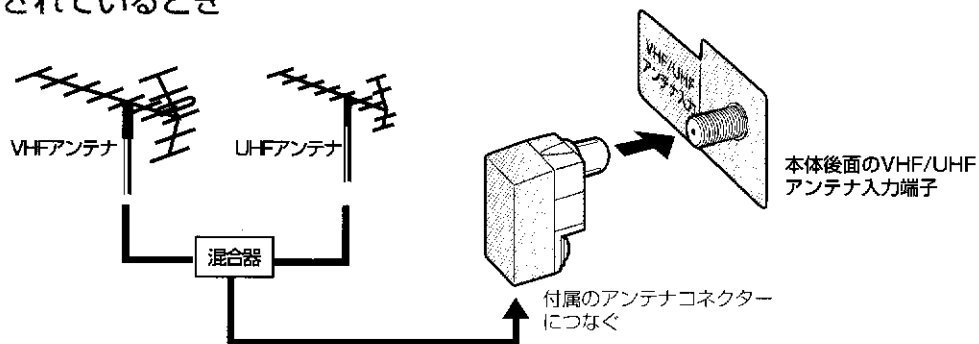
太いケーブル (5C-2V)



細いケーブル (3C-2V)

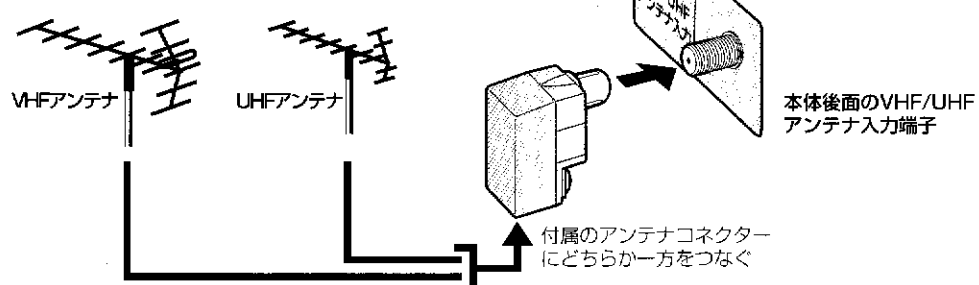


■ VHFとUHFが混合されているとき

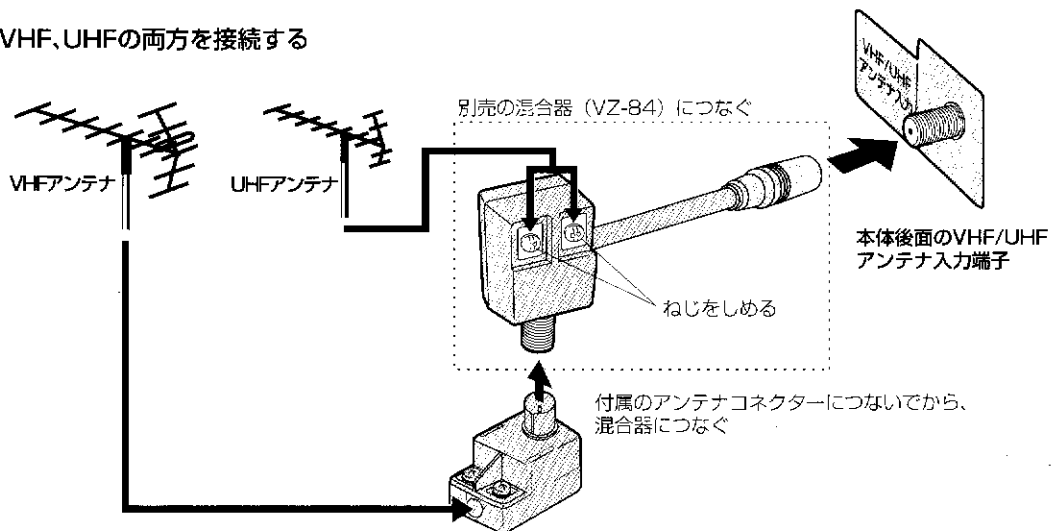


■ VHFとUHFが別々になっているとき

☒ VHF、UHFのどちらか一方を接続する

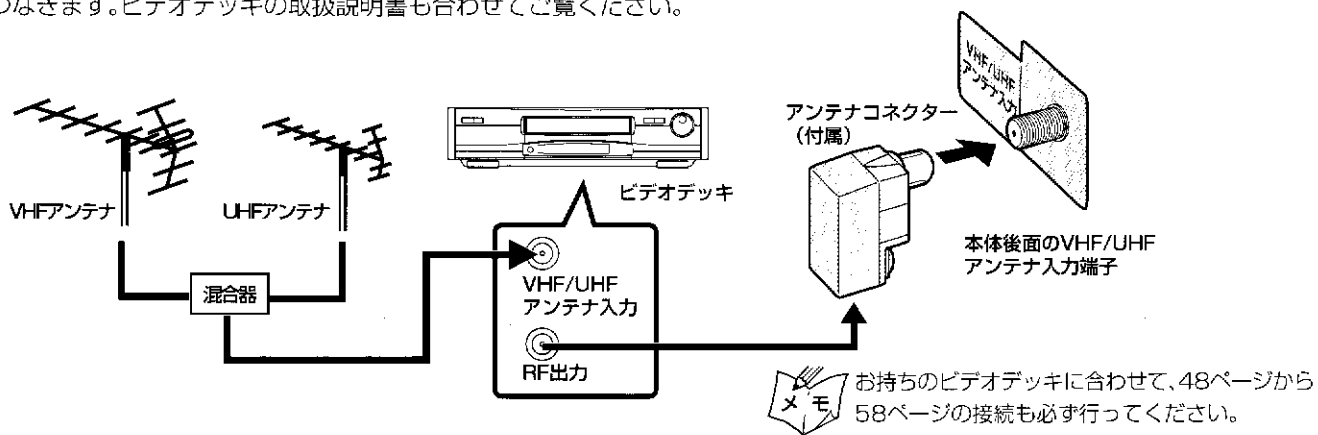


☒ VHF、UHFの両方を接続する



ビデオデッキを接続するとき

アンテナのケーブルはビデオデッキに接続し、ビデオデッキのRF出力からのケーブルを本機のVHF/UHFアンテナ入力端子につなぎます。ビデオデッキの取扱説明書も合わせてご覧ください。



設置と準備

VHF、UHFアンテナをつなぐ

受信チャンネルを設定する

本機は工場出荷時、VHFの1～12チャンネルが映るように設定されています。UHF放送がある場合など、この設定ですべての放送局を受信できないときは、以下の操作で地域内のテレビ局を受信できるようにします。

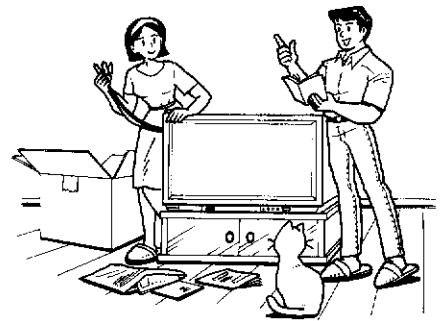
BS放送のチャンネル設定をするときは40ページ、CATV放送のチャンネル設定をするときは44ページをご覧ください。

1 お住まいの地域番号を探す(●P.28～P.31)

2 メニューで、地域番号を選ぶ

「一括チャンネル合わせ」(●P.32)をご覧ください。

3 「一括チャンネル合わせ」を実行後、メニューを終了する



- 「一括チャンネル合わせ」をすると、放送のない空きチャンネルにはチャンネルスキップが設定されます。チャンネル+/-ボタンでチャンネルを順番に変えるとき、放送されているチャンネルだけを映します。
- 受信できる放送局をひとつずつ設定する方法もあります。(「チャンネル編集」●P.34)
P.28～P.31の表の中から、受信できるチャンネルの組み合わせが見つからないときは、「チャンネル編集」を行ってください。

お住まいの地域で受信できる放送局の組み合わせに、一番合った地域番号を選んでください。

隣接する都道府県の地域番号も参考にしてください。

地域番号	放送局名・受信チャンネル											
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
初期設定 0												
札幌(江別) 1	北海道放送 1		NHK総合 3		札幌テレビ 5			北海道文化 27		北海道テレビ 35	テレビ北海道 17	NHK教育 12
小樽 2		NHK教育 2		北海道テレビ 4			札幌テレビ 7	北海道文化 26	北海道放送 9		NHK総合 11	テレビ北海道 24
旭川 3		NHK教育 2	北海道文化 37		北海道テレビ 39		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 11	テレビ北海道 33
名寄 4			北海道文化 26	NHK総合 4		札幌テレビ 6		北海道テレビ 24		北海道放送 10		NHK教育 12
稚内 5		NHK教育 30	北海道文化 26		北海道テレビ 24		札幌テレビ 22		NHK総合 28	北海道放送 10		
室蘭 6		NHK教育 2	北海道文化 37		北海道テレビ 39		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 11	テレビ北海道 29
苫小牧 7		NHK教育 49	北海道文化 53		北海道テレビ 61		札幌テレビ 57		NHK総合 51		北海道放送 55	テレビ北海道 47
函館 8		北海道文化 27		NHK総合 4		北海道放送 6		北海道テレビ 35		NHK教育 10	テレビ北海道 21	札幌テレビ 12
帯広 9		北海道文化 32		NHK総合 4		北海道放送 6		北海道テレビ 34		札幌テレビ 10		NHK教育 12
釧路 10		NHK教育 2	北海道文化 41		北海道テレビ 39		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 11	
網走 11	北海道放送 1		NHK総合 3		札幌テレビ 5			北海道文化 27		北海道テレビ 35		NHK教育 12
北見 12		NHK教育 2	北海道文化 59		北海道テレビ 81		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 53	
青森(弘前) 13	青森放送 1		NHK総合 3	青森朝日 34	NHK教育 5							青森テレビ 38
八戸 14		岩手めんこい 29		青森朝日 31			NHK教育 7		NHK総合 9		青森放送 11	青森テレビ 33
むつ 15				NHK総合 4		青森朝日 56		青森テレビ 58		青森放送 10		NHK教育 12
盛岡 16				NHK総合 4		岩手放送 6		NHK教育 8		テレビ岩手 35		岩手めんこい 33
釜石 17		NHK総合 2				テレビ岩手 58		岩手めんこい 60		岩手放送 10		NHK教育 12
二戸 18		岩手放送 2			NHK総合 5			岩手めんこい 29		テレビ岩手 37		NHK教育 12
仙台 19	東北放送 59		NHK総合 3		NHK教育 5		東日本放送 32		宮城テレビ 34			仙台放送 12
石巻 20	東北放送 59		NHK総合 51		NHK教育 49		東日本放送 61		宮城テレビ 55			仙台放送 57
気仙沼 21		NHK総合 2		東北放送 4		仙台放送 6	東日本放送 43		宮城テレビ 37	NHK教育 10		
秋田 22		NHK教育 2			秋田朝日 31				NHK総合 9		秋田放送 11	秋田テレビ 37
大館 23				NHK総合 4	秋田朝日 59	秋田放送 6		NHK教育 8				秋田テレビ 57
大曲 24		NHK教育 43			秋田朝日 41				NHK総合 45		秋田放送 47	秋田テレビ 51



リモコンのチャンネル番号

地域番号	地域名(対応都市)	放送局名・受信チャンネル				
		1	2	3	4	5
放送局名	放送局名	放送局名	放送局名	放送局名	放送局名	
受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	

放送局名、受信チャンネルは
当社の調査によるものです。
(1996年5月現在)

地域番号	放送局名・受信チャンネル											
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
山形				NHK教育 4		テレビ山形 36		NHK総合 8		山形放送 10		山形テレビ 38
鶴岡(酒田)	山形放送		NHK総合 3			NHK教育 6		テレビ山形 22				山形テレビ 39
米沢				NHK教育 50		テレビ山形 56		NHK総合 52		山形放送 54		山形テレビ 58
福島(郡山)		NHK教育 2		テレビ福島 31		福島中央 33			NHK総合 9	福島放送 35	福島テレビ 11	
いわき		テレビ福島 62		NHK総合 4		福島中央 58		福島テレビ 8		NHK教育 10		福島放送 60
会津若松	NHK総合 1		NHK教育 3	テレビ福島 47		福島テレビ 6		福島中央 37		福島放送 41		
水戸	NHK総合 44		NHK教育 46	日本テレビ 42		TBS 40		フジテレビ 38		TV朝日 36		テレビ東京 32
日立	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54		TBS 56		フジテレビ 58		TV朝日 60		テレビ東京 62
宇都宮	NHK総合 29		NHK教育 27	日本テレビ 25		TBS 23		フジテレビ 21		TV朝日 19		テレビ東京 17
矢板	NHK総合 51		NHK教育 49	日本テレビ 53		TBS 55		フジテレビ 57		TV朝日 59		テレビ東京 61
前橋(伊勢崎・高崎)	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54		TBS 56	放送大学 40	フジテレビ 58		TV朝日 60	群馬テレビ 43	テレビ東京 62
桐生	NHK総合 43		NHK教育 45	日本テレビ 39		TBS 37	放送大学 40	フジテレビ 35		TV朝日 39	群馬テレビ 41	テレビ東京 31
沼和(三郷・越谷・狭山・草加・所沢・新座・上尾・朝霞・入間・岩槻・大宮・春日部・川口・川越)	NHK総合	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4		TBS 6		フジテレビ 8		TV朝日 10	テレビ埼玉 38	テレビ東京 12
熊谷	NHK総合 33		NHK教育 35	日本テレビ 25		TBS 23		フジテレビ 21		TV朝日 19	テレビ埼玉 28	テレビ東京 17
秩父	NHK総合 51		NHK教育 49	日本テレビ 53		TBS 55		フジテレビ 57		TV朝日 59	テレビ埼玉 47	テレビ東京 61
千葉(我孫子・市川・市原・浦安・柏・木更津・佐倉・流山・習志野・野田・船橋・松戸・八千代)	NHK総合 1	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4		TBS 6		フジテレビ 8		TV朝日 10	千葉テレビ 46	テレビ東京 12
銚子	NHK総合 5		NHK教育 49	日本テレビ 53		TBS 55		フジテレビ 57		TV朝日 59	千葉テレビ 39	テレビ東京 61
23区(昭島・青梅・小金井・小平・立川・調布・東久留米・東村山・日野・府中・武蔵野・三鷹)	NHK総合 1	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBS 6	テレビ埼玉 38	フジテレビ 8	テレビ神奈川 42	TV朝日 10	千葉テレビ 48	テレビ東京 12
八王子	NHK総合 51	MXテレビ 14	NHK教育 49	日本テレビ 53		TBS 55		フジテレビ 57		TV朝日 59		テレビ東京 61
多摩	NHK総合 30	MXテレビ 28	NHK教育 32	日本テレビ 26		TBS 24		フジテレビ 22		TV朝日 20		テレビ東京 18
横浜1	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54		TBS 56		フジテレビ 58		TV朝日 60	テレビ神奈川 48	テレビ東京 62
横浜2(厚木・海老名・鎌倉・川崎・相模原・座間・磯谷・町田・大和・横須賀)	NHK総合 1	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4		TBS 6		フジテレビ 8		TV朝日 10	テレビ神奈川 42	テレビ東京 12
平塚(茅ヶ崎)	NHK総合 33		NHK教育 29	日本テレビ 35		TBS 37		フジテレビ 39		TV朝日 41	テレビ神奈川 31	テレビ東京 43
栗野	NHK総合 47		NHK教育 49	日本テレビ 51		TBS 53		フジテレビ 55		TV朝日 57	テレビ神奈川 61	テレビ東京 59
小田原	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54		TBS 56		フジテレビ 58		TV朝日 60	テレビ神奈川 46	テレビ東京 62
山梨	NHK総合 1		NHK教育 3		山梨放送 5		テレビ山梨 37					
長野1		NHK総合 44	長野朝日 50		テレビ信州 40		長野放送 42		NHK教育 46		信越放送 48	
長野2		NHK総合 2	長野朝日 20		テレビ信州 30		長野放送 38		NHK教育 9		信越放送 11	
松本		NHK総合 44	長野朝日 50		テレビ信州 48		長野放送 42		NHK教育 46		信越放送 40	
飯田			NHK教育 3	NHK総合 4	テレビ信州 42		信越放送 6		長野放送 40		長野朝日 44	
岡谷				NHK総合 4	テレビ信州 59		信越放送 8		NHK教育 8	長野放送 47	長野朝日 61	
新潟			新潟テレビ21 21	テレビ新潟 29	新潟放送 5			NHK総合 8		新潟総合TV 35		NHK教育 12
上越	NHK教育 1		NHK総合 3	テレビ新潟 27		新潟テレビ21 37		新潟総合TV 33		新潟放送 10		
富山	北日本放送		NHK総合 3					富山テレビ 34		NHK教育 10		チューリップTV 32
高岡	北日本放送 50		NHK総合 48					富山テレビ 44		NHK教育 46		チューリップTV 42

設置と準備

受信チャンネルを設定する

次のページへ続く

受信チャンネルを設定する(つづき)

地域番号	放送局名・受信チャンネル												
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
石川	金沢 (小松) 60		石川テレビ 37		NHK総合 4		北陸放送 6		NHK教育 8		テレビ金沢 33		北陸朝日 25
	七尾 61	テレビ金沢 57		北陸朝日 59		NHK教育 5		石川テレビ 55		NHK総合 9		北陸放送 11	
	福井 62			NHK教育 3			北陸放送 6			NHK総合 9		福井放送 11	福井テレビ 39
	敦賀 63						NHK総合 6		福井放送 8		福井テレビ 38		NHK教育 12
	岐阜 (大垣) 64	東海テレビ 1		NHK総合 39		中部日本放送 5		中京テレビ 35		NHK教育 9	岐阜放送 37	名古屋テレビ 11	テレビ愛知 25
	高山 65		NHK教育 2		NHK総合 4		中部日本放送 6	中京テレビ 26	東海テレビ 8		岐阜放送 38		名古屋テレビ 12
中津川 66				NHK総合 4		名古屋テレビ 6	中京テレビ 26	中部日本放送 8		東海テレビ 10	岐阜放送 28	NHK教育 12	
静岡 (清水・焼津)	67		NHK教育 2	静岡第1 31		静岡朝日 33		テレビ静岡 35		NHK総合 9		静岡放送 11	
	浜松 68		静岡第1 30		NHK総合 4		静岡放送 6		NHK教育 8		静岡朝日 28		テレビ静岡 34
	富士 (富士宮) 69		NHK教育 54	静岡第1 27		静岡朝日 29		テレビ静岡 39		NHK総合 52		静岡放送 41	
	三島・沼津 70		NHK教育 51	静岡第1 61		静岡朝日 67		テレビ静岡 59		NHK総合 53		静岡放送 55	
	島田 71	NHK総合		NHK教育 3		静岡放送 5		静岡第1 48			静岡朝日 50		テレビ静岡 58
	藤枝 72	NHK総合 42		NHK教育 44		静岡放送 40		静岡第1 24			静岡朝日 26		テレビ静岡 38
愛知 (安城・一宮・岡崎・春日井・刈谷・小牧・瀬戸・半田)	名古屋 73	東海テレビ 1		NHK総合 3		中部日本放送 5	岐阜放送 37	中京テレビ 35	三重テレビ 33	NHK教育 9		名古屋テレビ 11	テレビ愛知 25
	豊橋 (豊川) 74	東海テレビ 56		NHK総合 54		中部日本放送 62		中京テレビ 58		NHK教育 50		名古屋テレビ 60	テレビ愛知 52
	豊田 75	東海テレビ 57		NHK総合 53		中部日本放送 55		中京テレビ 59		NHK教育 51		名古屋テレビ 61	テレビ愛知 49
三重 (鈴鹿・松坂・四日市)	津 76	東海テレビ 1		NHK総合 31		中部日本放送 5		中京テレビ 35		NHK教育 9	三重テレビ 33	名古屋テレビ 11	テレビ愛知 25
	伊勢 77	東海テレビ 57		NHK総合 53		中部日本放送 55		中京テレビ 47		NHK教育 49	三重テレビ 59	名古屋テレビ 61	
	名張 78	東海テレビ 62		NHK総合 52		中部日本放送 60		中京テレビ 54		NHK教育 50	三重テレビ 58	名古屋テレビ 56	
滋賀	天津 79		NHK総合 28		毎日放送 36		朝日放送 38	京都テレビ 34	関西テレビ 40		読売テレビ 42	びわ湖放送 30	NHK教育 46
	彦根 80		NHK総合 52		毎日放送 54		朝日放送 58		関西テレビ 60		読売テレビ 62	びわ湖放送 56	NHK教育 50
	京都 (宇治) 81		NHK総合 2	京都テレビ 34	毎日放送 4	テレビ大阪 19	朝日放送 6		関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK教育 12
	舞鶴 82		NHK総合 51		毎日放送 53	京華テレビ 57	朝日放送 55		関西テレビ 59		読売テレビ 61		NHK教育 49
京都	福知山 83		NHK総合 50		毎日放送 54	京都テレビ 56	朝日放送 58		関西テレビ 60		読売テレビ 62		NHK教育 52
	大阪 (池田・和泉・茨木・門真・河内長野・岸和田・堺・吹田・大東・高槻・豊中・富田林・寝屋川・羽曳野・東大阪・枚方・松原・守口・八尾)	84		NHK総合 2	サンテレビ 38	毎日放送 4		朝日放送 6	関西テレビ 8	テレビ大阪 19	読売テレビ 10		NHK教育 12
	神戸 85		NHK総合 28	サンテレビ 36	毎日放送 18		朝日放送 20		関西テレビ 22		読売テレビ 24	テレビ大阪 19	NHK教育 26
	神戸難 86		NHK総合 52	サンテレビ 52	毎日放送 54		朝日放送 58		関西テレビ 58		読売テレビ 60	テレビ大阪 19	NHK教育 50
	川西 87		NHK総合 29	サンテレビ 33	毎日放送 35		朝日放送 37		関西テレビ 39		読売テレビ 41		NHK教育 31
	三木 88		NHK総合 44	サンテレビ 36	毎日放送 34		朝日放送 36		関西テレビ 40		読売テレビ 42		NHK教育 46
	姫路 89		NHK総合 50	サンテレビ 56	毎日放送 54		朝日放送 58		関西テレビ 60		読売テレビ 62		NHK教育 52
	明石 (加古川) 90		NHK総合 51	サンテレビ 55	毎日放送 53		朝日放送 57		関西テレビ 59		読売テレビ 61	テレビ大阪 19	NHK教育 49
奈良	奈良 (橿原) 91		NHK総合 51	奈良テレビ 55	毎日放送 4	テレビ大阪 19	朝日放送 6		関西テレビ 8	サンテレビ 36	読売テレビ 10		NHK教育 12
	五條 92		NHK総合 43	奈良テレビ 41	毎日放送 33		朝日放送 35		関西テレビ 37		読売テレビ 39		NHK教育 45
	和歌山 93		NHK総合 32	テレビ和歌山 30	毎日放送 42		朝日放送 44		関西テレビ 46		読売テレビ 48		NHK教育 26
和歌山	海南・田辺 94		NHK総合 50	テレビ和歌山 56	毎日放送 54		朝日放送 58		関西テレビ 60		読売テレビ 62		NHK教育 52
	鳥取 95	日本海テレビ 1		NHK総合 3	NHK教育 4				山陰中央 24		山陰放送 22		



リモコンのチャンネル番号

地域番号	放送局名				
	1	2	3	4	5
地域名(対応都市)	放送局名	放送局名	放送局名	放送局名	放送局名
地域番号	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル

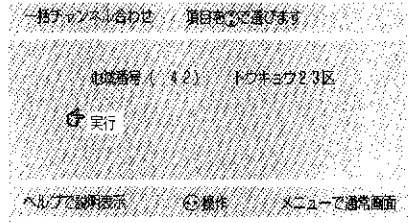
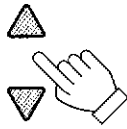
放送局名、受信チャンネルは
当社の調査によるものです。
(1996年5月現在)

地域番号	放送局名												
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
島根	松江 96	日本海テレビ 30				NHK総合 6		山陰中央 34		山陰放送 10		NHK教育 12	
岡山	浜田 97		NHK総合 2	日本海テレビ 54	山陰放送 5			山陰中央 58	NHK教育 9				
岡山(倉敷)	岡山 98	TVせとうち 22		NHK教育 3		NHK総合 5	瀬戸内海放送 25	岡山放送 35		西日本放送 9	山陽放送 11		
岡山	津山 99		NHK総合 2		TVせとうち 56		瀬戸内海放送 62	山陽放送 7		西日本放送 58	岡山放送 60	NHK教育 12	
岡山	笠岡 100		NHK総合 2		NHK教育 4	TVせとうち 18	山陽放送 6			西日本放送 17	瀬戸内海放送 21	岡山放送 60	
広島	広島 101	テレビ新広島 31		NHK総合 3	中国放送 4			NHK教育 7		広島ホームTV 35		広島テレビ 12	
広島	福山 102	テレビ新広島 54		NHK教育 3		NHK総合 5		中国放送 7		広島ホームTV 67		広島テレビ 11	
広島	尾道 103	NHK総合 1			広島ホームTV 24			NHK教育 7	テレビ新広島 26		中国放送 10	広島テレビ 12	
広島	呉 104	NHK教育 1			広島ホームTV 24	広島テレビ 5			テレビ新広島 26	中国放送 9		NHK総合 11	
山口	山口(徳山・防府) 105	NHK教育 1				山口朝日 28		テレビ山口 38		NHK総合 9		山口放送 11	
山口	下関 106	NHK教育 41		TXN九州 23	山口放送 4	山口朝日 21		テレビ山口 33		NHK総合 39	テレビ西日本 10		
山口	宇部 107	NHK教育 14				山口朝日 31		テレビ山口 20		NHK総合 16	テレビ西日本 10	山口放送 19	
山口	岩国 108	NHK教育 1				山口朝日 28		テレビ山口 22		NHK総合 9		山口放送 11	
徳島	徳島 109	四国放送 1		NHK総合 3	毎日放送 4		朝日放送 6		関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK教育 38
徳島	高松 110	TVせとうち 19		NHK教育 39		NHK総合 37	瀬戸内海放送 33	岡山放送 31		西日本放送 41		山陽放送 29	
徳島	丸亀 111	TVせとうち 16		NHK教育 40		NHK総合 44	瀬戸内海放送 42	岡山放送 22		西日本放送 20		山陽放送 18	
愛媛	松山 112		NHK教育 2		あいテレビ 29		NHK総合 6	愛媛放送 37	愛媛朝日 25	南海放送 10	テレビ新広島 31	広島ホームTV 35	
愛媛	新居浜 113		NHK総合 2		NHK教育 4		南海放送 6	愛媛放送 36	愛媛朝日 14		あいテレビ 27		
愛媛	今治 114		NHK教育 30		あいテレビ 27		NHK総合 32	愛媛放送 36	愛媛朝日 17	南海放送 34			
愛媛	宇和島 115	NHK教育 1			あいテレビ 34		NHK総合 6	愛媛放送 32	愛媛朝日 16	南海放送 10			
高知	高知 116				NHK総合 4		NHK教育 6	高知放送 8		テレビ高知 38			
福岡	福岡 117	九州朝日 1		NHK総合 3	RKB毎日 4		NHK教育 6			テレビ西日本 9	TXN九州 19	福岡放送 37	
福岡	久留米 118	九州朝日 57		NHK総合 46	RKB毎日 48		NHK教育 54			テレビ西日本 60	TXN九州 14	福岡放送 52	
福岡	大牟田 119	九州朝日 58		NHK総合 53	RKB毎日 61		NHK教育 50			テレビ西日本 55	TXN九州 9	福岡放送 43	
福岡	北九州 120		九州朝日 2	TXN九州 23	福岡放送 35		NHK総合 6	RKB毎日 8		テレビ西日本 10		NHK教育 12	
福岡	行橋 121		九州朝日 57	TXN九州 19	福岡放送 43		NHK総合 49	RKB毎日 60		テレビ西日本 54		NHK教育 46	
佐賀	佐賀 122		NHK教育 40	九州朝日 57	RKB毎日 48	TXN九州 14		さがテレビ 36	テレビ西日本 60	NHK総合 38		熊本放送 11	福岡放送 52
長崎	長崎 123	NHK教育 1		NHK総合 3		長崎放送 5		長崎国際 25		長崎文化 27		テレビ長崎 37	
長崎	佐世保 124		NHK教育 2		長崎国際 17		長崎文化 31		NHK総合 8		長崎放送 10	テレビ長崎 35	
長崎	諫早 125	NHK教育 45		NHK総合 47		長崎放送 49		長崎国際 20		長崎文化 24		テレビ長崎 42	
熊本	熊本(八代) 126		NHK教育 2		熊本朝日 16	熊本県民 22		テレビ熊本 34		NHK総合 9		熊本放送 11	
大分	大分(別府) 127			NHK総合 3		大分放送 5		テレビ大分 36		大分朝日 24		NHK教育 12	
大分	中津 128			NHK総合 48		大分放送 51		テレビ大分 37		大分朝日 17		NHK教育 45	
宮崎	宮崎(都城) 129						テレビ宮崎 35		NHK総合 8		宮崎放送 10	NHK教育 12	
宮崎	延岡 130		NHK教育 2		NHK総合 4		宮崎放送 6		テレビ宮崎 39				
鹿児島	鹿児島 131	南日本放送 1		NHK総合 3		NHK教育 5		鹿児島放送 32		鹿児島テレビ 38		鹿児島読売 30	
鹿児島	阿久根 132		鹿児島読売 17		鹿児島放送 23		鹿児島テレビ 35		NHK総合 8	南日本放送 10		NHK教育 12	
鹿児島	鹿屋 133		NHK教育 2		NHK総合 4		南日本放送 6		鹿児島放送 31	鹿児島テレビ 33		鹿児島読売 25	
鹿児島	那覇(沖縄) 134		NHK総合 2			琉球朝日放送 28		沖縄テレビ 8		琉球放送 10		NHK教育 12	

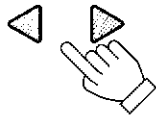
設置と準備

受信チャンネルを設定する

6 左を「実行」に合わせる



7 受信チャンネルを設定させる



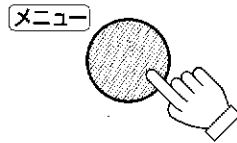
チャンネル一覧リスト 項目を□で選択します

番号	受信CH	表示	番号	受信CH	表示
1	CH 1	1	7	CH 38	38
2	CH 14	14	8	CH 8	8
3	CH 3	3	9	CH 42	42
4	CH 4	4	10	CH 10	10
5	CH 18	18	11	CH 46	46
6	CH 5	5	12	CH 12	12

ヘルプで説明表示 操作 メニューで通常画面

受信したチャンネルの一覧が画面に表示されます。
▽(または△)ボタンを押して、すべてのチャンネルを受信できるか確認してください。
受信チャンネルを変更するときは、手順8でメニューボタンを押す前に、次の「一括設定の受信チャンネルを変更する」の操作をします。

8 設定を終了する



「一括チャンネル合わせ」でチャンネルを設定したあとは、チャンネル+/-ボタンを使ってチャンネルを変えるときに、受信できないチャンネルはスキップされます。

一括設定の受信チャンネルを変更する

自動的に設定されないチャンネルを設定したいときは、手順8でメニューボタンを押す前に次の操作を行います。

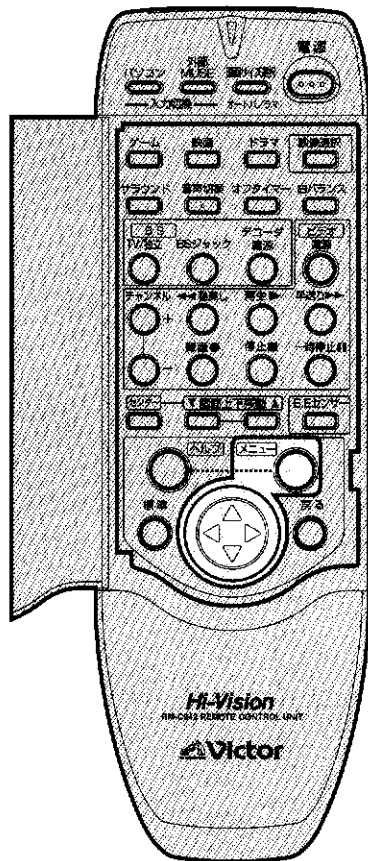
- 1 △または▽ボタンを押して、変更したいチャンネル(「番号」欄)を選ぶ
- 2 ◀または▶ボタンを押して、受信チャンネル(「受信CH」欄の表示)を変更する
- 3 他のチャンネルも変更したいときは、手順1から2を繰り返す
- 4 メニューボタンを押して、終了する



画面表示も変えたいときは

メニューの「チャンネル編集」(「放送局をひとつずつ設定する」▶P.34)で変えることができます。

受信チャンネルを設定する(つづき)



放送局をひとつずつ設定する

チャンネル編集

地域の放送局が「一括チャンネル合わせ」の受信チャンネルに当てはまらないときや、受信チャンネルの順番を変えたいときに設定します。

また、CATVをご覧になる場合に、CATVのチャンネル数が少ないときは、リモコンの1～12ボタンに割り当てます。

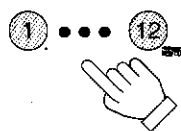


ヘルプ機能について

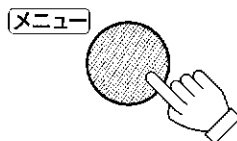
ヘルプボタンを押すと、よで示した項目の説明が表示されます。

例: リモコンの「5」ボタンにUHF放送の34チャンネルを設定する

1 放送されているチャンネルを選ぶ

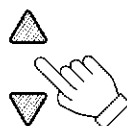


2 メニュー画面を表示させる



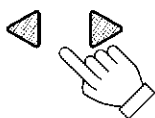
項目を①で選びます	
映像調節	ピクチャー
音声調節	明るさ
チャンネル設定	色の濃さ
BS設定	色あせい
各種設定1	画質
各種設定2	
ヘルプで説明表示	操作
	メニューで通常画面

3 を「チャンネル設定」画面の「チャンネル編集」に合わせる



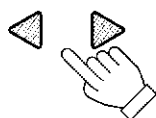
項目を①で選びます	
映像調節	一括チャンネル合わせ
音声調節	チャンネル編集
チャンネル設定	CATVダイレクト
BS設定	入/切
各種設定1	
各種設定2	
ヘルプで説明表示	操作
	メニューで通常画面

4 「チャンネル編集」画面を表示させる



チャンネル編集		項目を①で選びます
リモコンボタン		1
受信チャンネル	CH	1
チャンネル調整		00
表示		1
スキップ		入/切
ヘルプで説明表示	操作	メニューで通常画面

5 設定したいリモコンの番号を表示させる



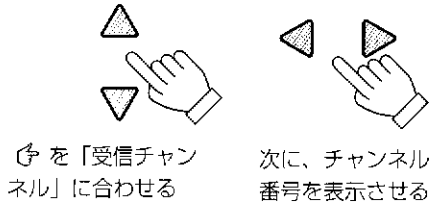
チャンネル編集		項目を①で選びます
リモコンボタン		5
受信チャンネル	CH	1
チャンネル調整		00
表示		1
スキップ		入/切
ヘルプで説明表示	操作	メニューで通常画面



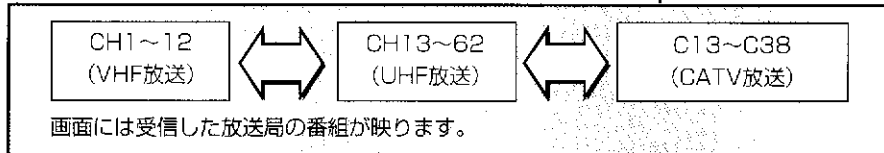
手順4以降で操作を誤ったときは

戻るボタンを押します。手順3の画面に戻りますので、そこから操作をやり直します。

6 受信したい放送局のチャンネル番号を表示させる



チャンネル編集	項目を任意で選びます
リモコンボタン	5
受信チャンネル	CH34
周波数	0.0
表示	1
スキップ	入 切
ヘルプで説明表示	操作
	メニューで通常画面

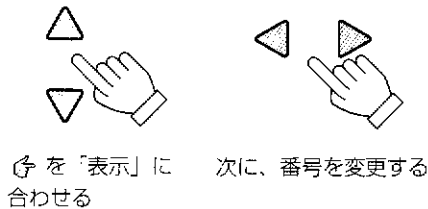


7 画面にしま模様などが出るときは、「微調整」を行う



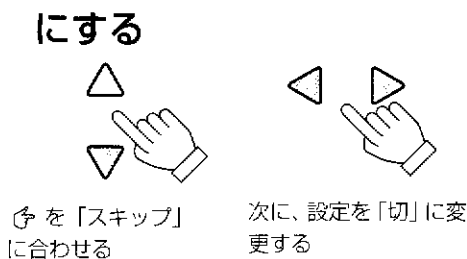
チャンネル編集	項目を任意で選びます
リモコンボタン	5
受信チャンネル	CH34
微調整	-0.9
表示	1
スキップ	入 切
ヘルプで説明表示	操作
	メニューで通常画面

8 画面に表示する番号を受信チャンネルに合わせる



チャンネル編集	項目を任意で選びます
リモコンボタン	5
受信チャンネル	CH34
周波数	+0.9
表示	34
スキップ	入 切
ヘルプで説明表示	操作
	メニューで通常画面

9 「スキップ」欄の表示が「入」になっているときは、「切」にする

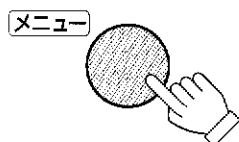


チャンネル編集	項目を任意で選びます
リモコンボタン	5
受信チャンネル	CH34
周波数	+0.9
表示	34
スキップ	入 切
ヘルプで説明表示	操作
	メニューで通常画面

「入」になっていると、チャンネル+/-ボタンを使って、チャンネルを変えるときに、このチャンネルを選べなくなります。

10 他の放送局も設定するときは、手順5から9を繰り返す

11 設定を終了する



BSアンテナをつなぐ

ビデオデッキの有無や、ビデオデッキの種類によって、BSアンテナ(コンバーター付)のつなぎかたが異なります。一番近い例を選んで、接続してください。

VHF、UHFアンテナをつなぐときは26ページをご覧ください。



- BSとVHF/UHF/FMの電波が混合されているときは、分波器が必要になります。販売店や家の工務店、管理人の方などにお問い合わせください。
- 48ページから58ページの接続もお手持ちの機器に合わせて必ず行ってください。

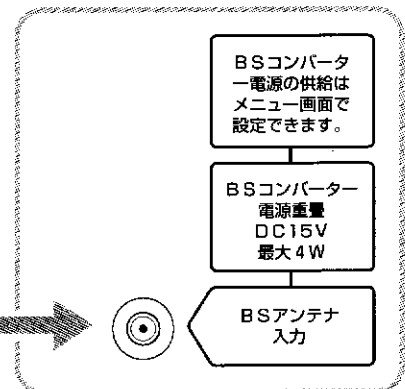
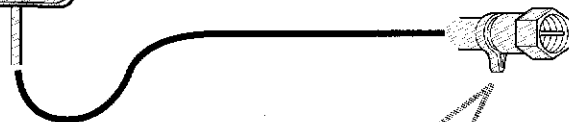
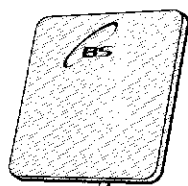
BS(衛星)放送について

日本の西南、赤道上空約3,600kmにある放送衛星を経由してテレビ電波を受信するシステムです。平成8年5月現在でBS5、7、9、11チャンネルが放送されています。

BS5チャンネルはJSB(日本衛星放送株式会社)がWOWOWを、SDAB(衛星デジタル音楽放送株式会社)がSt.GIGAを有料放送しています。受信するには、それぞれの会社との契約を結ぶ必要があります。また専用のBSデコーダーが必要になります。

BS9チャンネルは、ハイビジョン放送を実験放送しています。本機ではハイビジョンの高画質の映像をお楽しみいただけます。

■ BS アンテナを接続するとき



本体後面
BSアンテナ入力端子

アンテナコネクターのつなぎかた

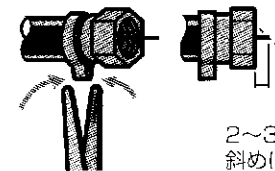
同軸ケーブルのとき

1. ケーブルを加工する

2. リングをとおす

3. コネクタを差し込む

4. リングをペンチで締める

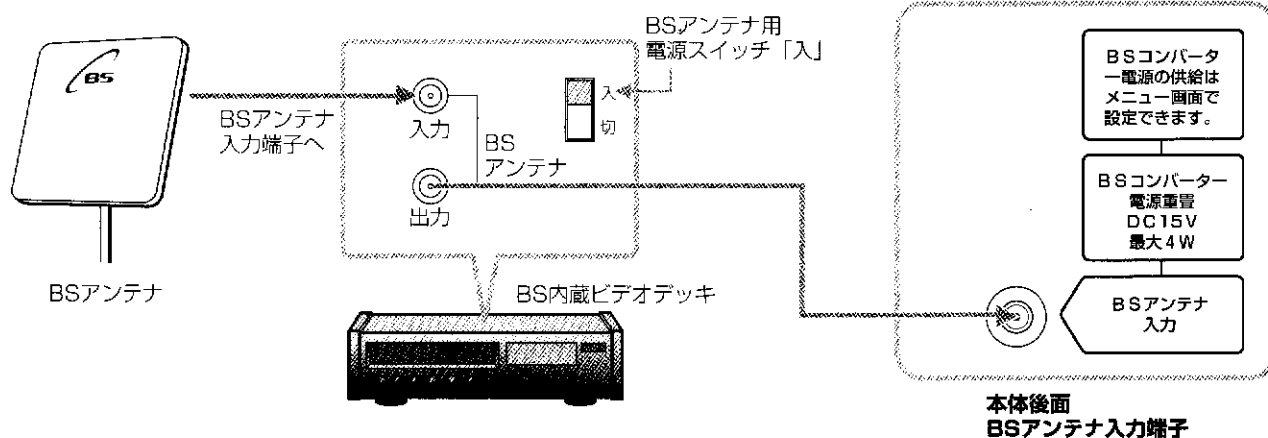


接続が終わったら、以下の設定をしてください。

1. メニューの「BS設定」画面で「BSアンテナ電源」を設定する。(●P.38)
2. 放送されているBSチャンネルを選ぶ。(●P.13)
3. メニューの「BS設定」画面で「アンテナ入力レベル表示」を選び、BSアンテナの向きを調節する。(●P.39)
4. メニューの「チャンネル設定」画面で「チャンネル編集」を選び、BSチャンネルのいろいろな設定をする。(●P.40)

■ BS 内蔵のビデオデッキも一緒に接続するとき

アンテナのケーブルはビデオデッキのBSアンテナ入力端子に接続し、ビデオデッキのBSアンテナ出力端子からのケーブルを本機のBSアンテナ入力端子につなぎます。ビデオデッキの取扱説明書も合わせてご覧ください。

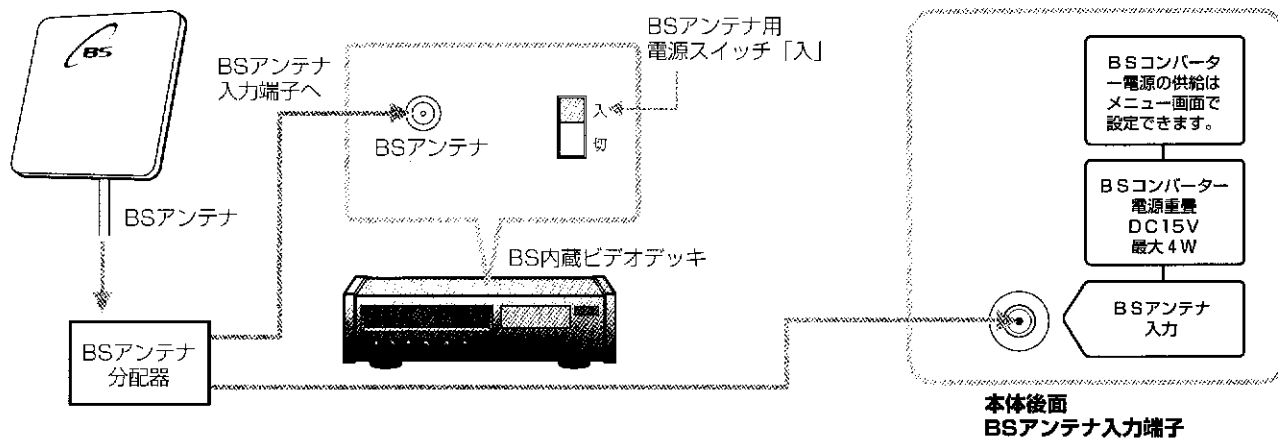


接続が終わったら、以下の設定をしてください。

- ① メニューの「BS設定」画面で「BSアンテナ電源」を「切」にする。(●P.38)
- ② 放送されているBSチャンネルを選ぶ。(●P.13)
- ③ メニューの「BS設定」画面で「アンテナ入力レベル表示」を選び、BSアンテナの向きを調節する。(●P.39)
- ④ メニューの「チャンネル設定」画面で「チャンネル編集」を選び、BSチャンネルのいろいろな設定をする。(●P.40)

■ BS チューナー内蔵のビデオデッキ (BS アンテナ出力端子なし) も一緒に接続するとき

市販のBSアンテナ分配器が必要です。ビデオデッキの取扱説明書も合わせてご覧ください。

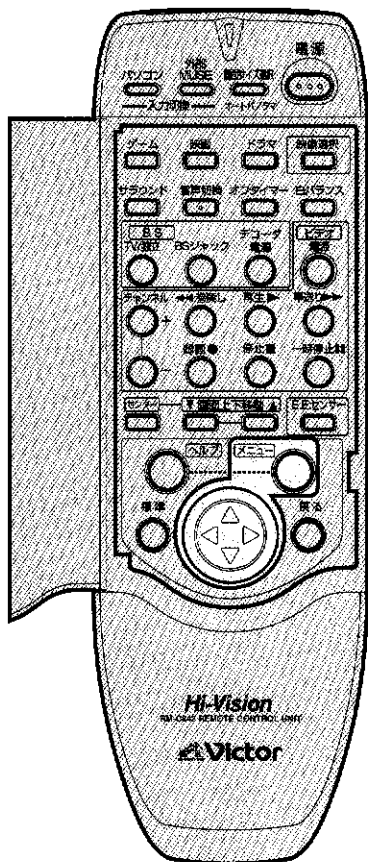


接続が終わったら、以下の設定をしてください。

- ① メニューの「BS設定」画面で「BSアンテナ電源」を設定する。(●P.38)
 - BSアンテナ分配器が両通電のとき: 「BSアンテナ電源」を「連動」にする。
このときは、本機またはビデオデッキからコンバーターへ電力を供給します。
 - BSアンテナ分配器が片通電のとき: 「BSアンテナ電源」を「切」にする。
このときは、ビデオデッキからコンバーターへ電力を供給します。
- ② 放送されているBSチャンネルを選ぶ。(●P.13)
- ③ メニューの「BS設定」画面で「アンテナ入力レベル表示」を選び、BSアンテナの向きを調節する。(●P.39)
- ④ メニューの「チャンネル設定」画面で「チャンネル編集」を選び、BSチャンネルのいろいろな設定をする。(●P.40)

BSアンテナの基本設定をする

BSアンテナを設置したときは、必ず次の設定をしてください。



BSアンテナに電源を供給する

BSアンテナ電源

BSアンテナの電源を本機から供給するかどうかを設定します。

連動: 本機のBSチューナーに電源が入っているときに、BSアンテナのコンバーターに電源を供給します。

BSアンテナからのケーブルを直接本機につなぐときに選びます。

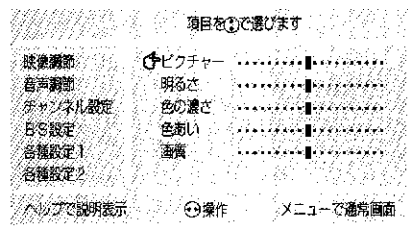
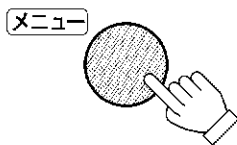
切: BSアンテナのコンバーターへの電源を切ります。マンションなどの共用アンテナやBSチューナー内蔵のビデオデッキからのケーブルをつなぐときに選びます。



ヘルプ機能について

ヘルプボタンを押すと、よて示した項目の説明が表示されます。

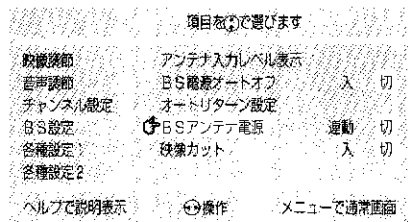
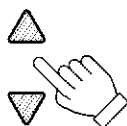
1 メニュー画面を表示させる



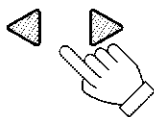
2 手を「BS設定」画面の「BSアンテナ電源」に合わせる



「BSアンテナ電源を確認して下さい。」と表示されたときは「こんなメッセージが表示されたら」(P.75)をご覧ください。

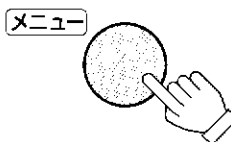


3 設定を変更する



押すたびに、「連動」「切」が切り換わります。


4 設定を終了する



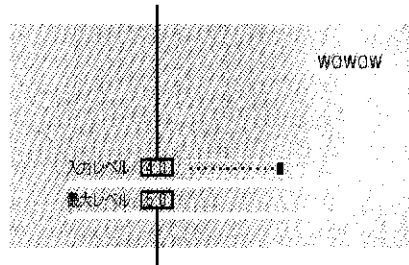
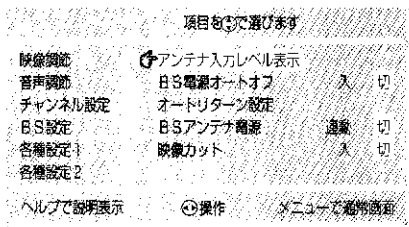
BSアンテナの向きを調節する

BSアンテナ入力レベル表示

アンテナ入力レベルを確認しながら、BSアンテナが正しく衛星の方向を向くように調節します。

- 1 BSチャンネルボタンで放送されているBSチャンネルを選ぶ
- 2 メニューボタンを押す
- 3 △または▽ボタンを押して、を「BS設定」画面の「アンテナ入力レベル表示」に合わせる
- 4 ◀または▶ボタンを押して、「アンテナ入力レベル表示」画面を表示させる
- 5 画面を確認しながら、アンテナの向きを調節する
- 6 メニューボタンを押して、調節を終了する

下段の「最大レベル」の数値に近づくように、アンテナの向きを調節します。




調節中に表示された入力レベルの最大値を示します。



「BSモードでないため操作できません。」と表示されたときは「こんなメッセージが表示されたら」(P.74)をご覧ください。

ヘルプ機能について


ヘルプボタンを押すと、で示した項目の説明が表示されます。

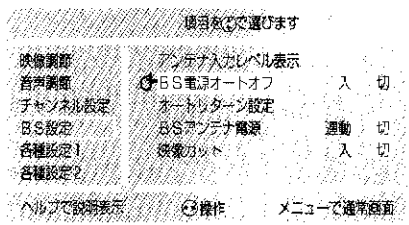
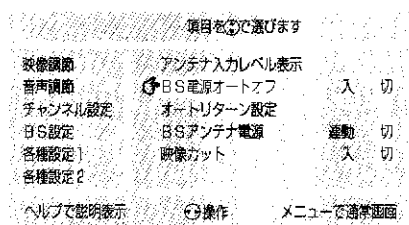
設定を途中で中止するときは手順5で戻るボタンを押します。手順2の画面に戻ります。

BSチューナーの電源を自動的に切る

BS電源オートオフ

BS放送を見ていないときは、本機に内蔵のBSチューナーの電源を切ります。BSアンテナのコンバーターへも電源が供給されませんので、節電になります。


- 1 メニューボタンを押す
- 2 △または▽ボタンを押して、を「BS設定」画面の「BS電源オートオフ」に合わせる
- 3 ◀または▶ボタンを押して、設定する
 - 「入」: BS放送を見ていないときは、内蔵のBSチューナーの電源が自動的に切れます。ただしBSジャック*中は切れません。
 - 「切」: 本機の電源が入っているときは、BSチューナーの電源が常に「入」になります。
- 4 メニューボタンを押して、設定を終了する



(*用語解説: P.76)

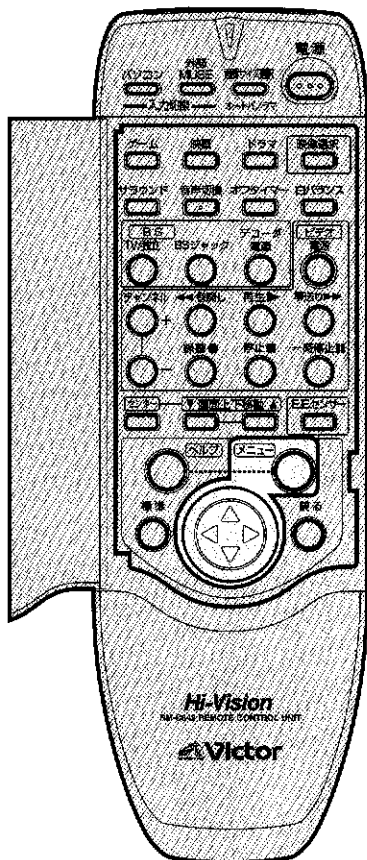


ヘルプ機能について

ヘルプボタンを押すと、で示した項目の説明が表示されます。

BSチャンネルを設定する

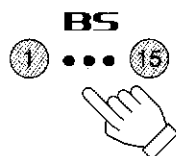
BSチャンネルを選んだ場合、選んだ放送局の名前が画面に表示されるようにしたいときなどに設定します。



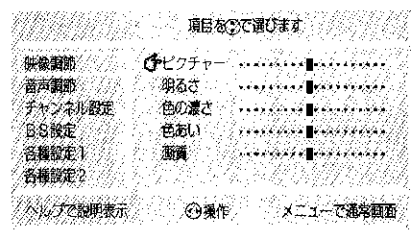
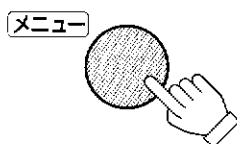
メモ ヘルプ機能について
ヘルプボタンを押すと、ひで示した項目の説明が表示されます。

例:BS9チャンネルを選んだときに、画面に「ハイビジョン」と表示されるようにする

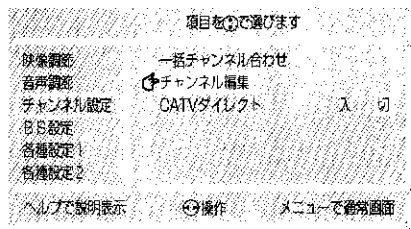
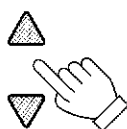
1 放送されているBSチャンネルを選ぶ



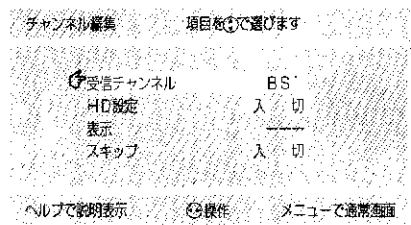
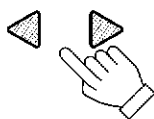
2 メニュー画面を表示させる



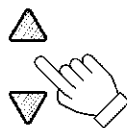
3 左向き矢印を「チャンネル設定」画面の「チャンネル編集」に合わせる



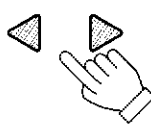
4 「チャンネル編集」画面を表示させる



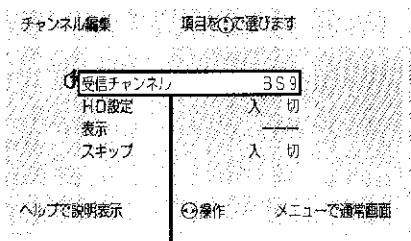
5 設定を変更したいBSチャンネルの番号を表示させる



左向き矢印を「受信チャンネル」に合わせる



次に、チャンネル番号を表示させる



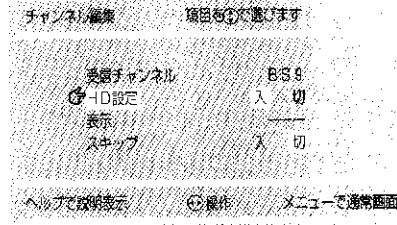
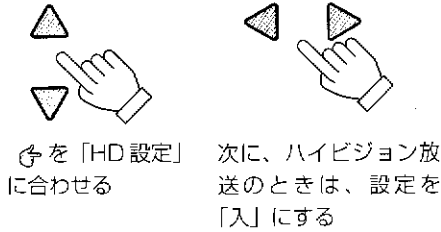
BS1、3、5、7、9、11、13、15
(BS放送)

画面には受信した放送局の番組が映ります。

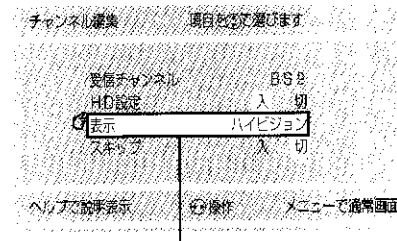


手順4以降で操作を誤ったときは、戻るボタンを押します。手順3の画面に戻りますので、そこから操作をやり直します。

6 ハイビジョン放送かどうかの設定をする



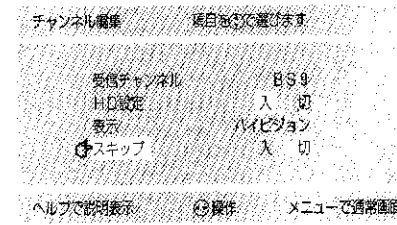
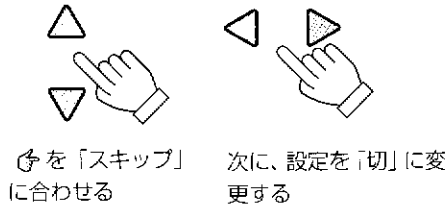
7 画面に表示する放送局名を選ぶ



以下のように変更できます。

NHK BS1、NHK BS2、JSB、WOWOW、ST.GIGA、ハイビジョン、----

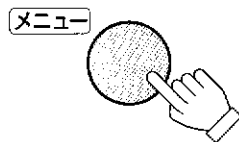
8 「スキップ」欄の表示が「入」になっているときは、「切」にする



「入」になっていると、チャンネル+/-ボタンを使って、チャンネルを変えるときに、このチャンネルを選べなくなります。

9 他のBSチャンネルの設定もするときは、手順5から8を繰り返す

10 設定を終了する



BSチャンネルの設定例:

受信チャンネル	HD設定	表示	スキップ
BS1	切	----	入
BS3	切	----	入
BS5	切	WOWOW	切
BS7	切	NHK BS1	切
BS9	入	ハイビジョン	切
BS11	切	NHK BS2	切
BS13	切	----	入
BS15	切	----	入

CATVを見る

CATV(ケーブルテレビ)はサービスの行われている地域でだけ受信できます。
CATVを受信するには、使用する機器ごとにCATV各社との受信契約が必要です。また、スクランブルのかかった有料放送の視聴や録画にはアダプターが必要です。詳しくはCATV各社にご相談ください。

CATVを見るための準備

1 CATV各社と受信契約を結ぶ。

詳しくはCATV各社にお問い合わせください。

2 CATVケーブルをつなぐ

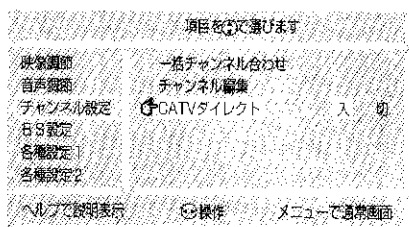
ケーブルのつなぎかたはCATV各社にお問い合わせください。

CATVのチャンネル数が12より多いですか？

はい

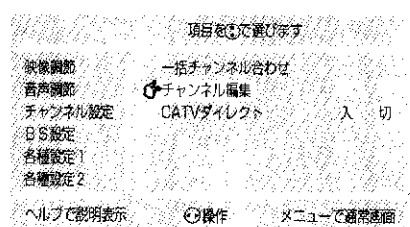
いいえ

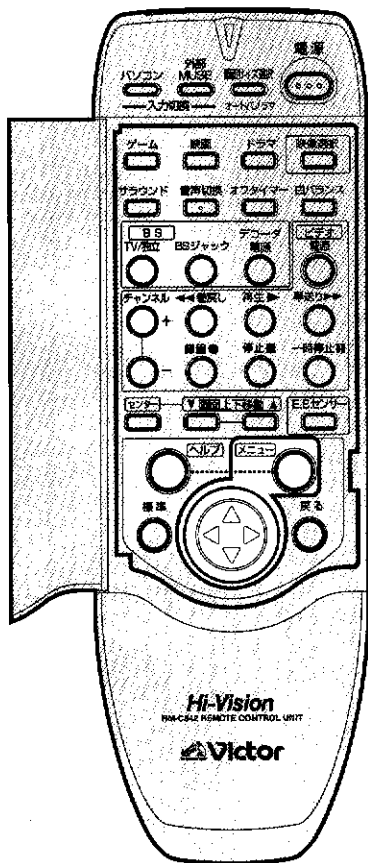
3 CATVチャンネルを直接選べるようにする(●P.43)



4 CATVチャンネルを設定する(●P.44)

3 CATVチャンネルを設定する(●P.34)





CATVチャンネルを直接選べるようにする CATVダイレクト

CATVの受信チャンネル数が多くて、リモコンの1~12ボタンの中の空きボタンに割り当てられないときは、「CATVダイレクト」を「入」にします。「CATVダイレクト」を「入」にすると、CATVチャンネルを2桁の数値で直接選べるようになります。(VHF/UHFは1~12のボタンに割り当てます。)

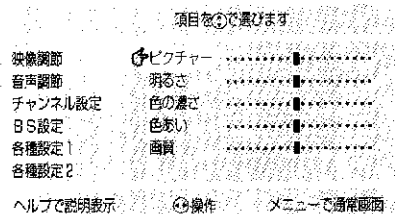
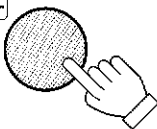


ヘルプ機能について

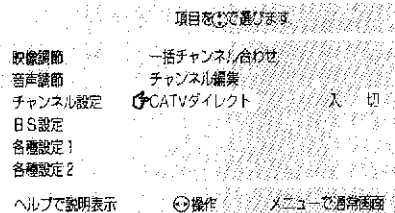
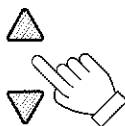
ヘルプボタンを押すと、で示した項目の説明が表示されます。

1 メニュー画面を表示させる

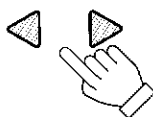
メニュー



2 を「チャンネル設定」画面の「CATVダイレクト」に合わせる



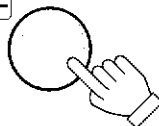
3 「CATVダイレクト」を「入」にする



押すたびに、「入」「切」が切り換わります。
入: 直接選べるようにするとき
切: 直接選べるようにしないとき

4 設定を終了する

メニュー



「CATVダイレクト」が「入」のときのチャンネルの選びかた
受信チャンネルを2桁の数値で選びます。

- チャンネル1を選ぶときは、0(10)、1と押します。
- チャンネル12を選ぶときは、1、2と押します。
- ケーブルテレビのチャンネル34を選ぶときは、3、4と押します。

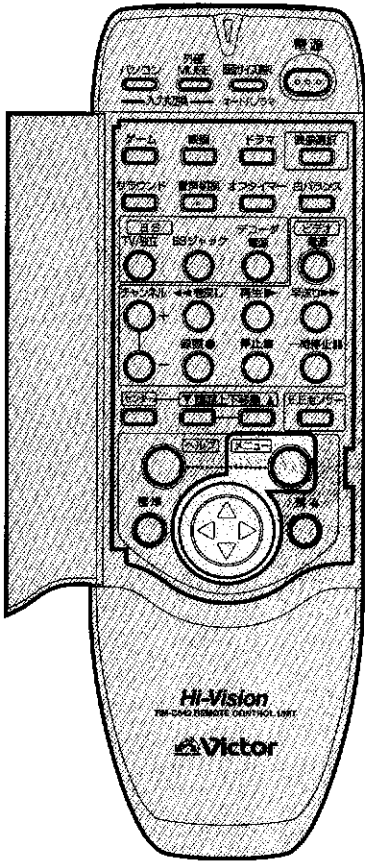


1桁のチャンネルを選ぶときは、以下の方法でもチャンネルを変えられます

- 例: チャンネル1を選ぶとき
- 1を押して、しばらく待つ。
 - 1を押した後、12(選局)を押す。

設置と準備

CATVチャンネルを受信する
CATVを見る



CATVチャンネルを設定する

チャンネル編集

CATVの受信チャンネル数が少ないときは、リモコンの1~12ボタンに割り当てられます(●P.34)。

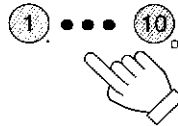
受信チャンネル数多くて、「CATVダイレクト」を「入」にしてあるときは、次のようにCATVチャンネルを設定します。



ヘルプ機能について

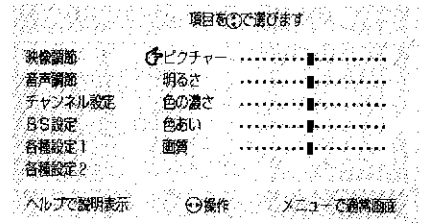
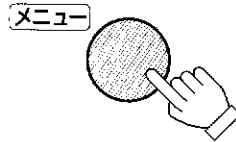
ヘルプボタンを押すと、で示した項目の説明が表示されます。

1 放送されているCATVチャンネルを選ぶ



チャンネルは2桁の数値で選びます(●P.43)。

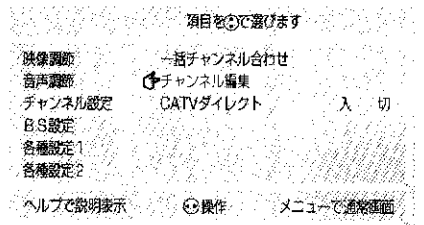
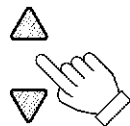
2 メニュー画面を表示させる



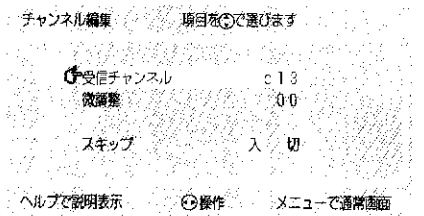
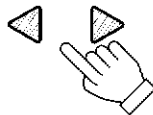
手順4以降で操作を誤ったときは

戻るボタンを押します。手順3の画面に戻りますので、そこから操作をやり直します。

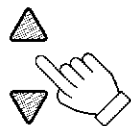
3 を「チャンネル設定」画面の「チャンネル編集」に合わせる



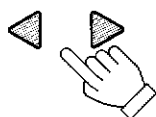
4 「チャンネル編集」画面を表示させる



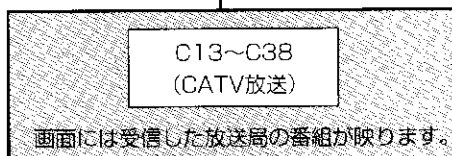
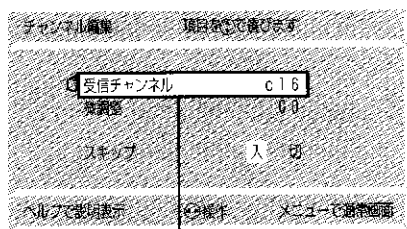
5 受信したいCATVのチャンネル番号を表示させる



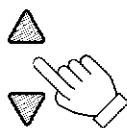
受信チャンネルに合わせる



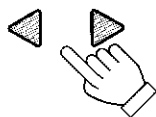
次に、チャンネル番号を表示させる



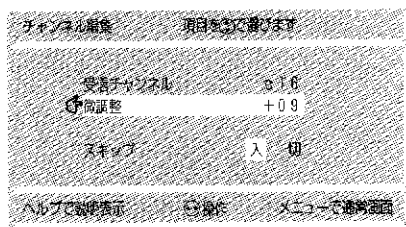
6 画面にしま模様などが出るときは、「微調整」を行う



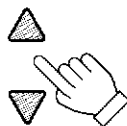
微調整に合わせる



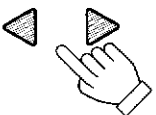
最もきれいな映像になるように調節する



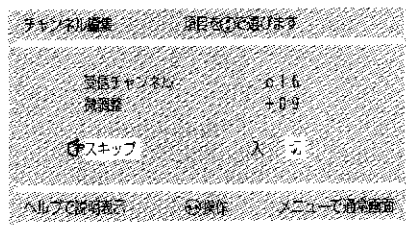
7 「スキップ」欄の表示が「入」になっているときは、「切」にする



スキップに合わせる



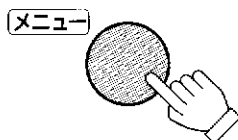
次に、設定を「切」に変更する



「入」になっていると、チャンネル+/-ボタンを使って、チャンネルを変えるときに、このチャンネルを選べなくなります。

8 他のCATVチャンネルも設定するときは、手順5から7を繰り返す

9 設定を終了する



オーディオ／ビデオ機器などをつなぐ前に

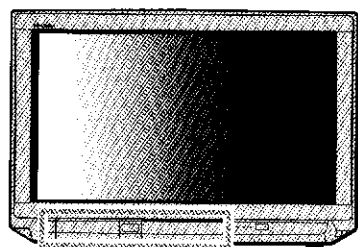
本機には次のようなオーディオ／ビデオ機器などがつなげます。

お手持ちの機器や用途により接続・設定の方法が異なりますので、ご自分でご確認のうえ、必要な接続・設定を行ってください。接続するときには、それぞれの機器の電源を切ってから行います。また、接続する機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。

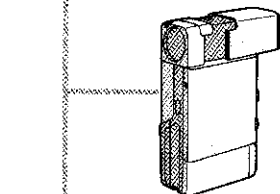
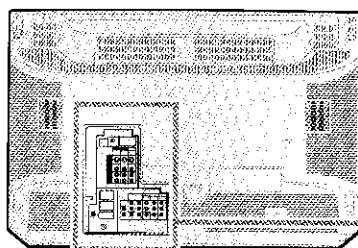
接続できるオーディオ／ビデオ機器

接続した機器を使って、最適なAVライフをお楽しみいただくためには、それぞれの機器に対して最適な設定をする必要があります。接続した機器をお使いになる前に、必ず必要な設定を行ってください。

本体前面



本体後面



ビデオムービー

- ① 接続のしかた(●P.52)
- ② 再生のしかた(●P.52)



テレビゲーム機

- ① 接続のしかた(●P.66)
- ② 接続後に必要な設定(●P.67)
- ③ 楽しみかた(●P.66)



ノートパソコン

- ① 接続のしかた(●P.64)
- ② 接続後に必要な設定(●P.65)
- ③ 楽しみかた(●P.64)



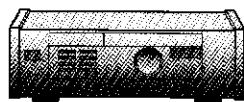
W-VHSデッキ

- ① 接続のしかた(●P.56、58)
- ② 接続後に必要な設定(●P.60、62)
- ③ 再生のしかた／録画のしかた(●P.57、59)



MUSE-LDプレーヤー

- ① 接続のしかた(●P.53)
- ② 再生のしかた(●P.53)



アンプ(オーディオシステム)

- ① 接続のしかた(●P.68)
- ② 接続後に必要な設定(●P.69)
- ③ 楽しみかた(●P.69)



BSデコーダー

- ① 接続のしかた(●P.48、54、58)
- ② 接続後に必要な設定(●P.60、61)
- ③ 楽しみかた(●P.49、55、59)



BSチューナーなしのビデオデッキ

- ① 接続のしかた(●P.48)
- ② 接続後に必要な設定(●P.60、61)
- ③ 再生のしかた／録画のしかた(●P.49)



BSチューナー内蔵ビデオデッキ

- ① 接続のしかた(●P.50、54)
- ② 接続後に必要な設定(●P.60、61)
- ③ 再生のしかた／録画のしかた(●P.51、55)



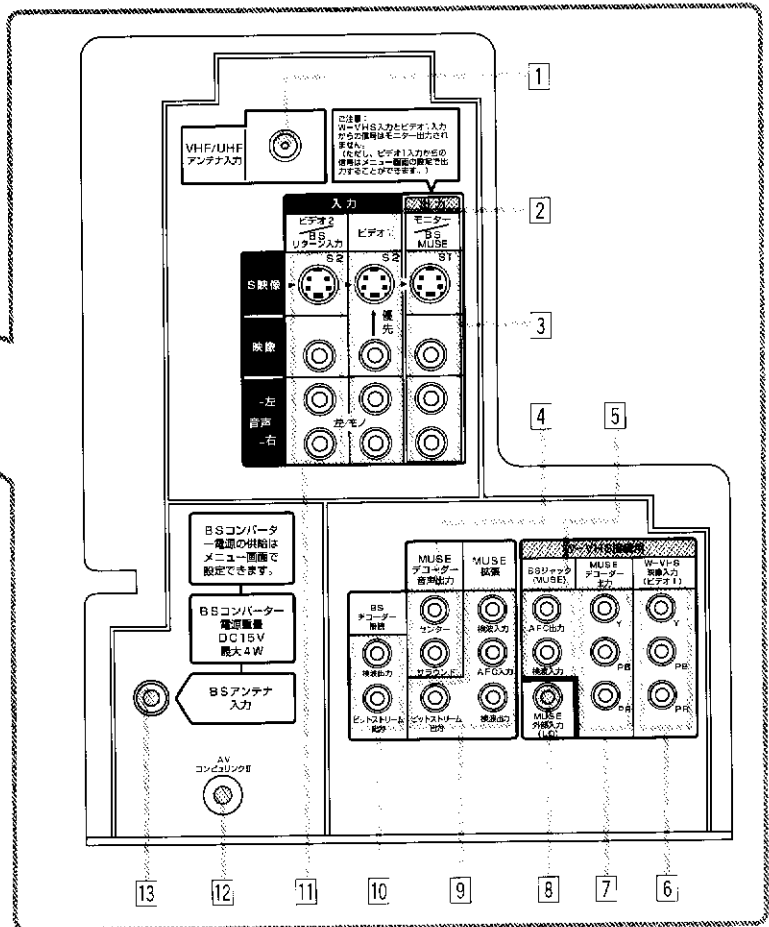
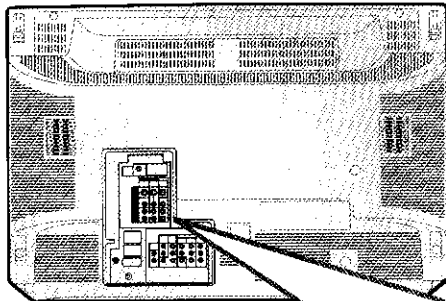
AVコンピュリンクII対応ビデオデッキ

- ① 接続のしかた
本機とビデオデッキのAVコンピュリンクII端子どうしをつなぎます。
- ② 再生のしかた／録画のしかた(●P.49、57、59)

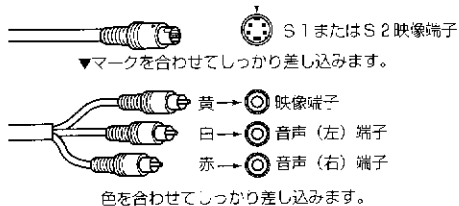


上の図にない機器を本機につなぎたいときは
お手持ちの機器についている取扱説明書をご覧ください。

本体後面の接続端子の名称と働き



ケーブルのつなぎかた



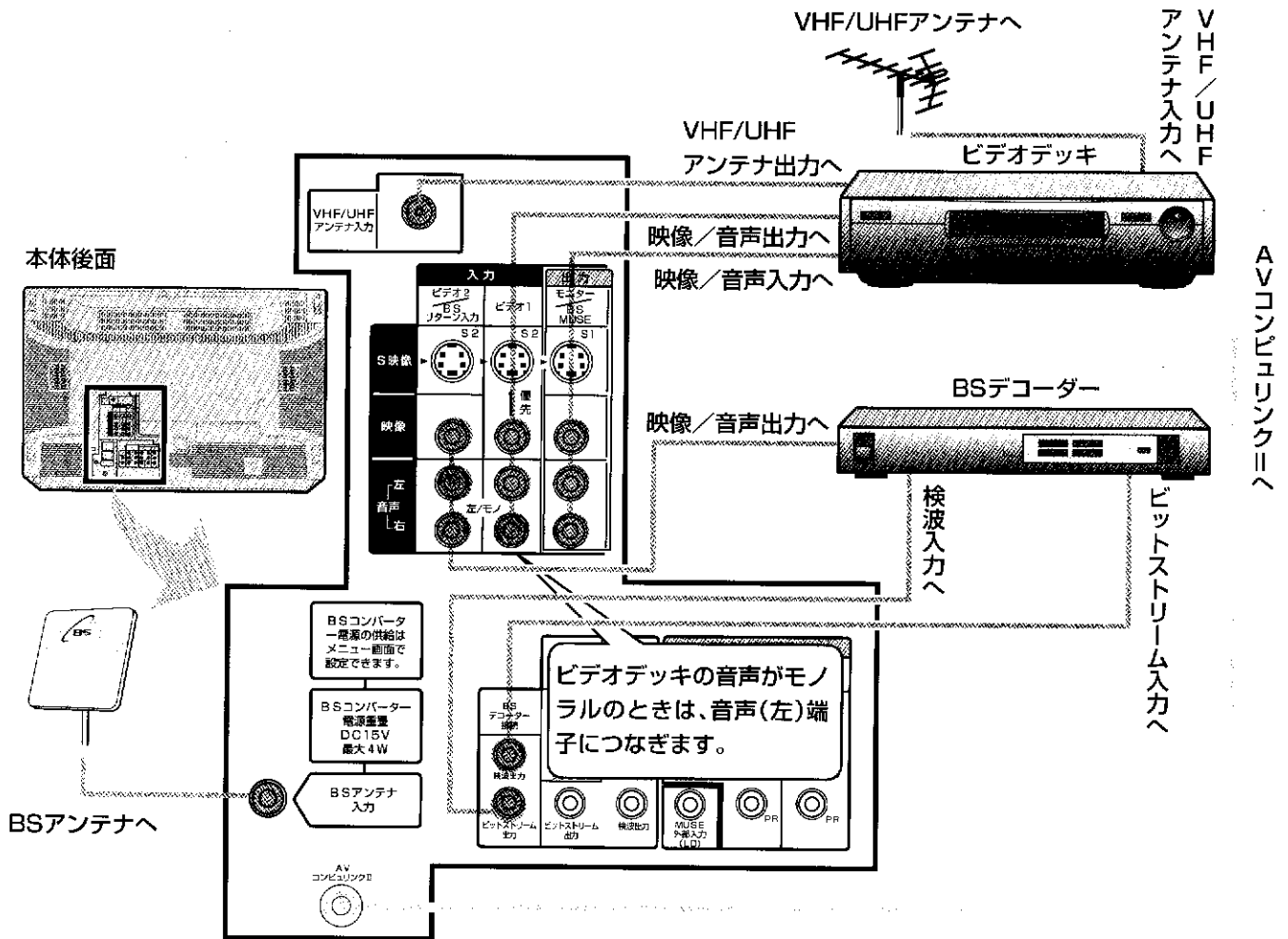
- 1 VHF/UHFアンテナ入力端子 (●P.27, 48, 50, 54, 56, 58)
VHF, UHFのアンテナをつなぎます。
- 2 ビデオ1入力端子 (●P.48, 50, 54, 56, 58)
W-VHSデッキやビデオデッキなどの映像・音声出力端子をつなぎます。(S映像端子と映像端子が同時に使われたときは、S映像端子からの入力信号が優先されます。)
- 3 モニター/BS・MUSE出力端子 (●P.48, 50, 54, 56, 58)
モニター出力端子として使うときは、ビデオデッキやAVアンプの映像・音声入力端子とつなぎます。(テレビに映っている映像・音声信号を出力します)。
BS・MUSE出力端子として使うときは、W-VHSデッキなどの映像・音声入力端子とつなぎます。(NTSC方式に変換したハイビジョン放送やBSの映像・音声信号を出力します。このとき、BSの映像信号はS映像端子からは出力されません。)
- 4 MUSEデコーダー音声出力端子 (●P.68)
AVアンプなどの音声入力端子とつなぎます。(ハイビジョン放送の4チャンネルステレオ音声のセンターとサラウンド音声を出力します。)
- 5 W-VHS接続用BSジャック(MUSE)端子 (●P.50, 54, 56, 58)
W-VHSデッキやBSチューナー内蔵のビデオデッキの検波出力端子、AFC入力端子とつなぎます。
- 6 W-VHS接続用W-VHS映像入力(ビデオ1)端子 (●P.56, 58)
W-VHSデッキやMUSE機器の映像出力端子(Y, P_a, P_R)とつなぎます(音声はビデオ1入力端子と共用)。
- 7 W-VHS接続用MUSEデコーダー出力端子 (●P.56, 58)
W-VHSデッキのHD入力端子とつなぎます。(MUSEデコーダーの映像信号を出力します)。
- 8 MUSE外部入力(LD)端子 (●P.53)
MUSE-LDプレーヤーなどのMUSE機器をつなぎます。
- 9 MUSE拡張端子
将来、MUSE有料放送などが始まったときに関連機器をつなぎます。
- 10 BSデコーダー接続端子 (●P.48, 54, 58)
BSデコーダーのビットストリーム入力端子と検波入力端子とつなぎます。
- 11 ビデオ2/BSリターン入力端子 (●P.48, 54, 58)
ビデオ2入力端子として使うときは、ビデオデッキなどの映像・音声出力端子をつなぎます。
BSリターン入力端子として使うときは、BSデコーダーの映像・音声出力端子をつなぎます。(このときは、映像信号はS映像端子からは入力されません。)
- 12 AVコンピュリンクII端子 (●P.48, 56, 58)
AVコンピュリンクII対応のビデオデッキをつなぎます。
- 13 BSアンテナ入力端子 (●P.36, 48, 50, 54, 56, 58)
BSアンテナをつなぎます。

BSデコーダーとBSチューナーなしのビデオデッキをつなぐ

接続するときは、それぞれの機器の電源を切ってから行います。また、接続する機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。

接続のしかた

Step 1



接続後に必要な設定

Step 2

接続した後で必ず次の設定をしてください。

モニター/BS・MUSE出力端子を使うときは

- ① メニューの「各種設定1」画面の「モニター出力設定」でモニター出力の設定をする(●P.60)。この端子から出力する信号を選びます。
- ② メニューの「各種設定2」画面の「M-Nコン出力」でハイビジョン放送を録画するための設定をする(●P.61)。ハイビジョン放送を録画するときの画面サイズを選びます。録画したビデオテープを本機や他のワイドテレビで再生するときは、「フル」を選びます。

BSデコーダーを使うときは

- ① メニューの「BS設定」画面の「オートリターン設定」で「デコーダー入力(オート)」か「デコーダー入力(強制)」を選ぶ(●P.61)。通常は「デコーダー入力(オート)」を選びます。

AVコンピュリンクII端子が接続してあるときは

- ① ビデオデッキのBSチャンネル合わせをする。
- ② ビデオデッキのリモコンコードを「Aコード」に設定する。ビデオデッキをビデオ2入力端子に接続するときは「Bコード」に設定します。

操作のしかた

■ビデオデッキの映像を見るには

- 1 ビデオ1ボタンを押す
- 2 ビデオデッキの電源を入れ、テープを再生する
- 3 映像に合わせて、ドラマ、映画ボタンを押す(●P.15)

AVコンピュリンクII端子が接続してあるときは

- 1 テープをビデオデッキに入れ、再生ボタンを押す
- 2 映像に合わせて、ドラマ、映画ボタンを押す(●P.15)

■通常のテレビ番組（BS放送、ハイビジョン番組以外）を録画するには

通常のテレビ番組は、ビデオデッキ側だけで録画します。

録画できるビデオデッキは、27ページのアンテナ接続を行ったビデオデッキです。

操作のしかたは、ビデオデッキの取扱説明書をご覧ください。

■BS放送、ハイビジョン番組を録画するには

- 1 BSチャンネルボタンを押して、録画したい番組を選ぶ
WOWOWなどのスクランブルのかかった有料放送を録画するには、リモコンのBSデコーダー電源ボタンを押してBSデコーダーの電源を入れます。
- 2 音声切換ボタンやTV/独立ボタンを押して、音声を選ぶ
有料放送のときは、BSデコーダー側で音声を選びます。
- 3 BSジャックボタンを押して、「BS裏録 入」を選ぶ
BSチャンネルと選ばれた音声を固定して、誤操作によるチャンネルや音声の切り換えを防ぎます。
- 4 ビデオデッキで外部入力を選び、録画を始める
操作のしかたは、ビデオデッキの取扱説明書をご覧ください。
- 5 録画が終わったら、もう一度BSジャックボタンを押して、「BS裏録 切」(BSジャック解除)を選ぶ

AVコンピュリンクII端子が接続してあるときは

- 1 ビデオデッキで、録画したい番組を選ぶ
ビデオデッキでBS放送やハイビジョン番組を選ぶと、本機は自動的に「BS裏録 入」になります。
(WOWOWなどのスクランブルのかかった有料放送を録画するには、BSデコーダーの電源を入れます。)
- 2 本機の音声切換ボタンやTV/独立ボタンを押して、音声を選ぶ
(有料放送のときは、BSデコーダー側で音声を選びます。)
- 3 ビデオデッキで録画を始める
- 4 録画が終わったら、ビデオデッキでBSチャンネル以外のチャンネルを選びます。
本機は自動的に「BS裏録 切」(BSジャック解除)になります。

録画中にできること

- 通常のテレビ放送(VHF/UHF/CATV)を見る。
- ビデオ1～3の映像を見る。
- リモコンで電源を切る。
録画はそのまま継続されます。

録画中にできないこと

- BSチャンネルを切り換える。
- MUSE機器を見る。
- 音声を切り換える。(音声切換、TV/独立)

録画中には絶対に本体の電源ボタンで電源を切らないでください。
BSチューナーの電源が切れて、録画が途切れてしまいます。



ビデオデッキにAVコンピュリンクII端子が付いているときは

本機とビデオデッキのAVコンピュリンクII端子どうしをつなぐと、テレビとビデオデッキなどの連係操作ができるようになり、ビデオ側で次のようなことができます。

- 録画したいBSチャンネルをビデオデッキ側で選ぶことができます。(BSチューナーなしのビデオデッキを接続したとき)
- ビデオデッキでタイマー予約するだけでBSのタイマー予約ができます。
タイマー予約の方法は、お持ちのビデオデッキの取扱説明書をご覧ください。
- ツメの折れたビデオテープをビデオデッキに入れるだけで、自動的にビデオデッキの電源が入りテープの再生が始まります。

操作のしかた

■ビデオデッキの映像を見るには

- 1 ビデオ1ボタンを押す
- 2 ビデオデッキの電源を入れ、テープを再生する
- 3 映像に合わせて、ドラマ、映画ボタンを押す(●P.15)

■通常のテレビ番組 (VHF/UHF/CATV) とBS放送を録画するには

通常のテレビ番組や、ハイビジョン放送とBS有料放送以外のBS放送は、ビデオデッキ側だけで録画します。
録画できるビデオデッキは、27ページや37ページのアンテナ接続を行ったビデオデッキです。
操作のしかたは、ビデオデッキの取扱説明書をご覧ください。

■ハイビジョン番組を録画するには

- 1 ビデオデッキで録画したいハイビジョン番組を選ぶ
- 2 BSジャックボタンを押して、「MUSEデコーダー VTR、BS裏録 切」を選ぶ
BSチャンネルと選ばれた音声を固定して、誤操作によるチャンネルや音声の切り換えを防ぎます。
- 3 音声切換ボタンやTV/独立ボタンを押して、音声を選ぶ
- 4 録画を始める
操作のしかたは、ビデオデッキの取扱説明書をご覧ください。
- 5 録画が終わったら、もう一度BSジャックボタンを押して、「MUSEデコーダー TV、BS裏録 切」(BSジャック解除)を選ぶ

録画中にできること

- 通常のテレビ放送(VHF/UHF/CATV)を見る。
- ビデオ1～3の映像を見る。
- リモコンで電源を切る。
録画はそのまま継続されます。

録画中にできないこと

- MUSE機器を見る。
- 音声を切り換える。(音声切換、TV/独立)

録画中には絶対に本体の電源ボタンで電源を切らないでください。
BSチューナーの電源が切れて、録画が途切れてしまいます。

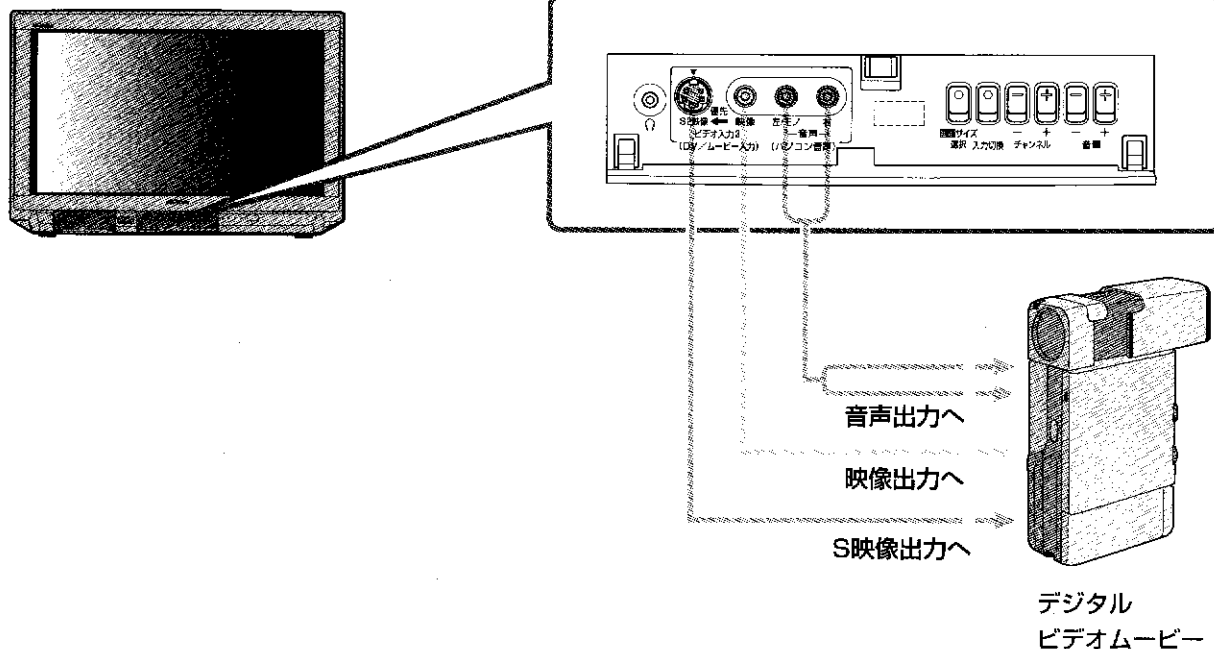
ビデオムービーをつなぐ

接続するときは、それぞれの機器の電源を切ってから行います。また、接続する機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。

接続のしかた

Step 1

本体前面



接続後に必要な設定

Step 2

特に必要な設定はありません。

操作のしかた

■ビデオムービーの映像を見るには

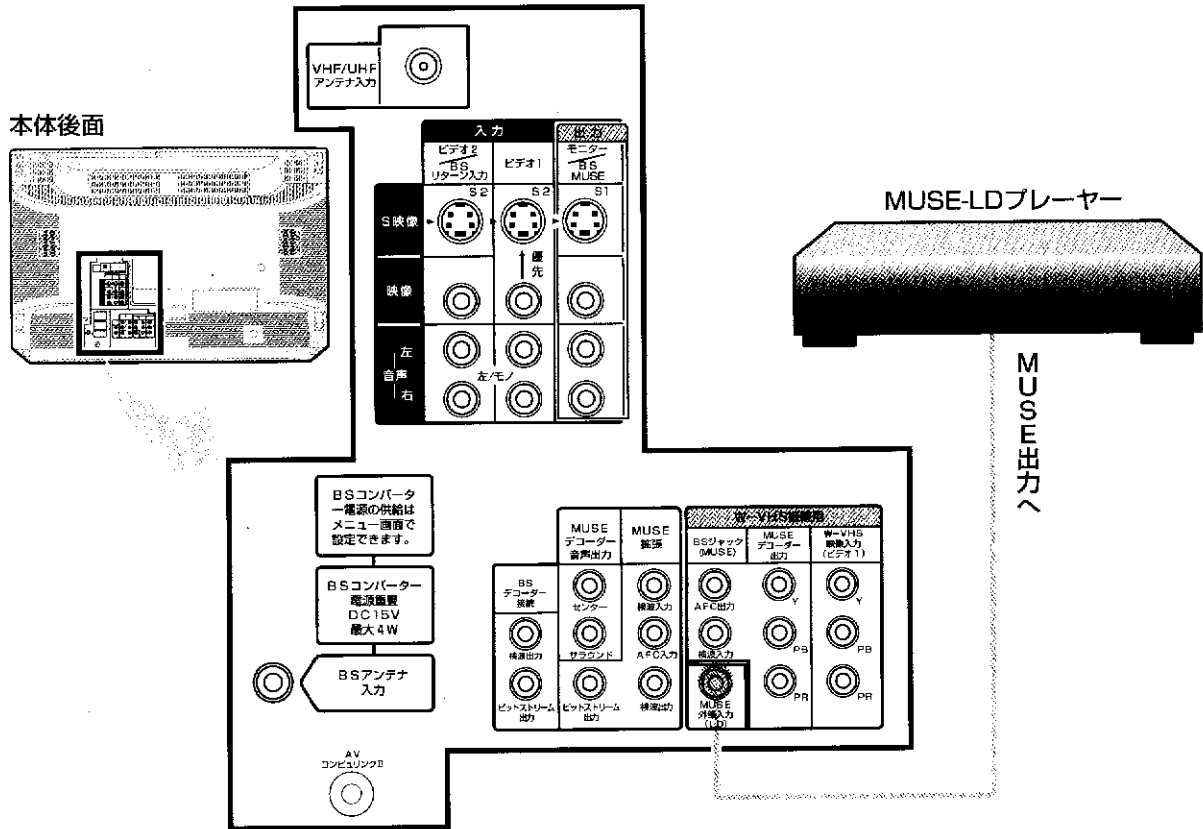
- 1 ビデオ3ボタンを押す
- 2 ビデオムービーの電源を入れ、テープを再生する
- 3 映像に合わせて、ドラマ、映画ボタンを押す(●P.15)

MUSE-LDプレーヤーをつなぐ

接続するときは、それぞれの機器の電源を切ってから行います。また、接続する機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。

接続のしかた

Step 1



MUSE-LDプレーヤーをつなぐ
ビデオムービーをつなぐ

AV機器の接続

接続後に必要な設定

Step 2

特に必要な設定はありません。

操作のしかた

■ MUSE-LD プレーヤーの映像を見るには

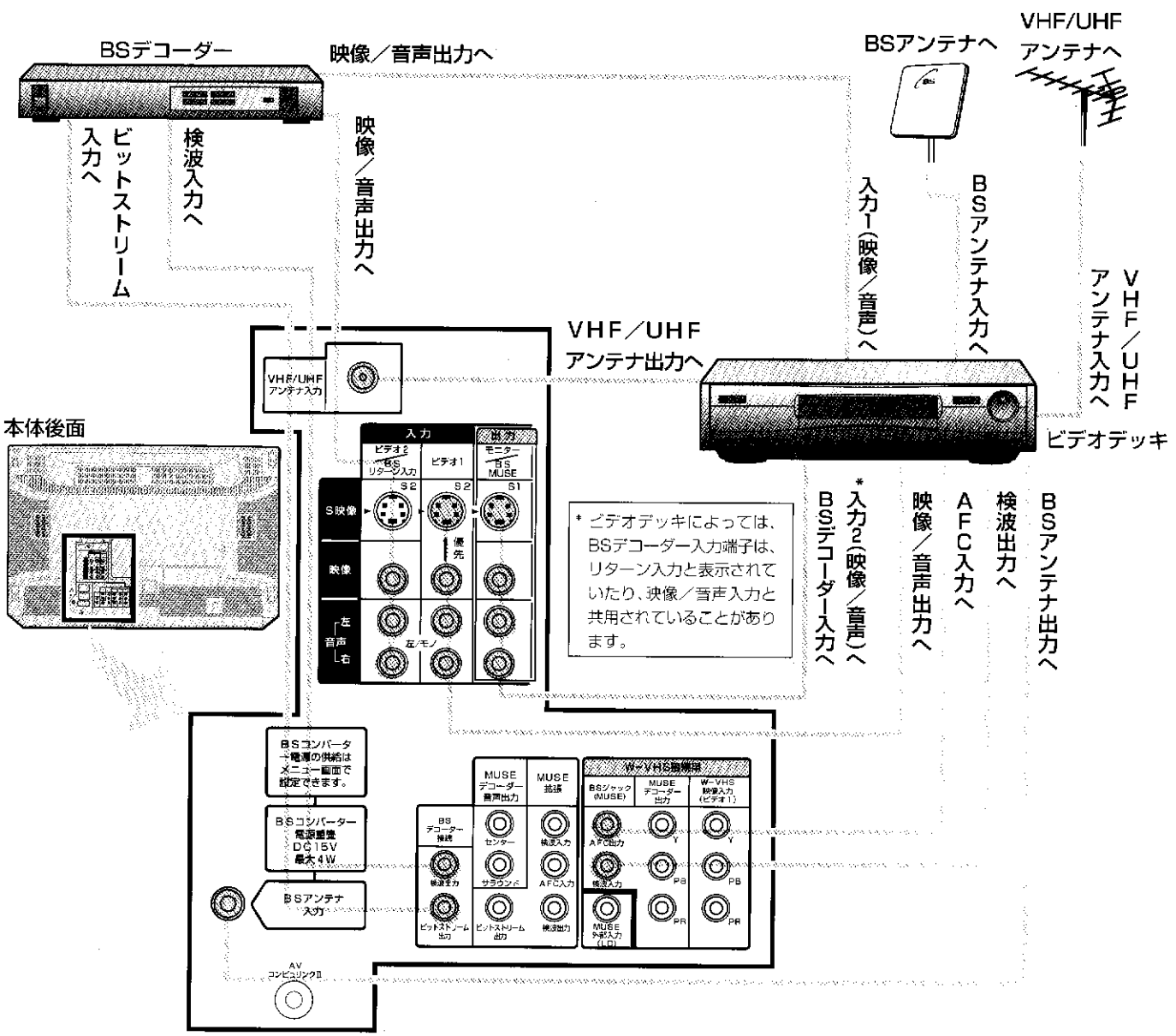
- 1 外部MUSEボタンを押す
- 2 MUSE-LDを再生する
- 3 MUSE-LDプレーヤーの音声の設定をする

設定のしかたは、「ハイビジョン放送の4チャンネル音声を設定する」(P.69)をご覧ください。

BSデコーダーとBSチューナー内蔵のビデオデッキをつなぐ

接続するときは、それぞれの機器の電源を切ってから行います。また、接続する機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。

接続のしかた Step 1



接続後に必要な設定 Step 2

接続した後で必ず次の設定をしてください。

モニター/BS・MUSE出力端子を使うときは

- ① メニューの「各種設定1」画面の「モニター出力設定」で「モニター出力」を選びます(●P.60)。
- ② メニューの「各種設定2」画面の「M-Nコン出力」でハイビジョン番組を録画するための設定をする(●P.61)。
 ハイビジョン番組を録画するときの画面サイズを選びます。
 録画したビデオテープを本機や他のワイドテレビで再生するときには、「フル」を選びます。

BSデコーダーを使うときは

- ① メニューの「BS設定」画面の「オートリターン設定」で「デコーダー入力(オート)」か「デコーダー入力(強制)」を選ぶ(●P.61)。通常は「デコーダー入力(オート)」を選びます。

操作のしかた

■ビデオデッキの映像を見るには

- 1 ビデオ1ボタンを押す
- 2 ビデオデッキの電源を入れ、テープを再生する
- 3 映像に合わせて、ドラマ、映画ボタンを押す(●P.15)

■通常のテレビ番組 (VHF/UHF/CATV) とBS放送を録画するには

通常のテレビ番組や、ハイビジョンとBS有料放送以外のBS放送は、ビデオデッキ側だけで録画します。
録画できるビデオデッキは、27ページや37ページのアンテナ接続を行ったビデオデッキです。
操作のしかたは、ビデオデッキの取扱説明書をご覧ください。

■BS有料放送の番組を録画するには

- 1 BSチャンネルボタンを押して、録画したい有料放送の番組を選ぶ
- 2 BSジャックボタンを押して、「MUSEデコーダー TV、BS裏録 入」を選ぶ
- 3 リモコンのデコーダー電源ボタンを押して、BSデコーダーの電源を入れる
- 4 ビデオデッキの電源を入れ、外部入力の「入力1」を選ぶ
操作のしかたは、ビデオデッキの取扱説明書をご覧ください。
- 5 BSデコーダーで音声を選ぶ
- 6 ビデオデッキで録画を始める
- 7 録画が終わったら、もう一度BSジャックボタンを押して、「MUSEデコーダー TV、BS裏録 切」(BSジャック解除)を選ぶ

■ハイビジョン番組を録画するには

- 1 BSジャックボタンを押して、「MUSEデコーダー VTR、BS裏録 切」を選ぶ
- 2 ビデオデッキで録画したいハイビジョン番組を選ぶ
操作のしかたは、ビデオデッキの取扱説明書をご覧ください。
- 3 音声切換ボタンやTV/独立ボタンを押して、音声を選ぶ
- 4 ビデオデッキで録画を始める
- 5 録画が終わったら、もう一度BSジャックボタンを押して、「MUSEデコーダー TV、BS裏録 切」(BSジャック解除)を選ぶ

録画中にできること

- 他の番組 (VHF/UHF/CATV/BS) を見る。
- ビデオ1～3の映像を見る。
- リモコンで電源を切る。
録画はそのまま継続されます。

録画中にできないこと

- MUSE機器を見る。
- 音声を切り換える。(音声切換、TV/独立)

録画中には絶対に本体の電源ボタンで電源を切らないでください。
BSチューナーの電源が切れて、録画が途切れてしまいます。

W-VHSデッキをつなぐ

接続するときは、それぞれの機器の電源を切ってから行います。また、接続する機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。

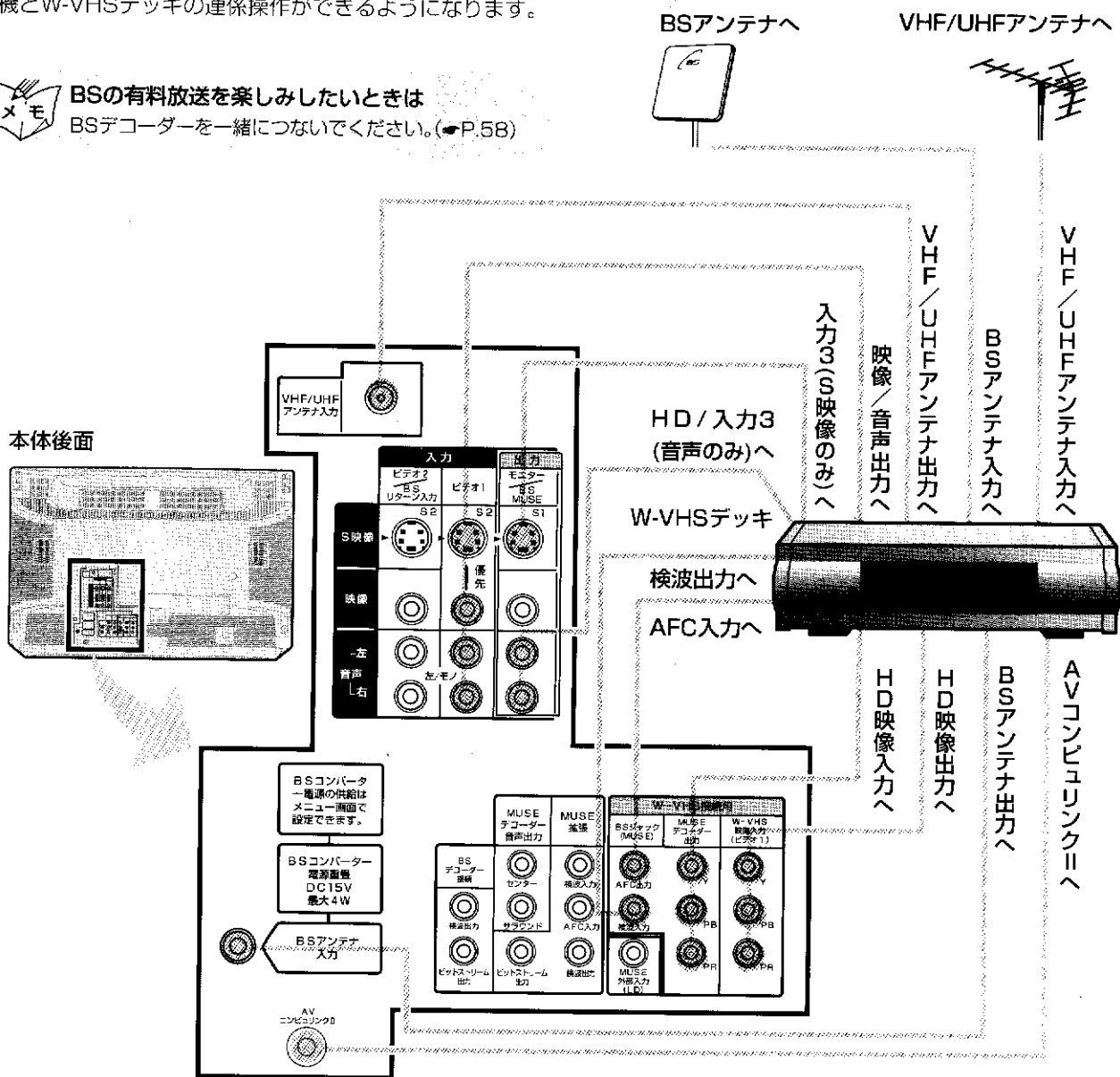
接続のしかた



W-VHSデッキを使うときは、必ず本機とW-VHSデッキのAVコンピュリンクII端子どうしをつないでお使いください。本機とW-VHSデッキの連係操作ができるようになります。



BSの有料放送を楽しみたいときはBSデコーダーと一緒につないでください。(P.58)



接続後に必要な設定



接続した後で必ず次の設定をしてください。

モニター/BS・MUSE出力端子を使うときは

- 1 メニューの「各種設定1」画面の「モニター出力設定」でモニター出力の設定をする(●P.60)。この端子から出力する信号を選びます。

W-VHSデッキを使うときは

- 1 メニューの「各種設定2」画面の「W-VHS入力モード設定」でビデオ1入力端子の設定をする(●P.62)。ビデオ1入力の信号を、NTSC信号(ふつうの番組)とハイビジョン信号(ハイビジョン番組)のどちらを優先させるかを設定します。通常は「オート」を選んでおきます。

操作のしかた

■ W-VHS デッキの映像を見るには

- 1 W-VHSデッキの電源を入れ、テープを再生する
- 2 映像に合わせて、ドラマ、映画ボタンを押す(●P.15)



AVコンピュリンクII端子をつないでいないときはビデオ1ボタンを押してください。

■ 通常のテレビ番組 (VHF/UHF/CATV) と BS 放送を録画するには

通常のテレビ番組や、ハイビジョン放送とBS有料放送以外のBS放送の番組は、W-VHSデッキ側だけで録画します。27ページと37ページのアンテナ接続も行います。操作のしかたは、W-VHSデッキの取扱説明書をご覧ください。

■ ハイビジョン放送を録画するには

- 1 BSジャックボタンを押して、「MUSEデコーダー VTR、BS裏録 切」を選ぶ
- 2 W-VHSデッキで録画したい番組を選ぶ
操作のしかたは、W-VHSデッキの取扱説明書をご覧ください。
本機に内蔵のMUSEデコーダーおよびMUSE-NTSCコンバーターがビデオデッキ側に映像/音声信号を送るようになります。
このためテレビ画面には映像が映らなくなります。
- 3 本機の音声切替ボタンやTV/独立ボタンを押して、音声を選ぶ
- 4 ビデオ1ボタンを押して、ビデオ1入力を選ぶ
ハイビジョン放送が映ります。
- 5 W-VHSデッキで録画を始める
- 6 BSジャックボタンを押して、「MUSEデコーダー TV、BS裏録 切」(BSジャック解除)を選ぶ

録画中にできること

- 他の番組(VHF/UHF/CATV/BS)を見る。
- ビデオ1~3の映像を見る。
- リモコンで電源を切る。
録画はそのまま継続されます。

録画中にできないこと

- MUSE機器を見る。
- 音声を切り換える。(音声切替、TV/独立)

録画中には絶対に本体の電源ボタンで電源を切らないでください。BSチューナーの電源が切れて、録画が途切れてしまいます。



AVコンピュリンクII端子を使ってできること

- W-VHSデッキでハイビジョンチャンネル(BS9)のタイマー予約をするだけで、テレビのMUSEデコーダーを使ってハイビジョン予約録画ができます。
(タイマー録画中は自動的に「MUSEデコーダー VTR、BS裏録 切」のBSジャック状態になります。テレビの操作は必要ありません。タイマー予約の方法はW-VHSデッキの取扱説明書をご覧ください。)
- ツメの折れたビデオテープ(市販のビデオソフトなど)をW-VHSデッキに入れるだけで、自動的にW-VHSデッキの電源が入りテープの再生が始まります。テレビはビデオ1に切り換わります。(テレビの電源が切れていれば、自動的に入になります。)

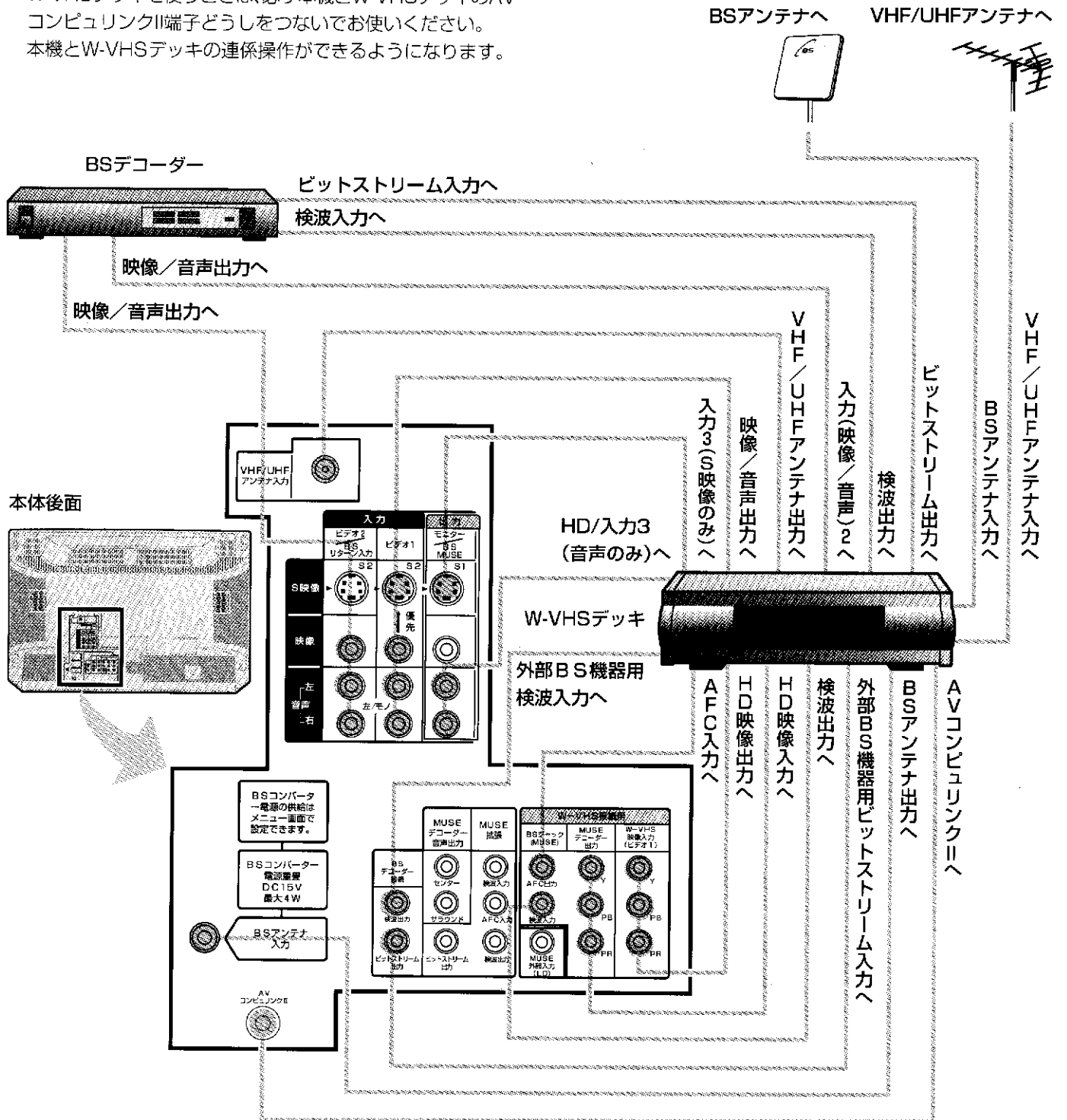
BSデコーダーとW-VHSデッキをつなぐ

接続するときは、それぞれの機器の電源を切ってから行います。また、接続する機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。

接続のしかた

Step 1

W-VHSデッキを使うときは、必ず本機とW-VHSデッキのAVコンピュリンクII端子どうしをつないでお使いください。本機とW-VHSデッキの連係操作ができるようになります。



接続例のW-VHSデッキは、HR-W5です。

接続後に必要な設定

接続した後で必ず次の設定をしてください。

モニター／BS・MUSE出力端子を使うときは

- 1 メニューの「各種設定1」画面の「モニター出力設定」でモニター出力の設定をする(●P.60)。
この端子から出力する信号を選びます。

W-VHSデッキをつないだときは

- 1 メニューの「各種設定2」画面の「W-VHS入力モード設定」でビデオ1入力端子の設定をする(●P.62)。
ビデオ1入力の信号を、NTSC信号(ふつうの番組)とハイビジョン信号(ハイビジョン番組)のどちらを優先させるかを設定します。通常は「オート」を選んでおきます。

BSデコーダーを使うときは

- 1 メニューの「BS設定」画面の「オートリターン設定」で「デコーダー入力(オート)」か「デコーダー入力(強制)」を選ぶ(●P.61)。通常は「デコーダー入力(オート)」を選んでおきます。

操作のしかた

■ W-VHS デッキの映像を見るには

- 1 W-VHSデッキの電源を入れ、テープを再生する
- 2 映像に合わせて、ドラマ、映画ボタンを押す(●P.15)



AVコンピュリンクII端子をつないでいないときはビデオ1ボタンを押してください。

■ 通常のテレビ番組 (VHF/UHF/CATV) と BS 放送を録画するには

通常のテレビ放送や、ハイビジョン放送とBS有料放送以外のBS放送の番組は、W-VHSデッキ側だけで録画します。27ページや37ページのアンテナ接続も行います。操作のしかたは、W-VHSデッキの取扱説明書をご覧ください。

■ BS 有料放送の番組を録画するには

- 1 リモコンのデコーダー電源ボタンを押して、BSデコーダーの電源を入れる
- 2 W-VHSデッキの電源を入れ、W-VHSデッキで番組を選ぶ
操作のしかたは、W-VHSデッキの取扱説明書をご覧ください。
- 3 BSデコーダーで音声を選ぶ
- 4 W-VHSデッキで録画を始める

■ ハイビジョン放送を録画するには

「W-VHSデッキをつなぐ」の「ハイビジョン放送を録画するには」(●P.57)と同じ操作をしてください。

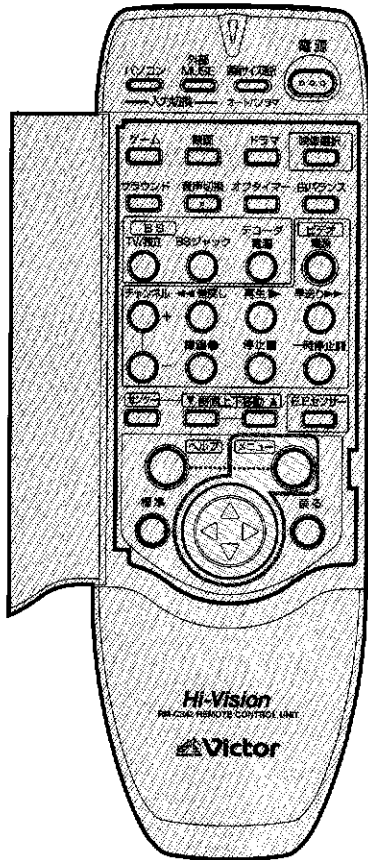


AVコンピュリンクII端子を使ってできること

- W-VHSデッキでハイビジョンチャンネル(BS9)のタイマー予約をするだけで、テレビのMUSEデコーダーを使ってハイビジョン予約録画ができます。
(タイマー録画中は自動的に「MUSEデコーダー VTR, BS裏録 切」のBSジャック状態になります。テレビの操作は必要ありません。タイマー予約の方法はW-VHSデッキの取扱説明書をご覧ください。)
- ツメの折れたビデオテープ(市販のビデオソフトなど)をW-VHSデッキに入れるだけで、自動的にW-VHSデッキの電源が入りテープの再生が始まります。テレビはビデオ1に切り換わります。(テレビの電源が切れていれば、自動的に入になります。)

ビデオを再生／録画するための設定をする

本機に接続されたビデオデッキやW-VHSデッキ、BSデコーダーを使うために必要な設定を行います。接続がまだお済みでない方は、先に接続を済ませてください(●P.48～P.58)。



設定を途中で中止するときは手順4で戻るボタンを押します。手順2の画面に戻ります。

モニター／BS・MUSE出力を設定する モニター出力設定

モニター／BS・MUSE出力端子から出力する映像と音声信号を設定します。次の3つから選びます。

モニター出力(ビデオ1の時ミュート):

テレビ画面に映っているものと同じ映像と音声信号を出力します。ただし、入力が「ビデオ1」になっているときは、出力しません。

モニター出力: テレビ画面に映っているものと同じ映像と音声信号を出力します。

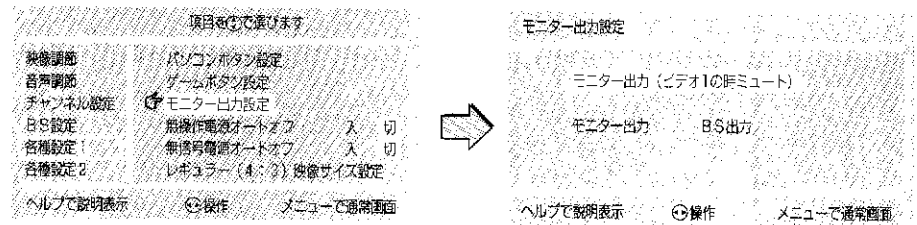
BS出力: BSチューナーとBSリターン入力からの映像と音声信号を出力します。



ヘルプ機能について

ヘルプボタンを押すと、で示した項目の説明が表示されます。

- 1 メニューボタンを押す
- 2 または ボタンを押して、 を「各種設定1」画面の「モニター出力設定」に合わせる
- 3 または ボタンを押して、「モニター出力設定」画面を表示させる
- 4 または ボタンを押して、出力する信号を選ぶ
1台のビデオデッキをビデオ1入力端子とモニター出力端子の両方につなぐときは、「モニター出力(ビデオ1の時ミュート)」か「BS出力」を選びます。
- 5 メニューボタンを押して、設定を終了する



この設定が「BS出力」になっているときは、モニター／BS・MUSE出力端子からは次の信号が出力されます。

通常のBS放送を見ているとき: BSの映像と音声。

BS有料放送を見ているとき: BSデコーダーでスクランブル*の解除された映像と音声。

ハイビジョン放送を見ているとき: 本機内蔵のMUSE-NTSCコンバーターでNTSC信号に変換した映像と音声。

BSジャックボタンを押して、「BS裏録」を「入」にすると

「モニター出力設定」の設定に関わりなく、モニター／BS・MUSE出力端子からは常にBSの信号が出力されます。

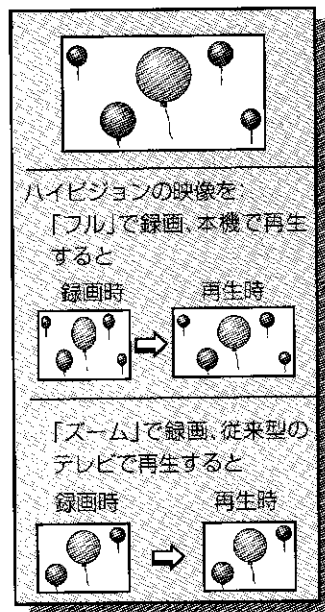
(*「用語解説」●P.76)

MUSE-NTSC変換出力を設定する

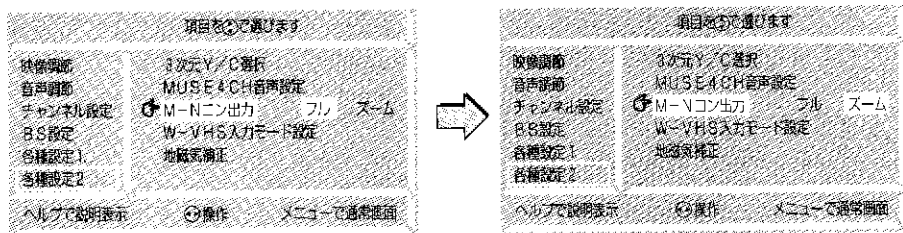
M-Nコン出力

モニター/BS・MUSE出力端子から出力されるハイビジョン番組の信号を設定します。ビデオデッキや、W-VHSデッキのHDモード以外でハイビジョンの番組を録画するときを設定します。

- フル:** ハイビジョン放送の16:9の映像をそのまま16:9で出力します。ハイビジョン放送を録画したビデオテープを本機やワイドテレビで再生するときに設定します。
- ズーム:** ハイビジョン放送の16:9の映像の左右をカットして、4:3で出力します。ハイビジョン放送を録画したビデオテープを従来型のテレビ(4:3)で再生するときに設定します。



- 1 メニューボタンを押す
- 2 △または▽ボタンを押して、を「各種設定2」画面の「M-Nコン出力」に合わせる
- 3 <または>ボタンを押して、「フル」か「ズーム」を選ぶ
- 4 メニューボタンを押して、設定を終了する



ヘルプ機能について

ヘルプボタンを押すと、で示した項目の説明が表示されます。

ビデオ2/BSリターン入力を設定する

オートリターン設定

ビデオ2/BSリターン入力端子に接続した機器に合わせて設定します。

- ビデオ2入力:** ビデオデッキを接続したときに選びます。
- デコーダー入力(オート):** BSデコーダーを接続したときに選びます。BSデコーダーの電源は、スクランブルのかかった有料放送を見るときにだけ「入」にします。
- デコーダー入力(強制):** 将来、衛星を利用した新方式の放送を受信するために、デコーダーなどを接続したときに選びます。



ビデオ2入力がゲーム入力に設定されているときは

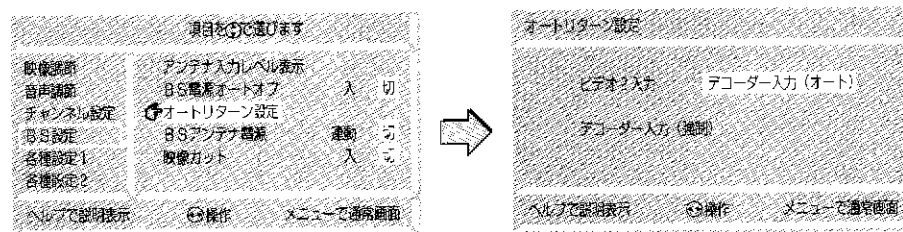
オートリターンの設定はできません。「ゲームボタン設定」画面(←P.67)の「入力選択」で「ビデオ2」以外を選んでから、設定してください。

ヘルプ機能について

ヘルプボタンを押すと、で示した項目の説明が表示されます。

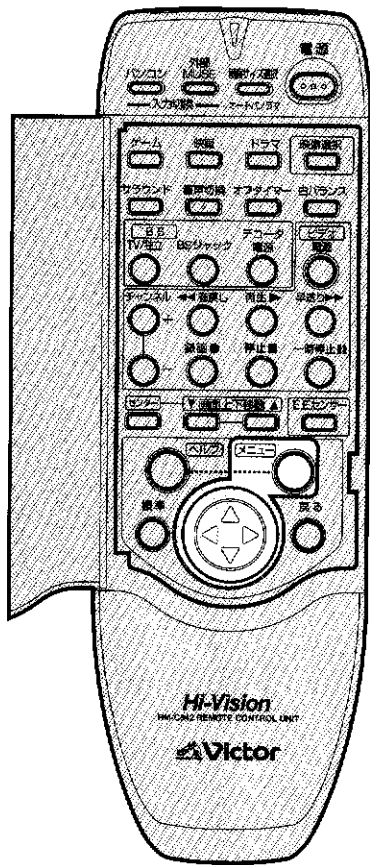
設定を途中で中止するときは手順4で戻るボタンを押します。手順2の画面に戻ります。

- 1 メニューボタンを押す
- 2 △または▽ボタンを押して、を「BS設定」画面の「オートリターン設定」に合わせる
- 3 <または>ボタンを押して、「オートリターン設定」画面を表示させる
- 4 <または>ボタンを押して、正しい設定を選ぶ
- 5 メニューボタンを押して、設定を終了する



ビデオを再生/録画するための設定をする

AV機器の接続



W-VHSデッキをつないだときのビデオ1の入力信号を設定する

W-VHS入力モード設定

「ビデオ1」を入力として選んだときに、ビデオ1入力端子からの映像(NTSC:ふつうのテレビ方式)を画面に映すか、W-VHS映像入力(ビデオ1)端子からの映像(HD:ハイビジョン方式)を画面に映すかの設定をします。

- オート:** 映像信号が入力されてきた方の映像を画面に映します。(W-VHS映像入力が優先されます。)
- NTSC固定:** 常に、ビデオ1入力端子の映像(NTSC)を画面に映します。
- HD/ED固定:** 常に、W-VHS映像入力(ビデオ1)端子からの映像(HD)を画面に映します。



ヘルプ機能について

ヘルプボタンを押すと、各で示した項目の説明が表示されます。

- 1 メニューボタンを押す
- 2 △または▽ボタンを押して、を「各種設定2」画面の「W-VHS入力モード設定」に合わせる
- 3 <または>ボタンを押して、「W-VHS入力モード設定」画面を表示させる
- 4 <または>ボタンを押して、テレビ画面に映す信号を選ぶ
通常は、「オート」に設定しておきます。
- 5 メニューボタンを押して、設定を終了する



設定を途中で中止するときは手順4で戻るボタンを押します。手順2の画面に戻ります。

項目を③で選びます	
映像調節	1次元Y/C選択
音声調節	MUSE 4C 4音声設定
チャンネル設定	M-Nコネクタ入力 フリ スーム
BS設定	W-VHS入力モード設定
各種設定1	地磁気補正
各種設定2	
ヘルプで説明表示	操作
	メニューで通常画面



W-VHS入力モード設定		
オート	NTSC固定	HD/ED固定
ヘルプで説明表示	操作	メニューで通常画面

映像を消して独立音声を楽しむ

映像カット

St.GIGAなどの独立音声放送を聞いているときに、音声と関係のない映像を消すことができます。



ヘルプ機能について

ヘルプボタンを押すと、で示した項目の説明が表示されます。

- 1 メニューボタンを押す
- 2 △または▽ボタンを押して、を「BS設定」画面の「映像カット」に合わせる
- 3 <または>ボタンを押して、「入」を選ぶ
「切」を選ぶと、独立音声を受信してもテレビの映像は消えません。
- 4 メニューボタンを押して、設定を終了する

項目を③で選びます	
映像調節	アンテナ入力レベル表示
音声調節	BS電源オートオフ
チャンネル設定	オートリターン設定
BS設定	BSアンテナ電源
各種設定1	映像カット
各種設定2	
ヘルプで説明表示	操作
	メニューで通常画面




項目を③で選びます		
映像調節	アンテナ入力レベル表示	
音声調節	BS電源オートオフ	入 切
チャンネル設定	オートリターン設定	
BS設定	BSアンテナ電源	連動 切
各種設定1	映像カット	入 切
各種設定2		
ヘルプで説明表示	操作	メニューで通常画面

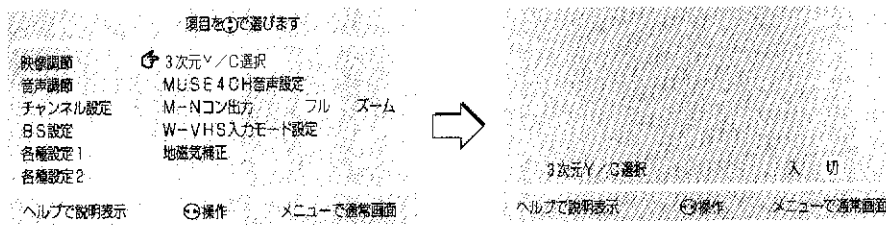
3次元Y/Cの効果を確認する

3次元Y/C選択

映像信号(コンポジット信号)を輝度信号(Y)と色信号(C)に分離して高画質を再現する3次元Y/C回路の効果を確認できます。

効果を確認するときは、「切」を選びます。メニューを終了すると自動的に設定は「入」に戻ります。


- 1 メニューボタンを押す
- 2 △または▽ボタンを押して、を「各種設定2」画面の「3次元Y/C選択」に合わせる
- 3 <または>ボタンを押して、「3次元Y/C選択」画面を表示させる
- 4 <または>ボタンを押して、「入」または「切」を選ぶ
「入」と「切」を交互に選ぶことで、3次元Y/C回路の効果を確認できます。
- 5 メニューボタンを押して、確認を終了する
メニューを終了すると自動的に設定は「入」に戻ります。



3次元Y/C回路は、ハイビジョン以外の放送や、映像入力(S2映像入力を除く)に効果があります。

パソコンや、ハイビジョン、S2映像入力信号には効果はありません。

ヘルプ機能について

ヘルプボタンを押すと、で示した項目の説明が表示されます。

ビデオを再生／録画するための設定をする

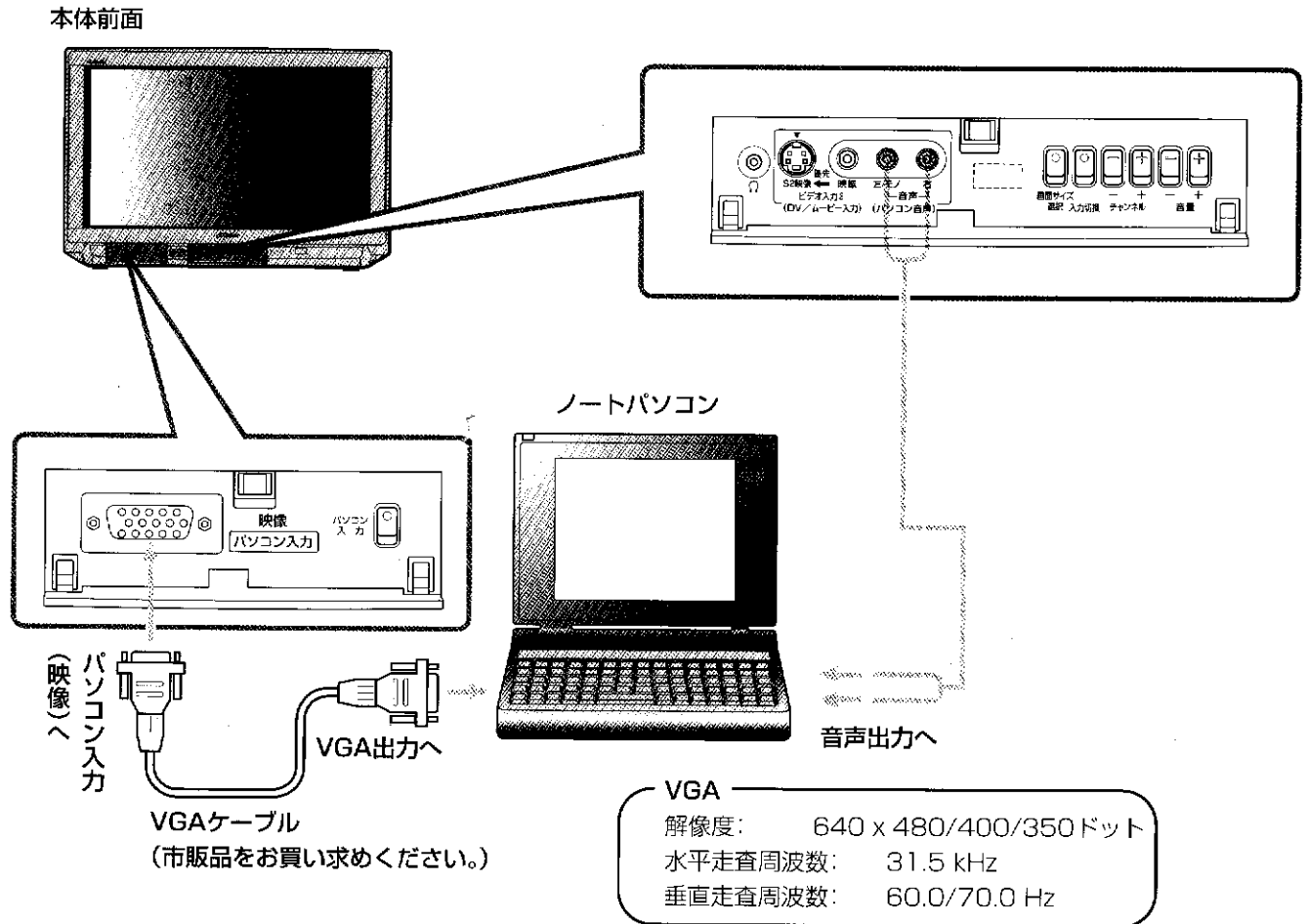
AV機器の接続

ノートパソコンをつなぐ

接続するときは、それぞれの機器の電源を切ってから行います。また、接続する機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。
VGA出力ができるパソコンを接続できますが、Windows95のプラグアンドプレイには対応していません。

接続のしかた

Step 1



接続後に必要な設定

Step 2

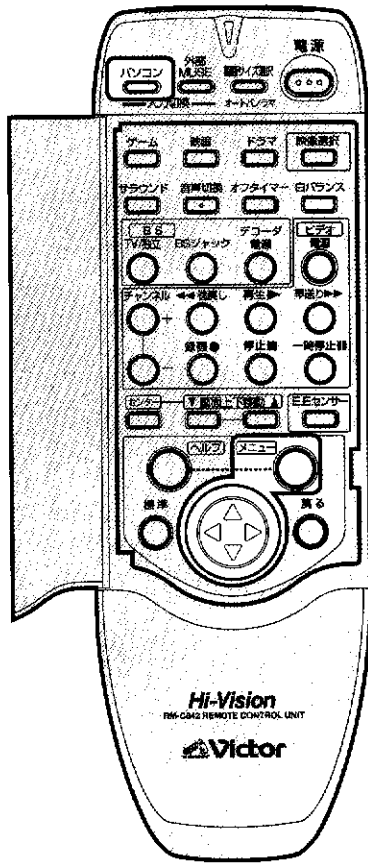
接続した後で必ず右ページの設定をしてください。

操作のしかた

■パソコンを使うには

- 1 ノートパソコンの電源を入れる
- 2 リモコンのパソコンボタン(または、本体前面のパソコン入力ボタン)を押す

あらかじめ設定してある画面サイズや映像に変わります。設定のしかたは、次のページをご覧ください。



パソコンボタンを設定する

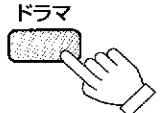
パソコンボタン設定

ノートパソコンを使うときに、パソコンボタンを押すだけで、ノートパソコンの映像に自動的に切り換わり、ご自分で設定した画面サイズや映像になります。

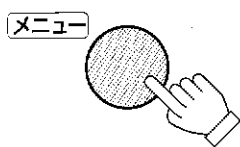


ヘルプ機能について
ヘルプボタンを押すと、各で示した項目の説明が表示されます。

1 パソコンの映像を表示させる



2 メニュー画面を表示させる

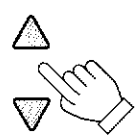


項目を①で選びます

映像調節	<input checked="" type="radio"/> ピクチャー	明るさ
音声調節	<input type="radio"/>	形るさ
チャンネル設定	<input type="radio"/>	色の濃さ
BS設定	<input type="radio"/>	色あせい
各種設定1	<input type="radio"/>	画質
各種設定2	<input type="radio"/>	

ヘルプで説明表示 操作 メニューで通常画面

3 ①を「各種設定1」画面の「パソコンボタン設定」に合わせる



項目を②で選びます

映像調節	<input checked="" type="radio"/> パソコンボタン設定	
音声調節	<input type="radio"/>	ゲームボタン設定
チャンネル設定	<input type="radio"/>	モニター出力設定
BS設定	<input type="radio"/>	飛操作離脱オートオフ 入 切
各種設定1	<input type="radio"/>	無信号離脱オートオフ 入 切
各種設定2	<input type="radio"/>	レギュラー (4:3) 映像サイズ設定

ヘルプで説明表示 操作 メニューで通常画面

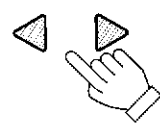


設定を途中で中止するときは
手順5で戻るボタンを押します。手順3の画面に戻ります。

設定できる項目について
「パソコンボタン設定」画面で設定できる項目については、それぞれ下記のページをご覧ください。

- 映像選択(←P.20)
- 白バランス(←P.20)
- 画面サイズ(←P.18)
- サラウンド(←P.22)

4 「パソコンボタン設定」画面を表示させる

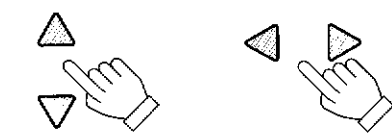


項目を③で選びます

映像選択	<input checked="" type="radio"/>	ノーマル リゼンダ シアター ゲーム
白バランス	<input type="radio"/>	低 高
画面サイズ	<input type="radio"/>	レギュラー フル
サラウンド	<input type="radio"/>	入 切
画面位置調整 (上下)	<input type="radio"/>	0.0
画面位置調整 (左右)	<input type="radio"/>	0.0

ヘルプで説明表示 操作 メニューで通常画面

5 ③を設定する項目に合わせ、設定値を選ぶ



③を設定する項目に合わせる 設定値を選ぶ

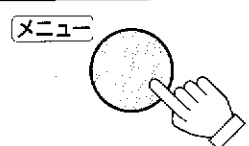
項目を④で選びます

映像選択	<input checked="" type="radio"/>	ノーマル リゼンダ シアター ゲーム
白バランス	<input type="radio"/>	低 高
画面サイズ	<input type="radio"/>	レギュラー フル
サラウンド	<input type="radio"/>	入 切
画面位置調整 (上下)	<input type="radio"/>	0.0
画面位置調整 (左右)	<input type="radio"/>	0.0

ヘルプで説明表示 操作 メニューで通常画面

画面位置調整を行うと、数値の変化に合わせて、画面が動きます。

6 設定を終了する



ノートパソコンをつなぐ

AV機器の接続

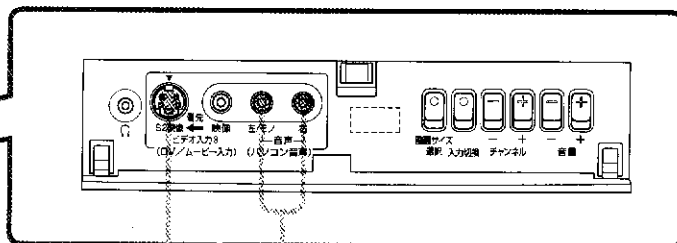
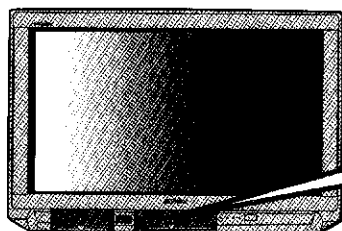
テレビゲーム機をつなぐ

接続するときには、それぞれの機器の電源を切ってから行います。また、接続する機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。

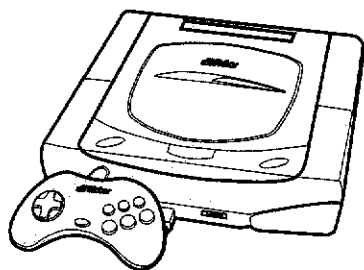
接続のしかた

Step 1

本体前面



テレビゲーム機



S映像出力へ

映像出力へ

音声出力へ

接続後に必要な設定

Step 2

接続した後で必ず右ページの設定をしてください。

操作のしかた

■テレビゲーム機を使うには

- 1 テレビゲーム機の電源を入れる
- 2 ゲームボタンを押す

あらかじめ設定してある画面サイズや映像に変わります。設定のしかたは、次のページをご覧ください。

ゲームボタンを設定する

ゲームボタン設定

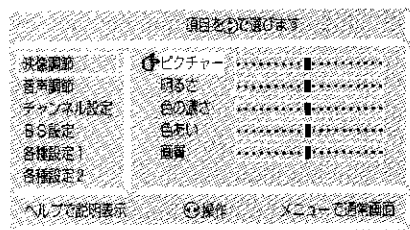
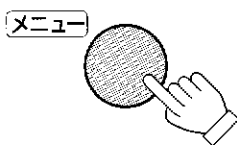
ゲームボタンを押すだけで、ゲームの画面に自動的に切り換わるように設定できます。また、ご自分で設定した画面サイズや映像になります。



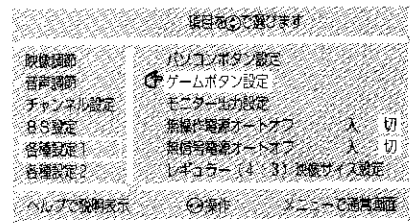
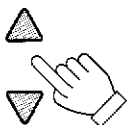
ヘルプ機能について

ヘルプボタンを押すと、ひで示した項目の説明が表示されます。

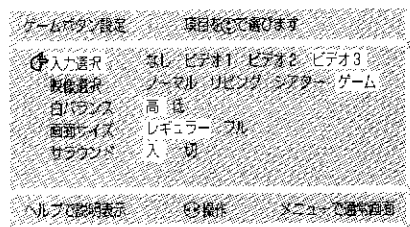
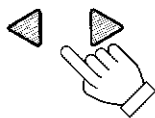
1 メニュー画面を表示させる



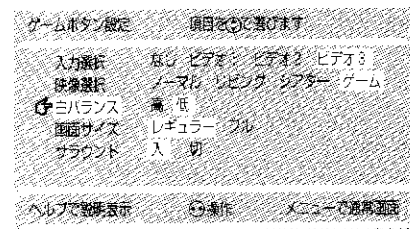
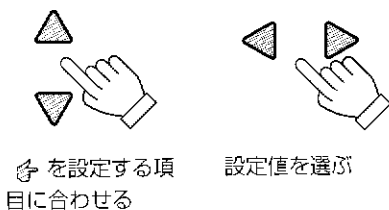
2 を「各種設定1」画面の「ゲームボタン設定」に合わせる



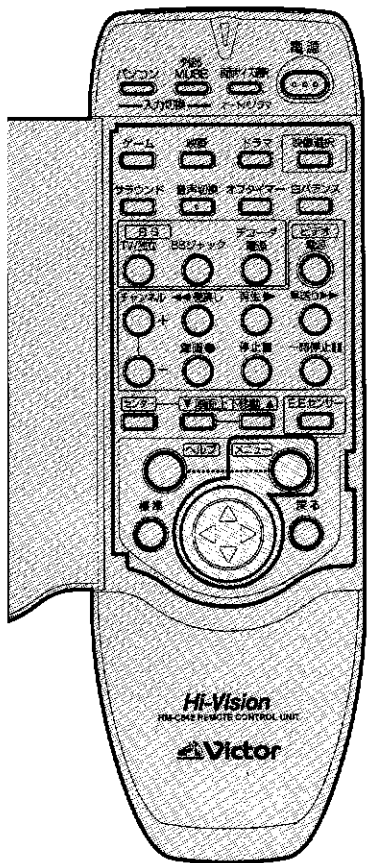
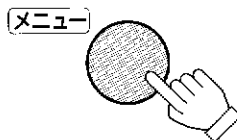
3 「ゲームボタン設定」画面を表示させる



4 を設定する項目に合わせ、設定値を選ぶ



5 設定を終了する



設定を途中で中止するときには手順4で戻るボタンを押します。手順2の画面に戻ります。

設定できる項目について

「ゲームボタン設定」画面で設定できる項目については、それぞれ下記のページをご覧ください。

- 映像選択(●P.20)
- 白バランス(●P.20)
- 画面サイズ(●P.18)
- サラウンド(●P.22)

また、「入力選択」では、テレビゲーム機を接続した端子を正しく設定してください。VHF/UHFアンテナ入力端子につないだときは、「なし」を選びます。

「ビデオ2はオートリターンが設定されています。」と表示されたときは

「オートリターン設定」(●P.61)で「デコーダー入力(オート)」が「デコーダー入力(強制)」が選ばれています。このときは、「入力選択」で「ビデオ2」は選べません。

アンプ(オーディオシステム)をつなぐ

オーディオ機器のスピーカーで本格的なステレオ音声を楽しむことができます。

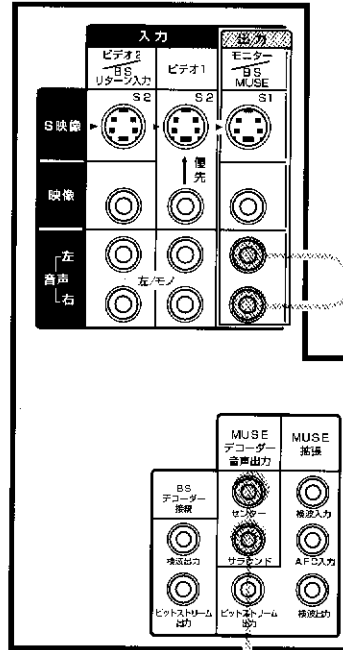
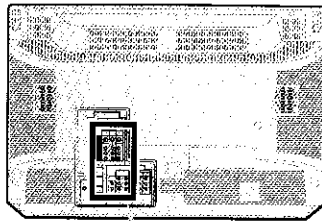
また、アンプを2台接続すれば、ハイビジョン放送の4チャンネル音声(3-1方式4チャンネルステレオ)を再現して、サラウンド効果を楽しむことができます。

接続するときには、それぞれの機器の電源を切ってから行います。また、接続する機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。

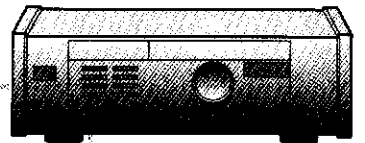
接続のしかた

Step 1

本体後面



アンプ(フロント用)



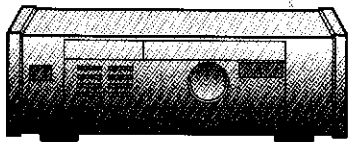
音声入力へ

出力へ
左スピーカー

出力へ
右スピーカー

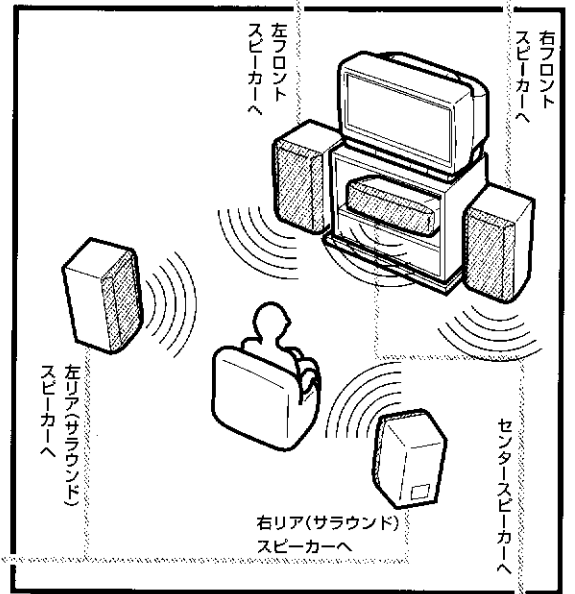
アンプ

(センター、サラウンド用) 音声入力へ



スピーカー出力へ

スピーカー出力へ



ハイビジョン放送の4チャンネル音声について

4つの音声信号によって視聴者を取り囲むようにスピーカーを配置して、コンサートホールやスポーツ競技場など、実際にその場にいるような臨場感あふれる音場再生が得られます。

3-1方式4チャンネルステレオ

実際のハイビジョン放送で使われている方式です。前方3チャンネルと後方1チャンネルを使います。中央にセンタースピーカーがあるため、視聴者の位置が左右に偏っても、中央の位置がずれないという特長があります。リア音声は1チャンネルですが、通常はスピーカーを2台使い、どこにいても背後からの音声のバランスがとれるようにします。

お願い

- スピーカーは防磁タイプのものでお使いください。
- スピーカーをテレビに近づけすぎないでください。スピーカーから発生する磁気の影響で画面に色むらがでることがあります。スピーカーはテレビから20~30cm以上離して置いてください。スピーカーを離して置いても色むらがでるときは、いったん電源を切り、約30分間そのままにしておきます。その後、再び電源を入れます。
- リアスピーカー(サラウンド音声)2台を1つのスピーカー出力端子に並列に接続してお使いになるときは、スピーカーの合成インピーダンスにご注意ください。アンプのスピーカー端子の許容インピーダンスの2倍のインピーダンスのスピーカーをお使いください。(例:アンプのスピーカー端子の許容インピーダンスが8オームのときは、スピーカーはインピーダンスが16オームのものを 사용합니다。)

接続後に必要な設定

接続した後で必ず「MUSE4CH音声設定」(下記)をしてください。

操作のしかた

■ オーディオシステムで本格的なステレオ音声またはサラウンドを楽しむには

詳しくは、アンプ(オーディオシステム)の取扱説明書をご覧ください。

(ハイビジョンの4チャンネル放送を2台のアンプ(オーディオシステム)を使ってお楽しみになるときは、両方で同じ操作をします。)

- 1 アンプ(オーディオシステム)の電源を入れる
- 2 アンプ(オーディオシステム)のソースセクター(入力切換)で本機の音声を選ぶ
- 3 アンプ(オーディオシステム)で音量を調節する

ハイビジョン放送の4チャンネル音声を設定する

MUSE4CH音声設定

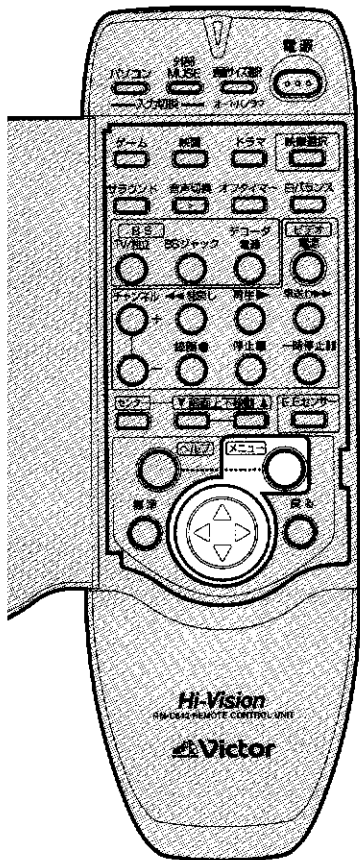
ハイビジョン方式の3-1方式4チャンネルステレオ音声のセンター音声とサラウンド音声を、左右チャンネルの音声にミックスするかしないかを設定します。

2CH(ミキシング):

ビデオデッキに録画するときや、左右のフロントスピーカーだけで楽しみたいときに選びます。(通常はこの設定を選びます。)

センター音声とサラウンド音声を左右チャンネルの音声にミックスします。センター端子やサラウンド端子からは音声は出力されません。

4CH: リアスピーカーやセンタースピーカーを使って、本格的にサラウンドの再生を楽しみたいときに選びます。



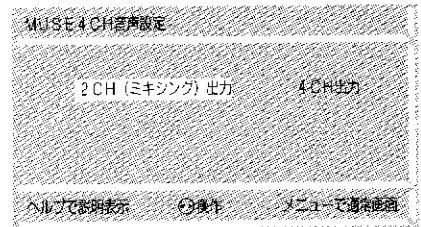
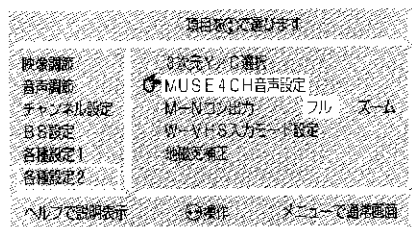
ヘルプ機能について

ヘルプボタンを押すと、で示した項目の説明が表示されます。

- 1 メニューボタンを押す
- 2 △またはマボタンを押して、を「各種設定2」画面の「MUSE4CH音声設定」に合わせる
- 3 ◀または▶ボタンを押して、「MUSE4CH音声設定」画面を表示させる
- 4 ◀または▶ボタンを押して、「2CH(ミキシング)出力」か「4CH出力」を選ぶ
- 5 メニューボタンを押して、設定を終了する



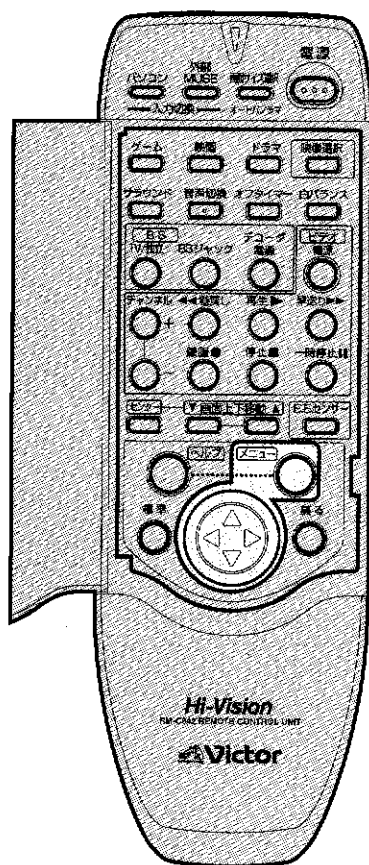
設定を途中で中止するときは手順4で戻るボタンを押します。手順2の画面に戻ります。



テレビを設置した後で

大型テレビは地球による磁気の影響を受けやすくなっています。

初めて本機を設置したときや、引っ越しなどで本機を移動したときは、地磁気による影響をなるべく少なくしてからお使いください。よりきれいな、色むらの少ない映像をご覧いただけます。



地磁気による影響を少なくする

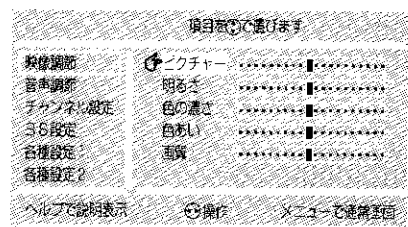
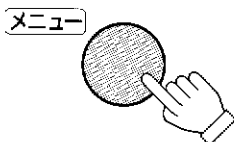
地磁気補正



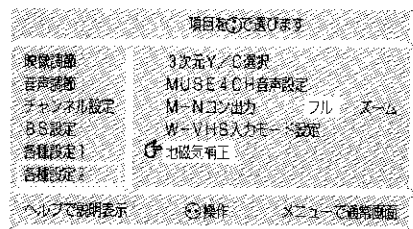
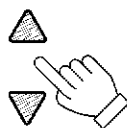
ヘルプ機能について

ヘルプボタンを押すと、ひで示した項目の説明が表示されます。

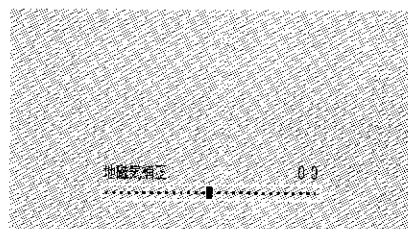
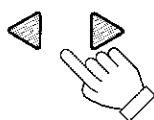
1 メニュー画面を表示させる



2 上下左右の方向キーを「各種設定2」画面の「地磁気補正」に合わせる



3 「地磁気補正」画面を表示させる

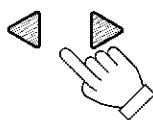


テレビ画面が白くなります。



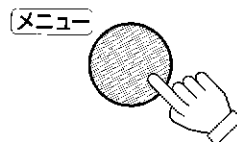
設定を途中で中止するときは
手順4で戻るボタンを押します。手順2の画面に戻ります。

4 テレビ画面を見ながら調節する



テレビ画面の四隅が同じくらいの白さになるように調節します。

5 調節を終了する



主な仕様

種類	ハイビジョンテレビ	
受信方式	NTSC, MUSE	
受信チャンネル	VHF 1~12/UHF 13~62 CATV C13~C38 BS1, 3, 5, 7, 9, 11, 13, 15	
使用電源	AC 100V, 50/60Hz	
消費電力	224W、待機時 0.8W、 BS裏録時 25.9W (BSコンバーター最大4Wを除く)	
年間消費電力量	306kW・h/年	
画面寸法(幅X高さX対角)	66.2 x 37.3 x 76.0 cm	
音声出力	10W+10W	
スピーカー	低音用 10cm丸型、	2個
	高音用 3.5cm丸型、	2個
アンテナ端子	VHF/UHF: 75Ω, F型	
	BS: 75Ω, F型	
	(BSコンバーター用電源DC15V4W重畳)	

入力/出力端子

ビデオ1/2(BSリターン)/3入力端子	
S2映像:	Y 1Vp-p, 75Ω, 同期負 C 0.286Vp-p(バースト信号), 75Ω
映像:	1Vp-p, 75Ω, 同期負
音声:	0.5Vrms, ハイインピーダンス

パソコン入力端子

映像:	D-SUB, 3列, 15ピン R, G, B映像信号 0.7Vp-p, 75Ω(アナログ) 水平/垂直同期信号 TTL, 同期正・負
水平走査周波数:	31.5kHz
垂直走査周波数:	60.0Hz/70.0Hz
表示ドット数:	640 x 480, 640 x 400, 640 x 350

MUSE外部入力(LD)端子 0.4Vp-p, 75Ω

モニター/BS・MUSE出力端子

S1映像:	Y 1Vp-p, 75Ω, 同期負 C 0.286Vp-p(バースト信号), 75Ω
映像:	1Vp-p, 75Ω, 同期負
音声:	0.5Vrms, ローインピーダンス

■W-VHS接続用

BSジャック(MUSE)端子

検波入力端子:	0.4Vp-p(MUSE), 75Ω
AFC出力端子:	BTA S-1003に準拠

W-VHS映像入力(ビデオ1)

Y	1Vp-p, 75Ω, 3値同期	P _B , P _R : ±0.35V, 75Ω
---	------------------	---

MUSEデコーダー出力

Y	1Vp-p, 75Ω, 3値同期	P _B , P _R : ±0.35V, 75Ω
---	------------------	---

■MUSEデコーダー出力

センター端子:	0.25Vrms, FS-18dB, ローインピーダンス
サラウンド端子:	0.25Vrms, FS-18dB, ローインピーダンス

■BSデコーダー接続

ビットストリーム出力端子:	0.5Vp-p, 75Ω
検波出力端子:	0.67Vp-p, 75Ω

■MUSE拡張

ビットストリーム出力端子:	0.5Vp-p, 75Ω
検波入力端子:	0.4Vp-p, 75Ω
検波出力端子:	0.4Vp-p, 75Ω
AFC入力端子:	BTA S-1003に準拠

AVコンピュリンクII端子 直径 3.5 mm, ミニジャック

ヘッドホン端子	直径 3.5 mm, ステレオミニジャック
---------	--------------------------

その他

最大外形寸法(幅X高さX奥行)

80.5 x 55.0 x 54.8 cm

質量(重さ)

55.0kg

付属品

8ページ参照

別売品

テレビスタンド RK-C32HV1
アンテナ混合器 VZ-84

- ※ このテレビを使用できるのは日本国内のみです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますのでご使用できません。This television set is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- ※ 仕様および外観は改良のため変更することがありますのでご了承ください。
- ※ テレビの型(32型等)は画面寸法を表すものではなく、ブラウン管の外径対角寸法を基準とした大きさの目安です。
- ※ 写真や図は、説明をわかりやすくするために誇張・省略・合成をしています。実物とは多少異なりますのでご了承ください。
- ※ 年間消費電力量とは、省エネルギー法に基づいて、型サイズや受信機の種類別の算定式により、一般家庭での年間視聴時間を基準に算出した、1年間に使用する電力量です。

テレビを設置した後で

主な仕様

AV機器の接続

保証とアフターサービス
故障かな? / 索引

故障かな？と思ったらまず確かめて

修理をご依頼される前に、もう一度次の点を確認してください。それでも不具合や異常があるときは、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。

症状	原因と対処(参照ページ)
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none">●電源プラグがはずれていませんか。(P.8)
リモコンで操作できない	<ul style="list-style-type: none">●本体の電源ランプが赤く点灯していますか。点灯していなければ、本体の電源ボタンを押してください。(P.12)●リモコンのボタンを押したときに、リモコン上部の操作ランプが暗かったり、点滅しなければ、電池の消耗が考えられます。電池を交換してください。(P.8)
正常に動作しない	<ul style="list-style-type: none">●本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズにより正常に動作しないことがあります。本機が正常に操作できなくなったときは、一度電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて、あらためてコンセントに差し込み、電源を入れて操作してください。
VHF/UHFが映らない	<ul style="list-style-type: none">●アンテナは正しく接続されていますか。(P.26)●チャンネル合わせは済んでいますか。(P.28)●ビデオ入力や外部MUSE入力、パソコン入力を選ばれていませんか。(P.13)
CATVが映らない	<ul style="list-style-type: none">●受信契約はお済みですか。●ケーブルは正しく接続されていますか。●チャンネル+/-ボタンで選べないときは、チャンネルスキップの設定を「切」にしてください。(P.45)
BSが映らない	<ul style="list-style-type: none">●BSアンテナは正しく接続されていますか。(P.36)●BSアンテナの向きが変わっていませんか。(P.39)●コンバーターに電源が供給されていますか。(P.38)

症状	原因と対処(参照ページ)
BS有料放送が映らない	<ul style="list-style-type: none">●BSデコーダーは正しく接続されていますか。(P.48, 54, 58)●BSデコーダーの電源は入っていますか。(P.49, 55, 59)●ビデオ2入力は「デコーダー入力(オート)」か「デコーダー入力(強制)」になっていますか。(P.61)
ハイビジョン放送が映らない	<ul style="list-style-type: none">●BSジャック中(録画中)は、ハイビジョン放送のチャンネルを選んでも映像は映りません。録画中の映像を見たいときは、入力を録画をしているビデオデッキに切り換えてください。
チャンネル合わせができない	<ul style="list-style-type: none">●VHF/UHFチャンネルを選んでいませんか。BSチャンネルを選んでいるときは設定できません。
色が出ない、おかしい	<ul style="list-style-type: none">●色あいや色の濃さの調節がズれていませんか。映像設定をやり直してください。(P.21)●受信周波数がズれていませんか。「チャンネル編集」で「微調整」を試みてください。(P.35, 45)
音が出ない	<ul style="list-style-type: none">●ヘッドホン端子にヘッドホンが差し込まれたままになっていませんか。(P.12)●消音ボタンを押していませんか。(P.14)
音声が多すぎて聞こえる	<ul style="list-style-type: none">●二重放送の音声が「主+副音声」や「主+副」になっていませんか。(P.22)
音声切り換えられない	<ul style="list-style-type: none">●「オートリターン設定」を確認してください。設定が「デコーダー入力(強制)」になっているときは、BSデコーダーでしか音声の切り換えができません。(P.61)

症状 原因と対処(参照ページ)

接続したビデオ機器からの映像、音が出ない

- ビデオ機器は正しく接続されていますか。(P.48~P.58)
- 正しいビデオ入力を選んでいませんか。(P.13)
- ビデオ機器の電源が入っていますか。

突然電源が切れた

- オフタイマーを設定していませんか。(P.24)
- 無操作電源オートオフ機能を設定していませんか。(P.24)
- 放送終了後に電源が切れたときは、無信号電源オートオフ機能が働いたためです。(P.24)

画面表示が消えない

- ビデオ機器の映像が映っていますか。受信できるチャンネルを選んでいませんか。入力信号がないときは強制的に表示され、消すことはできません。

BSチャンネルが選べない

- BSジャックランプが点灯していませんか。BSジャック中は切り換えられません。録画が終わってからBSジャックを解除してください。

独立音声のとき映像が出ない

- 「映像カット」の設定が「入」になっていませんか。映像を見たいときは「切」にしてください。(P.62)

パソコンの映像が映らない

- VGAケーブルは正しく接続されていますか。(P.64)
- パソコンのディスプレイ表示の設定は正しいですか。640x480ドットのVGAに設定してください。

このようなときは故障ではありません

- ブラウン管に手を触れると弱い電気を感じることがありますが、これはブラウン管が静電気を帯びているため、人体に影響はありません。
- 画面に白い服などの明るい画像が静止しているとき、その部分に色が付くことがあります。これはブラウン管の構造によるもので、明るい画像がなくなれば消えます。
- 部屋の温度変化により、テレビから「ミシッ」という音がすることがあります。画面や音声が異常がなければ心配はありません。
- 磁石やスピーカーなどを近づけたとき、画面が揺れたり色むらが出ることがあります。これは磁気の影響を受けているため故障ではありません。

以下のようなときは、アンテナの調整や妨害機器への対策などで症状が改善される場合もありますが、どうしても避けられないこともあります。

雪が降っているような画面になる(スノーノイズ)・雑音が出る

- アンテナは正しく接続されていますか。
- 屋外のアンテナ線が切れたり、はずれたりしていませんか。
- アンテナの向きが変わっていたり、壊れていたりしていませんか。

画像が2重・3重になる(ゴースト)

- 山や建物などの影響が考えられます。また、放送局のアンテナが近い場合は、テレビに直接入る電波が影響していることも考えられます。

画面にはん点が出る・雑音が出る(妨害)

- ドライバー・自動車・オートバイ・蛍光灯などの妨害電波の影響が考えられます。

画面にしま模様が出る・雑音が出る(混信)

- 無線局やパソコン・AV機器・電子レンジなどからの電波の混入が考えられます。

故障かな?と思ったらまず確かめて

保証とアフターサービス
故障かな? / 索引

こんなメッセージが表示されたら

次のようなメッセージが表示されたときは、操作を中止するか、画面の指示にしたがって機能を解除してからもう一度操作してください。

メッセージ	原因
レギュラーのため操作できません。	画面サイズが「レギュラー」のときに、画面上下移動をしようとしたため。
HD/EDモード中のため操作できません。	ハイビジョン放送やワイドクリアビジョン放送を見ているときに画面サイズを変えようとしたり、メニューの「3次元Y/C選択」をしようとしたため。
MUSEモード中のため操作できません。	ハイビジョン放送を見ているときに画面サイズを変えようとしたり、メニューの「3次元Y/C選択」をしようとしたため。
TVモードでないため操作できません。	<ul style="list-style-type: none"> ● テレビ放送以外を見ているときに、テレビ放送のチャンネル合わせをしようとしたため。 ● 外部MUSEやパソコン、ビデオを見ているときに、音声切換をしようとしたため。
BSモードでないため操作できません。	BS放送以外を見ているときに、次の操作をしようとしたため。 <ul style="list-style-type: none"> ● アンテナ入力レベルを調節しようとしたため。 ● TV/独立ボタンを押したため。 ● BS裏録「切」のとき、BSジャックボタンを押したため。
パソコンモードでないため操作できません。	パソコン選択中(パソコンボタンを押したとき)以外のときに、メニューの「パソコンボタン設定」をしようとしたため。
NTSCモードでないため操作できません。	ハイビジョン放送やパソコンの映像を見ているときに、画面上下移動をしようとしたため。
BSジャック入のため操作できません。 切にしてから操作して下さい。	BSジャック中に、次の操作をしようとしたため。 <ul style="list-style-type: none"> ● BSチャンネルを変えようとした。 ● 外部MUSEボタンを押した。 ● メニューの「BS電源オートオフ」を選ぼうとした。 ● メニューの「アンテナ入力レベル表示」を選ぼうとした。 ● メニューの「オートリターン設定」をしようとした。 ● メニューの「BSアンテナ電源」を選ぼうとした。 ● メニューの「映像カット」を選ぼうとした。 ● TV/独立ボタンを押した。
BSジャック選択中です。	BSチャンネルの「HD設定」を「入」(「チャンネル編集」▶P.41)にしたチャンネルでBSジャックを行ったため。
BSジャック MUSEデコーダーVTRモード中です。	BSジャックボタンで「MUSEデコーダー VTR、BS裏録 切」を選んで、MUSEデコーダー/MUSE-NTSCコンバーターをビデオデッキ専用として使っているときに、ハイビジョン放送のチャンネルを選ぼうとしたため。
パソコンモード選択中のため操作できません。	パソコン選択中(パソコンボタンを押したとき)に、オートパノラマなどの設定や、メニューの「3次元Y/C選択」をしようとしたため。

メッセージ	原因
CATVダイレクト切のため操作できません。	メニューの「CATVダイレクト」が「切」のときに、CATVのチャンネル編集をしようとしたため。
ビデオ2選択中のため操作できません。	「ビデオ2」を選んでいるときに、メニューの「オートリターン設定」をしようとしたため。
ビデオ2入力がリターン入力に設定されているため操作できません。	メニューの「オートリターン設定」を「デコーダー入力(オート)」か「デコーダー入力(強制)」に設定しているときに、「ビデオ2」を選ぼうとしてビデオ2ボタンを押したため。
ビデオ2入力がゲーム入力に設定されているため操作できません。	メニューの「ゲームボタン設定」で、「入力選択」を「ビデオ2」に設定しているときに、メニューの「オートリターン設定」をしようとしたため。
オフタイマーのため3分後に電源が切れます。 オフタイマーボタンを押すと設定を変更できます。	オフタイマーが設定されているため。 電源が切れる時間は「3分後」から表示され始め、「2分後」や「1分後」と変わっていきます。
3時間無操作のため3分後に電源が切れます。 続けて見る場合には音量ボタンを押して下さい。	無操作の状態が長時間続いたため。 電源が切れる時間は「3分後」から表示され始め、「2分後」や「1分後」と変わっていきます。
無信号のため3分後に電源が切れます。	無信号の状態が1分間続いたため。 電源が切れる時間は「3分後」から表示され始め、「2分後」や「1分後」と変わっていきます。
デコーダーで選択して下さい。	BS有料放送を見ているときや、メニューの「オートリターン設定」で「デコーダー入力(強制)」が選ばれているときに、本機の音声切替ボタンやTV/独立ボタンを押したため。
BSアンテナ電源を確認して下さい。	メニューの「BSアンテナ電源」が正しく設定されていないか、BSアンテナのケーブルがショートしているため。 「BSアンテナ電源」(●P.38)を変更しても、まだこのメッセージが表示される場合は、販売店にご相談ください。

こんなメッセージが表示されたら

保証とアフターサービス
故障かな？／索引

シネスコサイズ

映像ソフトの画面の縦横比が1:2.35になっているもの。ピスタサイズより横長。

受信チャンネル

受信できる放送局のチャンネル(周波数帯域)のこと。新聞のテレビ欄などに載っているチャンネル番号のことをいいます。

スーパーオートパノラマ

本機のオートパノラマ機能の呼称。

スクランブル(放送)

映像・音声信号を暗号化した信号。WOWOWやSt.GIGA、CATVの一部で使われています。

独立音声

テレビ画面の映像と関係のない音声だけの放送。

ハイビジョン放送

現行のテレビ方式(NTSC)の約5倍の情報量を持つ高画質の放送方式。

ピスタサイズ

映像ソフトの画面の縦横比が1:1.85になっているもの。

ぴったりワイドボタン

「映画」「ドラマ」「ゲーム」「パソコン」の各ボタンのこと。画面サイズと画質を見たい番組に適した状態に設定します。

ワイドクリアビジョン放送

画面の横と縦の比率が16:9の放送。本機では識別信号を検出して水平解像度を向上させ、自動的に画面サイズを「シネマ」に切り換えます。(ふつうのテレビで見ると画面の上下に黒い帯が出ます。)

Aモード音声

BSで放送される音声の種類のひとつ。音質はFM放送以上で、テレビ音声と独立音声があります。

AVコンピュリンクII

接続したビデオデッキの操作で、テレビを連動して使うことができる機能。(AVコンピュリンクIIを備えたビクター製のビデオデッキと接続します。)

Bモード音声

BSで放送される音声の種類のひとつ。音質はCD(コンパクトディスク)と同等です。

BSジャック

録画中のBSチャンネルや音声を固定して、録画中に間違えて他の操作をしないようにしたり、本機に接続したW-VHSデッキやBSチューナー内蔵のビデオデッキが本機内蔵のMUSEデコーダー/MUSE-NTSCコンバーターを専用で使えるようにする機能です。

BSデコーダー

BS有料放送のスクランブルを解除する機器。

CATV(ケーブルテレビ放送)

有線テレビ放送のこと。サービスの行われている地域でのみ受信することができます。ご覧になるには、CATV各社との契約が必要です。加入は有料で、ふつうのテレビ放送以外にいろいろな番組を放送しています。

ED

ワイドクリアビジョン信号のこと。(水平走査周波数は31.5kHzです。)

E.E.センサー

Ecology & Economy(目にやさしい省電力)+ Electronic Eye(電子の目)。部屋の明るさに合わせて、画面の明るさを自動的に調節します。

HD

ハイビジョン信号のこと。W-VHSデッキの映像出力(Y、P_B、P_R)などが、これにあたります。

JSB

日本衛星放送株式会社。

MUSE

ハイビジョンの帯域圧縮伝送方式。

MUSE-NTSCコンバーター

MUSE信号を現行のNTSC信号に変更するための機器。

NTSC

現行のテレビ(映像)方式。

S映像信号

従来の映像信号を輝度信号と色信号に分離した信号。鮮明で色にじみの少ない映像が楽しめます。S-VHS方式のビデオデッキやビデオムービーに採用されています。

S1映像信号

S映像信号にMUSE-NTSCコンバーターのフルモード(縦長の映像)を自動判別するための識別信号を重畳させた信号。本機では識別信号を検出して自動的に画面サイズを「フル」に切り換えます。

S2映像信号

S映像信号に、ワイドクリアビジョン放送を自動判別するための識別信号を重畳させた信号。本機では識別信号を検出して自動的に画面サイズを「シネマ」に切り換えます。S1映像信号の機能もあわせ持ち、識別信号によって画面サイズが「レギュラー」「フル」「シネマ」に切りかわります。

St. GIGA

衛星デジタル音楽放送株式会社の放送局名。WOWOWの独立音声を使って放送しています。

WOWOW

JSBが放送する番組の愛称。

索引

数字、アルファベット

3次元Y/C選択	63
AVコンピュリンクII	48, 56, 58
BSチャンネルの設定	40
CATV	76
CATVダイレクト	43
CATVチャンネルの設定	44
E.E.センサー	20, 76
MUSE4CH音声	69
M-Nコン出力	61
MUSE-NTSC変換出力	61
S1映像信号	76
S2映像信号	76
S映像信号	76
W-VHS入力モード設定	62

【ア行】

明るさ調節	21
アフターサービス	78
アンテナの接続	26, 36
一括チャンネル合わせ	32
色あいの調節	21
色の濃さの調節	21
映像カット	62
映像選択	
ゲーム	20
シアター	20
ノーマル	20
リビング	20
映像調節	
明るさ	21
色あい	21
色の濃さ	21
画質	21
ピクチャー	21
エラーメッセージ	74
オートパンorama	18
オートリターン設定	61
オフタイマー	24
音声切換	22
音声調節	
高音	23
低音	23
バランス	23

【カ行】

各部の名称	
本体後面	47
本体前面	9
リモコン	10
画質調節	21
画面サイズ	
シネマ	16
字幕パノラマ	16
パノラマ	16
フル	16
レギュラー	16
画面サイズ選択	18
画面上下移動	18
画面表示	14
ケーブルテレビ放送	76
ゲームボタン設定	67
高音の調節	23
故障かな?	72

【サ行】

サラウンド	22
受信チャンネル	76
受信チャンネルの設定	
BSチャンネルの設定	40
CATVチャンネルの設定	44
一括チャンネル合わせ	32
地域番号表	28
チャンネル編集	34, 40, 44
仕様	71
消音	14
白バランス	20
スキップ	35, 41, 45
接続	
AVコンピュリンクII	48, 56, 58
BSアンテナ	36
BSチューナー内蔵のビデオデッキ	50, 54
BSチューナーなしのビデオデッキ	48
BSデコーダー	48, 54, 58
MUSE-LDプレーヤー	53
VHF/UHFアンテナ	26
W-VHSデッキ	56, 58
アンプ(オーディオシステム)	68
テレビゲーム機	66
ノートパソコン	64
ビデオムービー	52
録画用BS内蔵ビデオデッキ	37
録画用ビデオデッキ	27

【タ行】

地域番号表	28
地磁気補正	70
チャンネルサーチ	14
チャンネル編集	
BS	40
CATV	44
VHF/UHF/CATV	34
低音の調節	23
テレビを見る	12
同軸ケーブル	26, 36
独立音声	22, 76

【ナ行】

入力切換	13
------	----

【ハ行】

パソコンボタン設定	65
バランスの調節	23
ピクチャー調節	21
微調整	35, 45
フィーダー線	26
付属品	8

【マ行】

無信号電源オートオフ	24
無操作電源オートオフ	24
モニター出力設定	60

【ヤ行】

用語解説	76
------	----

【ラ行】

レギュラー(4:3)映像サイズ設定	19
-------------------	----

【ワ行】

ワイドクリアビジョン放送	76
--------------	----

保証とアフターサービス

保証書（別添）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。保証期間は、お買い上げの日から1年間です。ただし、ブラウン管については2年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

当社はカラーテレビの補修用性能部品を製造打ち切り後最低8年間保有しています。この期間は通商産業省の指導によるものです。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店または最寄りのご相談窓口にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

修理をご依頼になる前に、「故障かな?と思ったらまず確かめて」(P.72)にしたがって確認をしてください。それでも不具合や異常があるときは、電源を切り、電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

修理の際は保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品名	ハイビジョンテレビ
型名	HV-32Z1
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も合わせて
お名前	
電話番号	() -
訪問ご希望日	

便利メモ	お買い上げの販売店 () -
------	-----------------

修理料金のしくみ

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費が含まれています。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

ビクター製品のアフターサービスはお買い上げの販売店にご依頼ください

ご贈答品等で保証書に記載のお買い上げ販売店にご依頼にできない場合は、最寄りの「ご相談窓口」にご相談ください。

● 修理についてのご相談窓口（ビクターサービスエンジニアリング株式会社）

所在地、電話番号は変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

北海道地区		
札幌S.C.	(011)898-1180	〒004 札幌市厚別区厚別東5条1丁目2-29
苫小牧S.S.	(0144)34-6682	〒053 苫小牧市緑町2-7-11
室蘭S.S.	(0143)44-8168	〒050 室蘭市宮の森町3丁目13-13
旭川S.C.	(0166)61-3659	〒070 旭川市神居二条3-2-15
北見S.C.	(0157)25-8557	〒090 北見市山下町4-7-19
釧路S.C.	(0154)24-0797	〒085 釧路市若竹町6-13
帯広S.S.	(0155)24-4493	〒080 帯広市東六条南12-11
函館S.S.	(0138)46-5324	〒041 函館市美原3-16-25
東北地区		
青森S.C.	(0177)23-2261	〒030 青森市大字浦町字奥野68-1
八戸S.S.	(0178)44-4521	〒031 八戸市青葉2-21-2
弘前S.S.	(0172)28-0165	〒036 弘前市高田1-13-1

盛岡S.C.	(0196)37-0121	〒020 盛岡市津志田12地割字新田壇94番地1
水沢S.S.	(0197)22-2773	〒023 水沢市天文台通り3-12
秋田S.C.	(0188)24-3189	〒010 秋田市山王中園町4-1
大館S.S.	(0186)43-0980	〒017 大館市美園町5-6
横手S.S.	(0182)32-8873	〒013 横手市赤坂字大道向3-6
仙台S.C.	(022)287-0151	〒983 仙台市若林区六丁の目西町7-13
石巻S.S.	(0225)94-7711	〒986 石巻市門脇字四番谷地8-18
山形S.C.	(0236)42-0279	〒990 山形市松山3-12-18
酒田S.S.	(0234)26-7145	〒998 酒田市亀ヶ崎6-6-1
郡山S.C.	(0249)52-6331	〒963 郡山市堤1-3
いわきS.S.	(0246)26-4991	〒973 いわき市小島町1-2-2
会津若松S.S.	(0242)32-0247	〒965 会津若松市滝沢町1-5
福島S.S.	(0245)53-9437	〒960-01 福島市本内字南原26-1

信越地区		
新潟S.C.	(025)241-0527	〒950 新潟市明石1-2-19
佐渡S.S.	(0259)57-3127	〒952-13 佐渡郡佐和田町 河原田本町93
長岡S.C.	(0258)24-1462	〒940 長岡市下下条2-1366-1
上越S.S.	(0255)44-9987	〒942 上越市五智1-11
松本S.C.	(0263)25-9353	〒390 松本市鎌田2-3-50
長野S.C.	(0262)21-9946	〒380 長野市川合新田962-1
上田S.S.	(0268)23-3589	〒386 上田市古里79-1
関東地区		
前橋S.C.	(0272)55-5920	〒371 前橋市大渡町1-19-1
宇都宮S.C.	(028)635-2656	〒320 宇都宮市住吉町17-9
水戸S.C.	(0292)46-1531	〒310 水戸市元吉田町1077
土津S.C.	(0298)22-5946	〒300 土浦市真鍮6-1-25
大宮S.C.	(048)654-5221	〒330 大宮市東大成町2-658-1
熊谷S.S.	(0485)53-5095	〒361 行田市城西2-7-39 ツインハイツ 石山B
川越S.C.	(0492)45-3124	〒350 川越市小室491-1
甲府S.S.	(0552)37-3136	〒400 甲府市湯田2-11-5
千葉S.C.	(043)247-4551	〒261 千葉市美浜区幸町2-1-1
木更津S.S.	(0438)36-6413	〒292 木更津市真船5-4-9
柏S.C.	(0471)75-4321	〒277 柏市豊四季512-10-67
浦安S.C.	(0473)53-6189	〒279 浦安市当代島2-13-27
東京地区		
首都圏S.C.	(03)5803-2888	〒113 文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル4F
本郷S.C.	(03)5684-8254	〒113 文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル1F
秋葉原S.S.	(03)3251-2128	〒101 千代田区外神田1-6-6
練馬S.C.	(03)3993-7520	〒176 練馬区豊玉南1-19-1
大田S.C.	(03)3727-9385	〒145 大田区北千束2-20-6
八王子S.C.	(0426)46-6914	〒192 八王子市大和田町1-11-24
特機S.C.	(03)3874-5231	〒110 台東区根岸5-4-3
神奈川地区		
川崎S.C.	(044)975-1878	〒216 川崎市宮前区再平台3-2 (第2石原ビル)
横浜S.C.	(045)651-0402	〒231 横浜市中区翁町1-3-1
横須賀S.S.	(0468)34-9161	〒239 横須賀市久里浜6-4-1
平塚S.C.	(0463)23-2686	〒254 平塚市老松町4-9(木村ビル)
小田原S.S.	(0465)24-0657	〒250 小田原市浜町4-1-12
相模原S.C.	(0427)76-2051	〒229 相模原市古淵3-7-4
静岡地区		
静岡S.C.	(054)282-4141	〒422 静岡市曲金6-5-28
沼津S.S.	(0559)22-1557	〒410 沼津市筒井町6-5
浜松S.S.	(053)421-3441	〒435 浜松市北島町785
東海・北陸地区		
名古屋S.C.	(0568)25-3235	〒481 西春日井郡西春町 九ノ坪鴨田121-1
三河S.S.	(0564)26-1005	〒444 岡崎市井ノ口町河原西31
豊橋S.S.	(0532)64-0815	〒440 豊橋市佐藤町山崎56-2
岐阜S.S.	(058)274-1947	〒500 岐阜市宇佐南3-1-28
三重S.S.	(0593)52-0841	〒510 四日市市石塚町1-12
津S.S.	(0592)29-7780	〒514 津市大字半田603-1 半田事務所1F
富山S.C.	(0764)25-2397	〒930 富山市総田輪4-3-5
金沢S.C.	(0762)31-5242	〒920 金沢市長土塚2-1-27
福井S.S.	(0776)53-6916	〒910 福井市西開発3-211

近畿地区		
滋賀S.S.	(0775)82-5812	〒524 守山市浮気町268
京都S.C.	(075)313-3186	〒600 京都市下京区 七条御所の内北町91
福知山S.S.	(0773)22-8664	〒620 福知山市厚東町145-2
奈良S.C.	(0744)24-6271	〒634 橿原市葛本町834-2
大阪S.C.	(06)304-5731	〒532 大阪市淀川区田川2-4-28
堺S.C.	(0722)78-3351	〒593 堺市深井沢町3135
和歌山S.C.	(0734)72-6799	〒640 和歌山市太田430-8
田辺S.S.	(0739)22-9914	〒646 田辺市文理1-19-18
神戸S.C.	(078)252-0561	〒651 神戸市中央区磯上通3-2-16
姫路S.S.	(0792)34-3833	〒670 姫路市中地南町11-1
明石S.S.	(078)924-1115	〒673 明石市西明石北町3-4-17
中国地区		
岡山S.C.	(086)243-1566	〒700 岡山市西古松西町8-23
広島S.C.	(082)243-9839	〒730 広島市中区光南3-9-17
福山S.S.	(0849)31-6984	〒721 福山市南蔵王町3-5-15
呉S.S.	(0823)74-9364	〒737 呉市阿賀北3-1-27-101
山口S.C.	(0839)24-3758	〒753 山口市大字吉敷柿木田 3446-4
徳山S.S.	(0834)27-1331	〒745 徳山市野上町2-35
下関S.S.	(0832)51-1040	〒751 下関市熊野町2-14-23
四国地区		
高松S.C.	(0878)66-1200	〒761 高松市田村町205-1
徳島S.C.	(0886)22-7387	〒770 徳島市沖浜2-37
高知S.C.	(0888)82-0546	〒780 高知市高須新町4-143
松山S.C.	(0899)23-0372	〒791 松山市中央1-4-12
宇和島S.S.	(0895)20-1018	〒798 宇和島市坂下津甲407-40
新居浜S.S.	(0897)65-1120	〒792 新居浜市東雲町1-1-90
九州・沖縄地区		
福岡S.C.	(092)431-1261	〒812-91 福岡市博多区 博多駅前4-16-1
久留米S.C.	(0942)39-3495	〒830 久留米市西町字神浦1-1192
北九州S.C.	(093)921-3981	〒802 北九州市小倉北区 三萩野2-9-3
筑豊S.S.	(0948)29-1146	〒820 飯塚市片島2-22-27
佐賀S.S.	(0952)26-8785	〒840 佐賀市本庄町大字袋265-1
長崎S.C.	(0958)62-5522	〒852 長崎市城山町9-13
佐世保S.S.	(0956)33-5568	〒857-11 佐世保市木風町1467-2
大分S.S.	(0975)43-1422	〒870 大分市大道町4-1-2
熊本S.C.	(096)353-4536	〒861-41 熊本市近見町1218-1
宮崎S.S.	(0985)24-5401	〒880 宮崎市霧島町3-59
延岡S.S.	(0982)35-7077	〒882 延岡市惣領町24-3
鹿児島S.C.	(099)267-3572	〒891-01 鹿児島市小松原2-23-28
沖縄S.C.	(098)898-3631	〒901-22 沖縄県宜野湾市 真志喜1-13-16
山陰地区		
山陰ビクター販売(株) サービス部	(0852)31-2811	〒690 松江市西川津町 1484-3
出雲営業所サービス係	(0853)21-4611	〒693 出雲市今市町854
浜田営業所サービス係	(0855)22-1584	〒697 浜田市長浜町671-1
米子営業所サービス係	(0859)34-2801	〒683 米子市車尾845
鳥取営業所サービス係	(0857)23-2151	〒680 鳥取市富安2-45

0396

保証とアフターサービス

保証とアフターサービス
故障かな? 索引

ご相談や修理は

**ビクター製品についてのご相談や修理のご依頼は、
お買い上げの販売店にご相談ください。**

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記のご相談窓口にご相談ください。

修理などのアフターサービスに関するご相談
ビクターサービスエンジニアリング株式会社

お買い物相談や製品についての全般的なご相談
お客様ご相談センター

78～79ページをご覧ください

東京 ☎ (03) 5684-9311 【代表】

〒113 東京都文京区本郷3丁目14-7 ビクター本郷ビル

大阪 ☎ (06) 765-4161 【代表】

〒543 大阪市天王寺区小橋町10-16 大阪ビクタービル

愛情点検

●長年ご使用のテレビの点検をぜひ！

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。



このような
症状は
ありませんか

- 電源スイッチを入れても映像や音が出ない。
- 上下、または左右の映像が欠けて映る。
- 映像が時々、消えることがある。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。



ご使用を
中 止

故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして必ず販売店にご相談下さい。

ちょっとした
心づかいで
テレビの安全



この取扱説明書の表紙以外はエコマーク認定のリサイクルペーパーを使用しています。



省エネで
守る環境
豊かな暮らし

Victor JVC
日本ビクター株式会社

テレビ事業部

〒306-06 茨城県岩井市大字辺田1106番地 電話 (0297) 35-1111 【代表】